

(HK/WK G/R タイプ D/C+ オプション)

[illegible]

EKL61353N2 以前の改訂履歴は改訂前の組立ポイント集をご参照ください。

- TOTO SB・UBは認定組立者様での組立てが必須です。
未認定組立者様は、認定取得手続きが必要です。上記までご連絡ください。



EKL61353N3 / 2021.8

FOTO S.B.U.B 組立ポイント集 ■ シンラ HK/WK G/R D/C+オプション

TOTO

SB·UB

シンラ HK / WK シリーズ

- 組立ポイント集は、組立説明書から要点を抜粋したものです。
組立てのガイドとしてご使用ください。
手順や詳細については記載していないところがあり、組立ポイント集の内容だけでは、機能と品質が確保されません。
- 必ず、組立ポイント集の記載事項を優先し、「組立説明書」の内容に従って、正しく組み立ててください。
「組立ポイント集」および「組立説明書」に従わない方法で組み立て、それが原因で不具合が生じた場合は、保証いたしかねます。
- 本書では、イラストは主として、R(右)勝手(本体品番上ドア位置がAまたはB)を基本に記載しています。

対象タイプと組立ポイント集対応表

対象タイプ	組立ポイント集
C/D(基本仕様)	EKL61354N3
C/D +オーバーヘッドシャワー、調光調色、 床ワイパー洗浄、フルスクリーン片引戸	EKL61353N3
B	EKL61355N3
G/R	EKL61353N3

2021年8月の主な変更点

- ・コンフォートシャワーバー(手すり兼用)に変更
- ・床ワイパー洗浄用のドアセンサーを追加
- ・床色にオンブレ柄を追加

HK / WK
G/Rタイプ
D/C+オプション



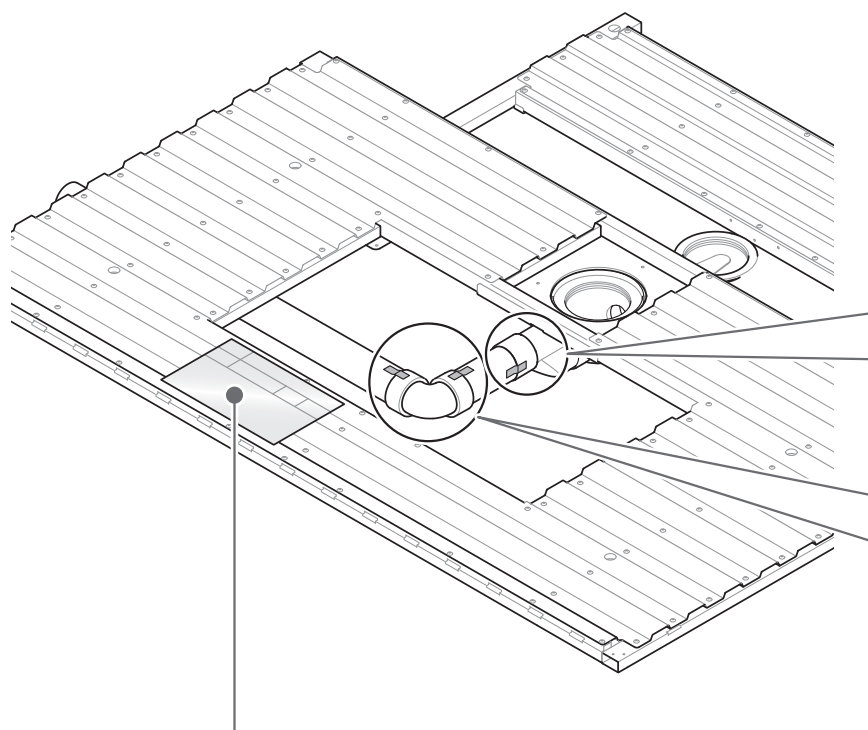
EKL61353N3

組立記録写真撮影のお願い

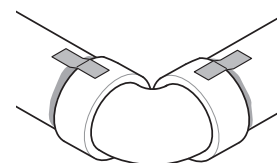
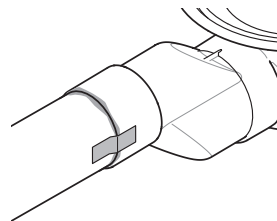
組立記録写真は、組立てを確実に実施した証明となります。
止水に関わる重要項目を写真撮影し、保管することをお勧めします。
・以降に、代表的な重要項目を記載しています。

1 トラップ・排水管〈排水管を接続する場合〉

- 〈撮影ポイント〉
- 雑排水管が着色塩ビ管用接着剤で接着されている
 - 配管接続確認シールが貼り付けられている
 - 奥まで配管が入っている



着色塩ビ管用接着剤で
接着されていることがわかる



※撮影時には看板を入れてください

【撮影看板】

現場名	〇〇様邸新築工事		
日付	2020.2.1	工事NO	345678

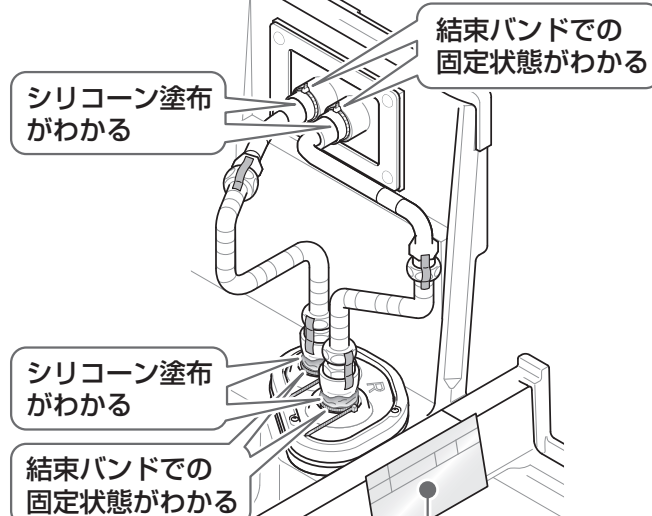
排水管接続

断熱防水
パン仕様

2 配管立上げ部の処理

- 〈撮影ポイント〉
- 結束バンドで配管が固定されている
 - 配管貫通パッキンの小口にシリコンが塗布されている
 - 配管接続確認シールが貼り付けられている

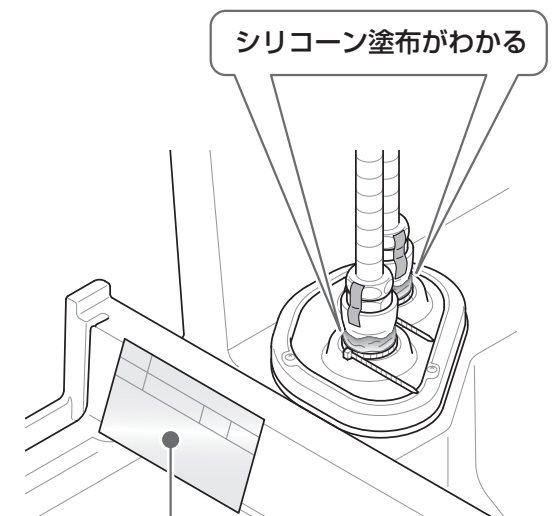
【給水給湯】



現場名	〇〇様邸新築工事		
日付	2020.2.1	工事NO	345678

配管立ち上げ部の処理

【追焚き】

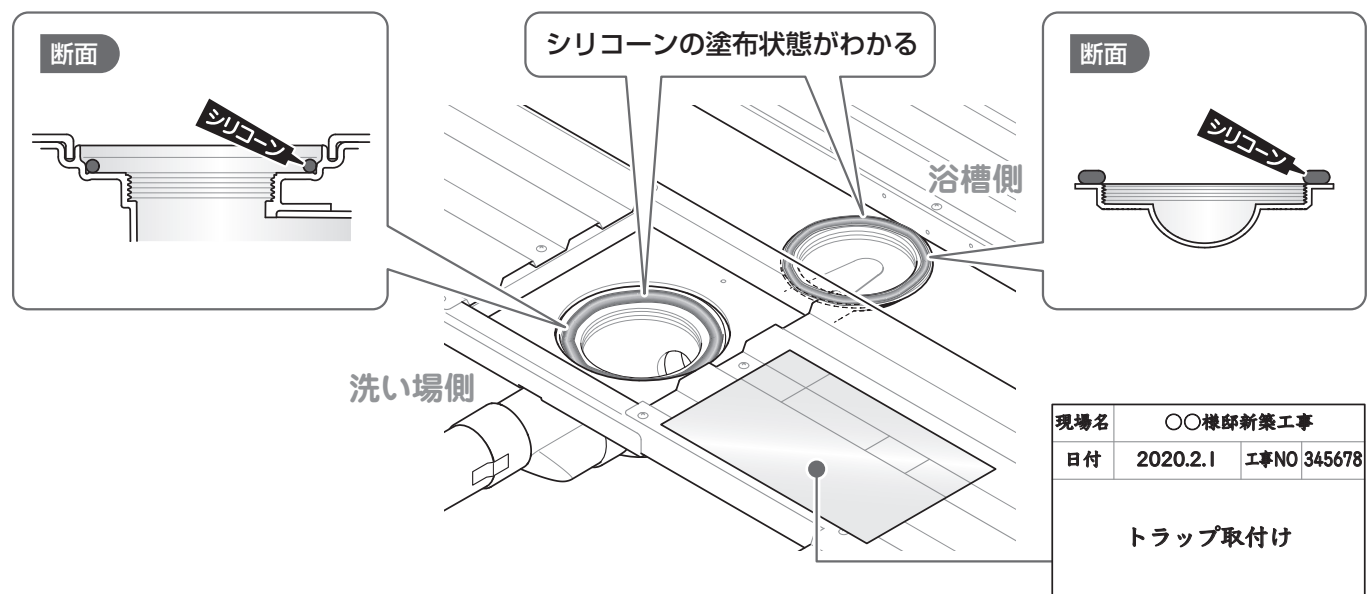


現場名	〇〇様邸新築工事		
日付	2020.2.1	工事NO	345678

配管立ち上げ部の処理

3 トラップ取付け

- 〈撮影ポイント〉
- トラップ上面にシリコンが塗布されている



現場名	〇〇様邸新築工事		
日付	2020.2.1	工事NO	345678

トラップ取付け

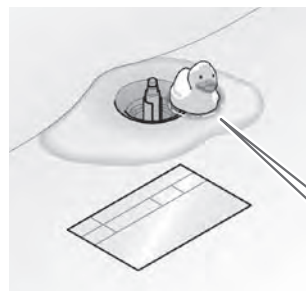
4 水張りテスト

〈撮影ポイント〉
■トラップフランジ上端より高い所で水を溜めている
※浴槽(断熱防水パン)・洗い場ともに撮影願います

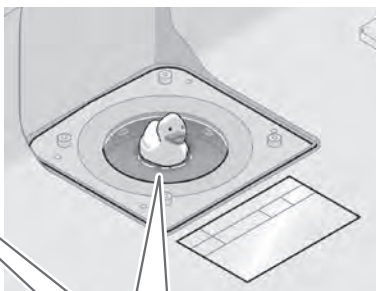
現場名	〇〇様邸新築工事		
日付	2020.2.1	工事NO	345678
水張りテスト			

【浴槽側】

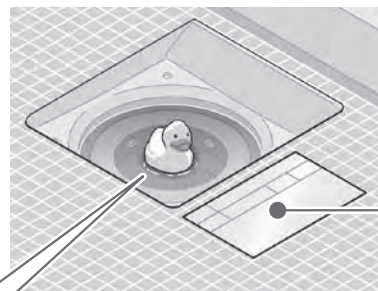
断熱防水パンなし



断熱防水パンあり



【洗い場側】

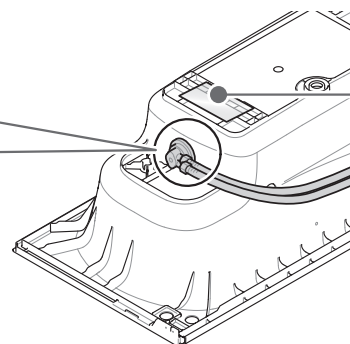
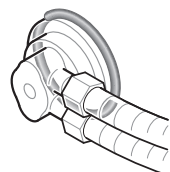


水を張った状態がわかるように物を浮かす

追焚きあり 5 追焚アダプター取付け

〈撮影ポイント〉
■追焚アダプター全周へのシリコン塗布がわかる

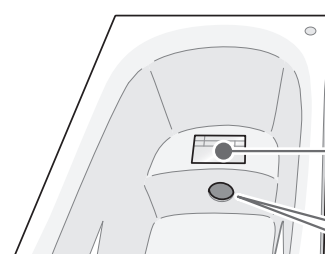
全周へのシリコン
塗布状態がわかる



現場名	〇〇様邸新築工事		
日付	2020.2.1	工事NO	345678
追焚アダプター取付け			

追焚アダプター取付けなし(穴加工のみ)の場合

〈撮影ポイント〉
■追焚アダプターを取り付けていないことがわかる
※組立て後の組立区分を明確にするため

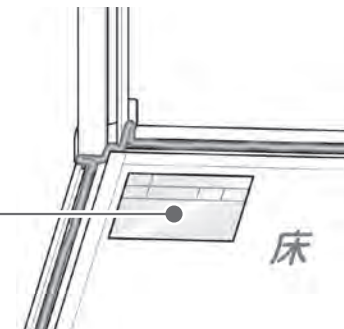


現場名	〇〇様邸新築工事		
日付	2020.2.1	工事NO	345678
追焚アダプター取付けなし			
穴加工のみ			

6 壁

〈撮影ポイント〉
■コーナー2次ジョイナー、2次ジョイナーが取り付けられている
■床パンのドアのせ部、壁のせ面の所定位置に1次シリコンが連続して打たれている
※コーナー・平部ともに撮影願います

現場名	〇〇様邸新築工事		
日付	2020.2.1	工事NO	345678
床シリコン塗布			



【コーナー部】

コーナー2次ジョイナー
取付けがわかる

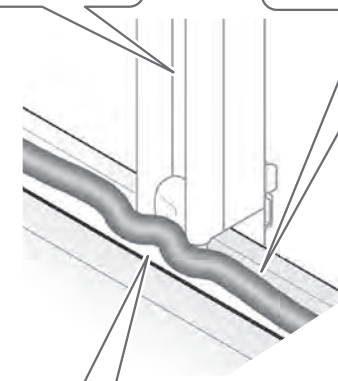
シリコンの
塗布状態がわかる



【平部】

2次ジョイナーの
取付けがわかる

シリコンの
塗布状態がわかる



パテの前は塗布がつながっていることがわかる

MEMO

安全上のご注意

組立ての前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく組み立ててください。

- ◎組立て完了後、試運転および各部の点検を行い、器具のがたつきや漏電・水漏れなどの安全上の不具合が無いことを確かめてください。
- ◎本体や水栓金具その他機器に同梱されている取扱説明書は、使用者に製品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。紛失や汚れのないように大切に保管し、組立て完了後、必ず使用者または建築工事責任者にお渡しください。

◎表示内容を見逃して誤った組立てをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

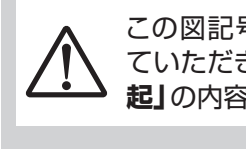


警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

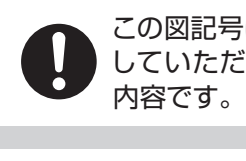


注意 この表示の欄は「傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

◎お守りしていただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この図記号は、気を付けていただきたい「**注意喚起**」の内容です。



この図記号は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。



この図記号は、必ずアース線を接続していただく「**強制**」の内容です。



警告

配線工事は、関連する法令や規定に従って、必ず「有資格者」が行う

- 不完全な接続や固定は、火災や漏電の原因

本体に組み込まれる水栓や電気機器などの付帯設備は、それぞれに添付されている組立説明書および製品本体の注意表示を守り、正しく設置する

- 誤った設置は、思わぬ事故や故障の原因

電気機器取付けの際は、必ず非通電状態で電源処理を行う

- 思わぬ事故や故障の原因

電源コード先端の棒端子はコネクター（市販品）に確実に差し込み、VVFコードと接続する

- 不確実な接続は、端子の過熱による火災の原因

 アース取付けが必要な電気機器は、必ずアース線の接続工事を行う

- 不完全なアース線の接続は、火災や漏電の原因



注意

換気扇、鏡、インテリアバーなどの付属品は、指定位置に確実に取り付ける

- 使用中に落下したり外れたりして、ケガをするおそれ

組立てに使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品類は、容器などに記載の注意表示に従って、正しく使用する

- 誤った使いかたをすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因

給水・給湯配管は、取付け前に必ず管内を清掃する

- ごみ、砂などの混入は、水漏れや吐水不良の原因

給水・給湯管および排水管は、添付されている組立説明書どおり確実に組み立てる

- 誤った組立ては、水漏れの原因

目盛り通りの湯が出るよう、必ず温度調節を行う

- 使用条件によっては目盛り通りの湯が出ず、やけどをするおそれ

必ず調圧弁を取り付ける（クリックシャワーの場合）

- 調圧弁を使用しなかった場合、シャワーホース内の水圧が高くなり、シャワーホースが破損したり水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれ

ボ G/R
HK/WK

床

浴槽

ジョイナー

壁

浴槽まわり

ドア枠

天井

検査 中間

水栓・カウンター

器具

ドア

仕上げ

機器類の
引継ぎ

注意

凍結が予想される場所で使用する場合は、配管部に断熱（保温）材を巻く
また、寒冷地用の場合は、「寒冷地用の水抜き方法」を参照の上、凍結予防を確実に実施する

- 部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれ

H2300壁パネルの運搬、設置、組立ては、2人作業で行う

- 最大35kgと重いため、1人で作業するとけがをするおそれ

作業上の注意事項



警告

■作業開始前

- ・道工具および電源コードの破損等を確認する
- ・保護手袋、ヘルメット、安全メガネ、長袖等の保護具を着用する

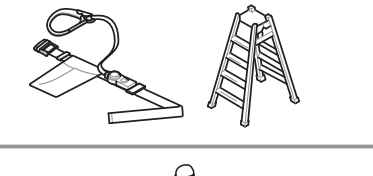




警告

■階上設置作業

- ・安全帯を使用する
- ・可能な場合は、脚立等にて階下から作業する
- ・作業場の開口部に注意する

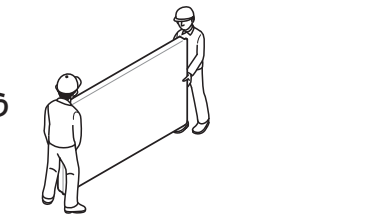




注意

■その他

- ・部材運搬時は、付近の人や相方へ声を掛ける
- ・重量物の運搬、設置、組立ては、2人作業で行う
- ・脚立作業は2人で行い、1人が補助をする
- ・常に整理整頓をする



工具

インパクトドライバー使用禁止

ねじ山や部材の破損防止

MEMO

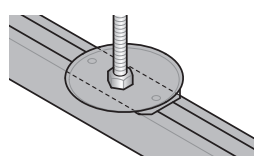
6

7

もくじ	
A1-I. 汎用吊架台	10
A1-II. 2×4階上吊架台	11
A2. 床	14
B. 浴槽	25
C. ジョイナー	28
D. 壁	30
E. 浴槽まわり	35
F1. ドア枠(折戸／開き戸)	36
F2. ドア枠(片／2枚／3枚引戸)	37
F3. ドア枠(折戸/開き戸/ 片/2枚/3枚引戸)	39
F4. ドア枠(フルスクリーン片引戸)	40
F5. FIX窓	45
G. 天井	45
I. 中間検査	51
J1. 2WAYタッチ水栓 (カウンター一体)(Cタイプ)	52
J2. 2WAYタッチ水栓 (カウンター一体)(Dタイプ)	54
J3. 2WAYタッチ水栓 (カウンター一体)(G/Rタイプ)	56
J5. お掃除ラクラクカウンター (床ワイパー洗浄・照明 あり)	58
K. 器具	66
L. ドア	69
L5. ドア(フルスクリーン片引戸)	70
P. 仕上げ	73
機器類の引継ぎ	79
Q. 水栓の確認と調節 S. 清掃・自主検査 T. 機器の電気工事と試運転 ※内容は組立説明書参照	

MEMO

A1-I. 汎用吊架台

吊架台の場合、
フレーム上に脚をのせる

1 仮固定

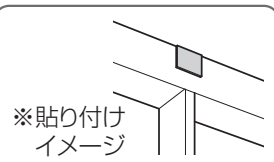
※階下からの仮固定や架台の転倒防止が必要な場合に実施

皿木ねじ4.1×50
×4 (架台フレーム付属)

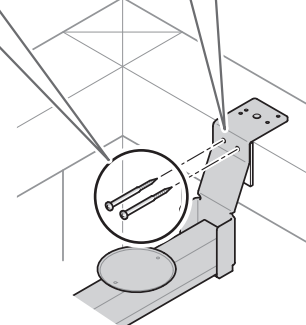
架台横方向の位置ずれ防止

φ3 下穴(すべて)

架台と躯体にすき間がある場合

※貼り付け
イメージ両面テープ付き
ライナー8枚入り(厚さ1mm)

テープ付きライナーで、すき間をうめる

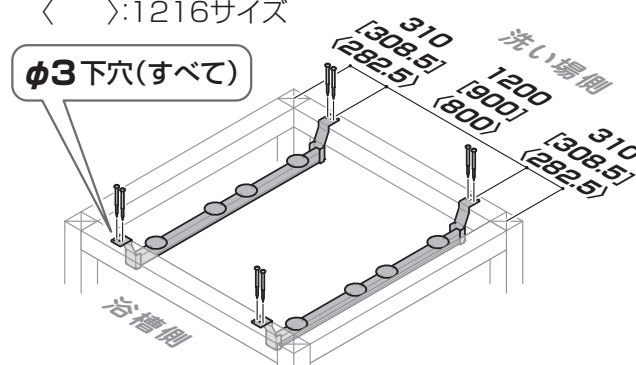


2 吊架台本固定

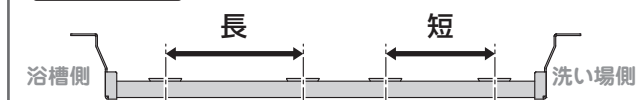
1717/1616/1317/1216

※カッコなし:1717/1616サイズ、
[]:1317サイズ、
〈 〉:1216サイズ丸木ねじ4.5×50
×8 EKL11067N1

φ3 下穴(すべて)

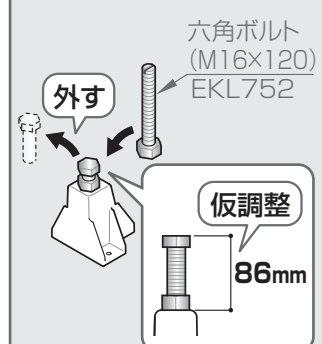


向きに注意



1717/1317のみ 支持ボルト取替え

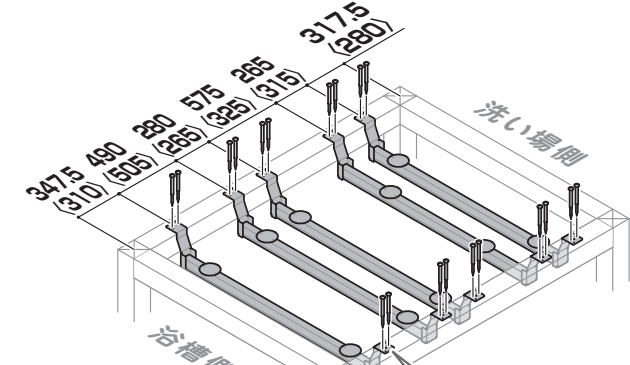
【洗い場側】



【浴槽側】

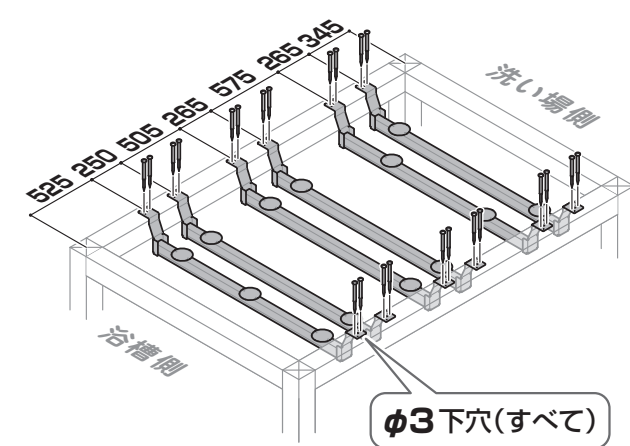


1620/1618

※カッコなし:1620サイズ、
〈 〉:1618サイズ丸木ねじ4.5×50
×20 EKL11067N1

φ3 下穴(すべて)

1624

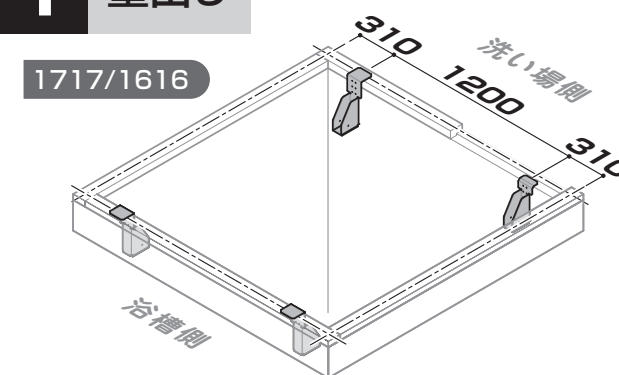
丸木ねじ4.5×50
×24 EKL11067N1

φ3 下穴(すべて)

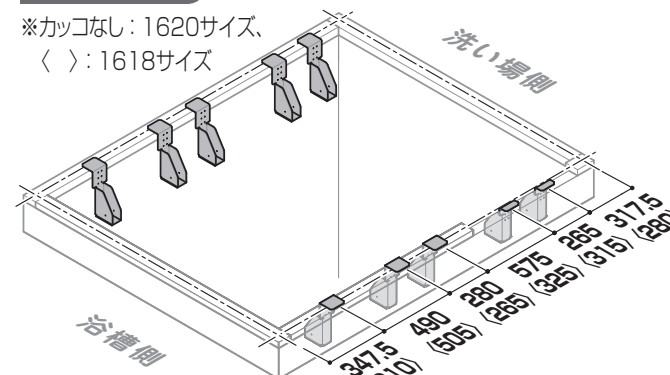
A1-II. 2×4階上吊架台

1 墨出し

1717/1616



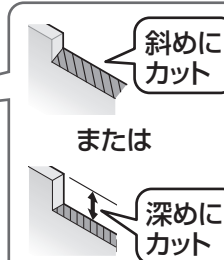
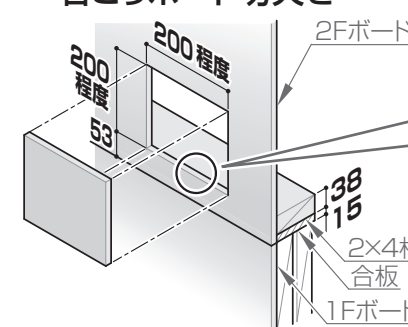
1620/1618

※カッコなし:1620サイズ、
〈 〉:1618サイズ

2 サイドフレーム取付け前準備

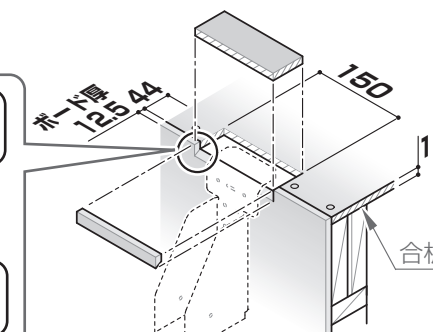
架台位置がドア下以外の場合

→石こうボード切欠き

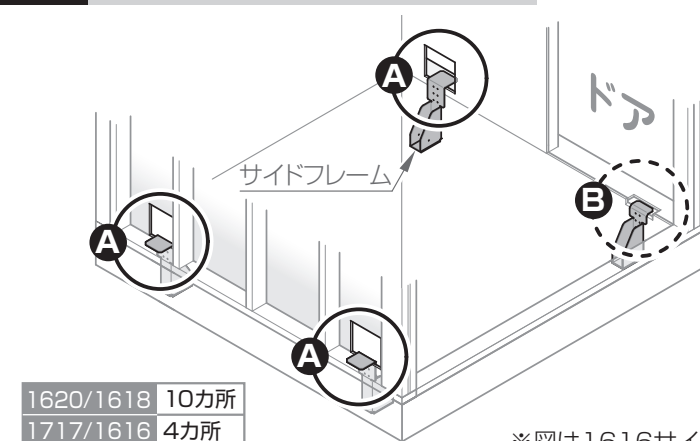
斜めに
カット
または
深めに
カット

架台位置がドア下の場合

→合板カット

斜めに
カット
または
深めに
カット

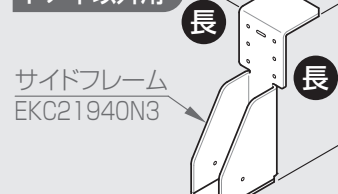
3 サイドフレーム仮固定

1620/1618 10カ所
1717/1616 4カ所

※図は1616サイズ

架台種類注意

ドア下以外用



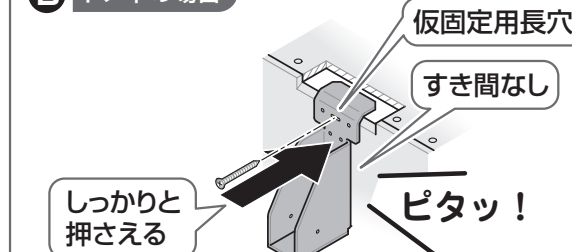
ドア下用

皿木ねじ5.1×60(φ3.6下穴)
各1 (サイドフレーム付属)

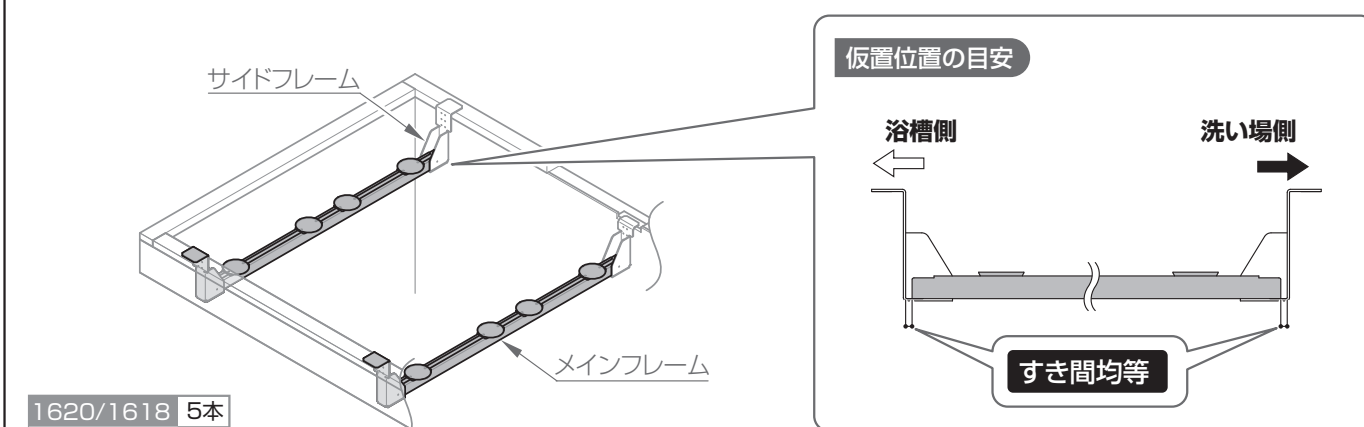
A ドア下以外の場合



B ドア下の場合

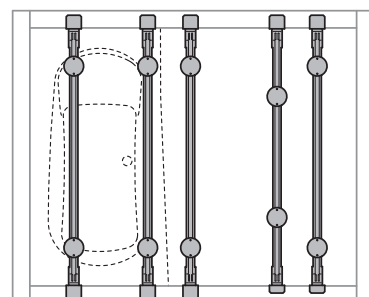


4 メインフレーム仮置き

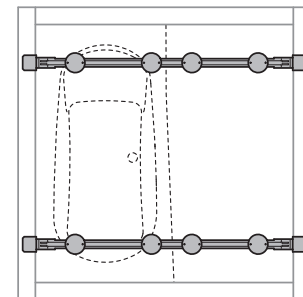


【メインフレーム取付図】 取付位置・向きに注意

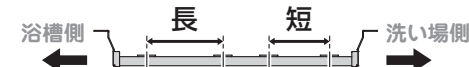
1620/1618



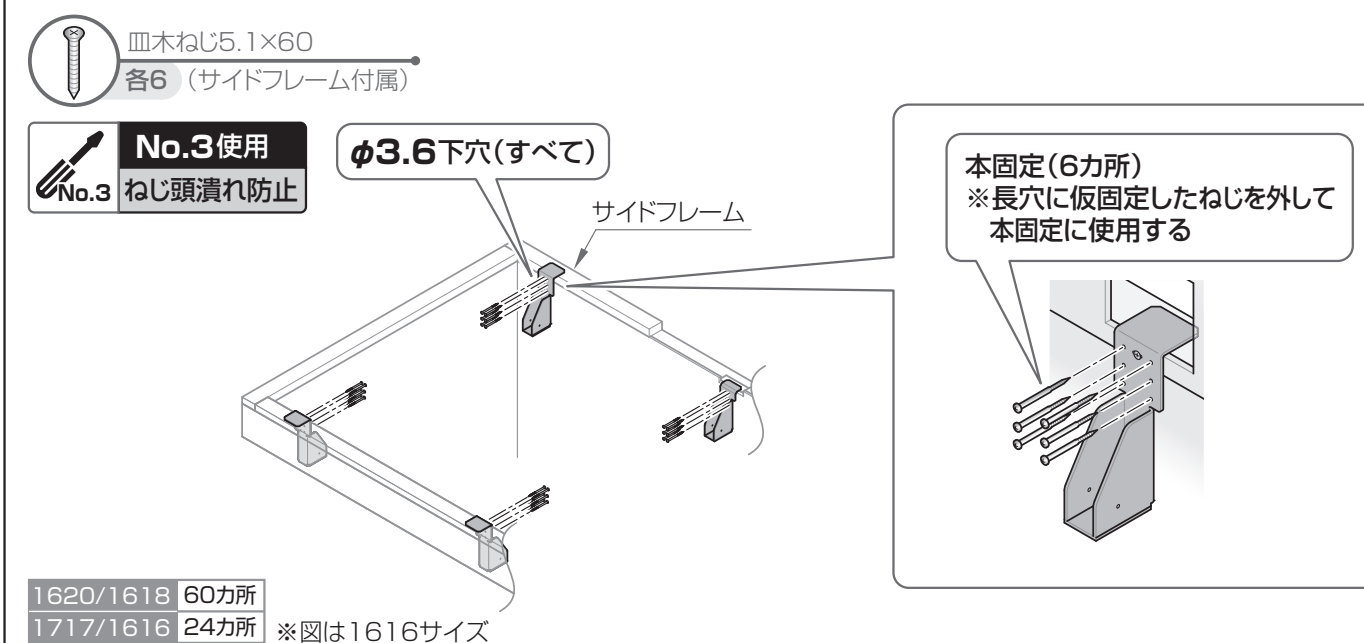
1717/1616



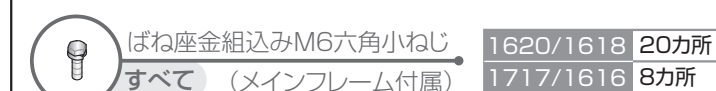
向きに注意



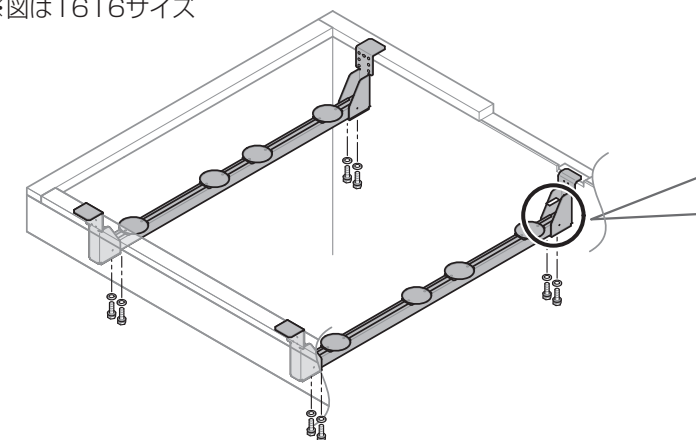
5 サイド・メインフレーム本固定



6 サイド・メインフレーム連結



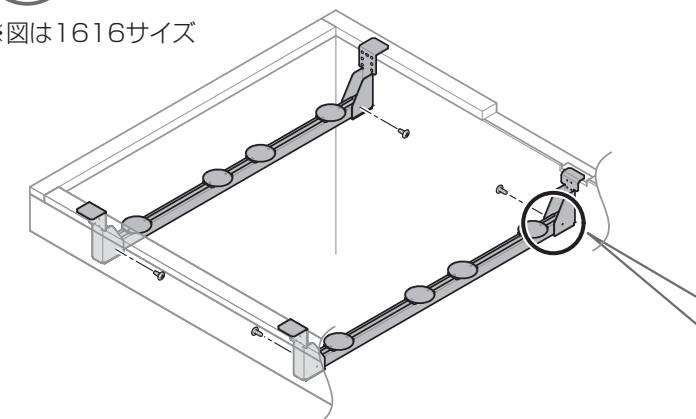
※図は1616サイズ



ねじは長穴側から差し込むこと
組立て間違い防止

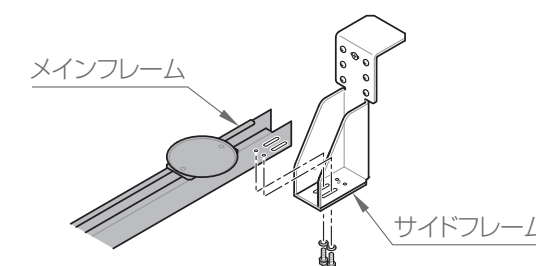


※図は1616サイズ

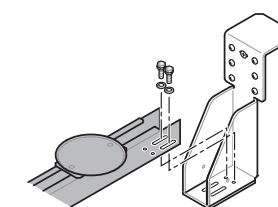


【下側から固定の場合】

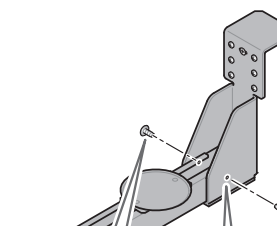
階下から固定する時に使用



【上側から固定の場合】



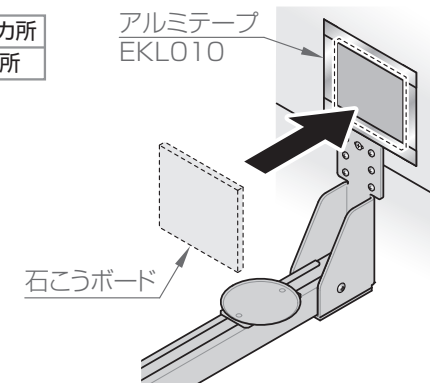
【横から固定】



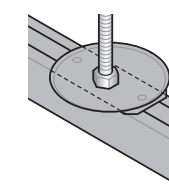
どちらか片方を
下穴に合わせてねじ固定

7 石こうボード埋戻し

1620/1618	10カ所
1717/1616	4カ所

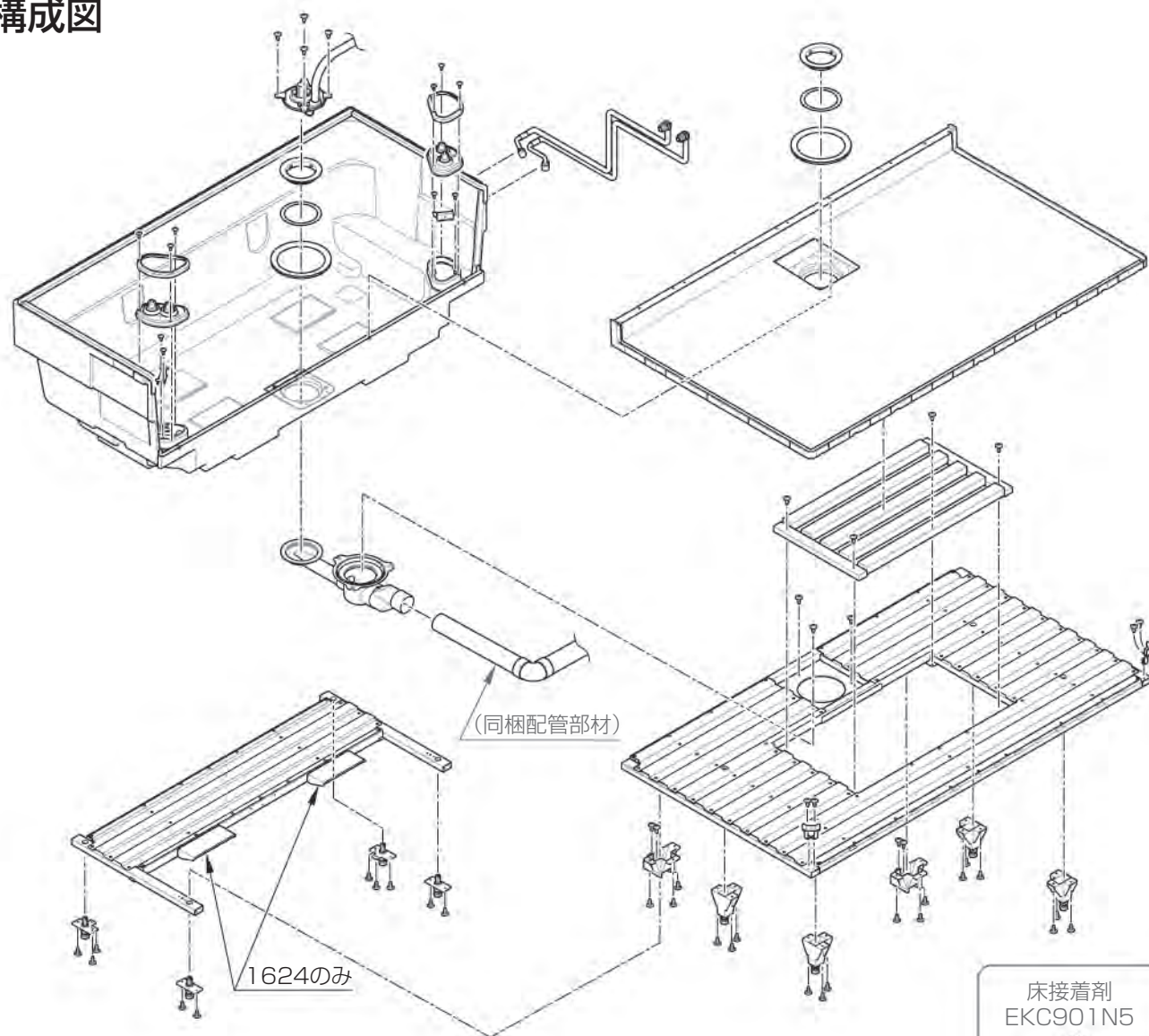
アルミテープ
EKL010

吊架台の場合、フレーム上に脚をのせる



A2. 床

床構成図



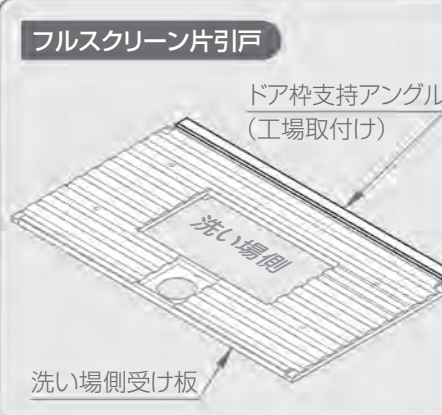
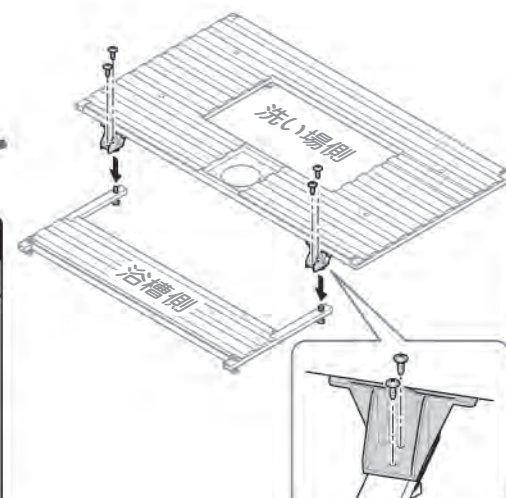
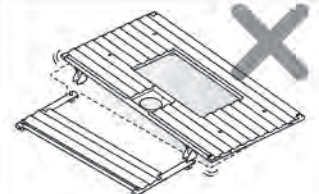
※この構成図は一例

1 床脚取付け

2 受け板接続

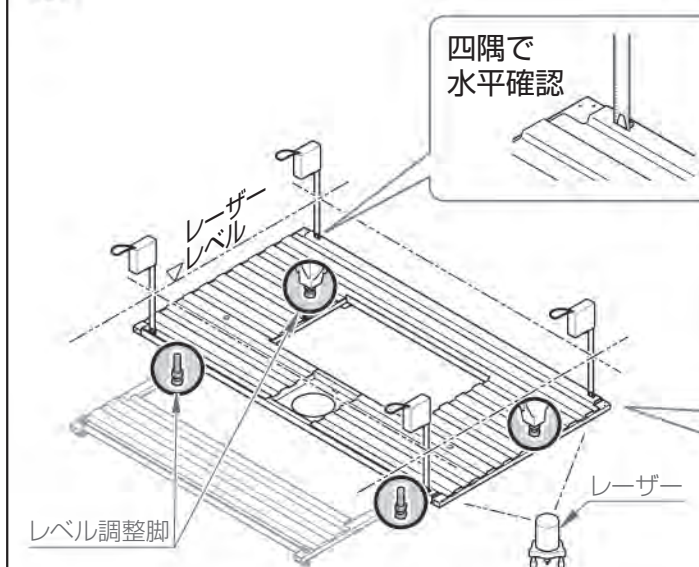
トラスタッピンねじ5×12
×4 EKL10017

洗い場側を置いたらすぐ連結
連結前は転倒のおそれあり

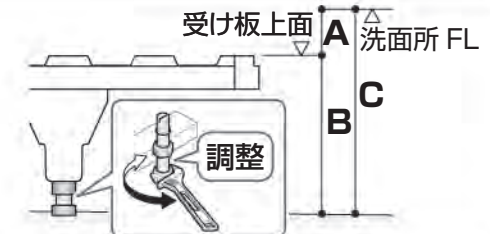


3 受け板レベル調整・固定

① 洗い場側レベル調整



床固定金物の場合

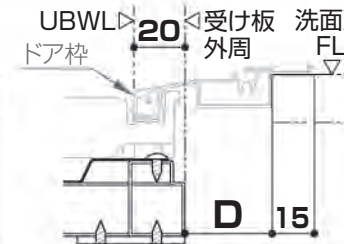


ドア 種類	折戸/開き戸		片/2枚/ 3枚引戸		フルスクリーン 片引戸	
	A=35		A=43		A=38	
設置 高さ	B	C	B	C	B	C
H197	162	197	162	205	162	200
H227	192	227	192	235	192	230
H242	207	242	207	250	207	245
H250	215	250	215	258	215	253
H350	315	350	315	358	315	353
H450	415	450	415	458	415	453
H550	515	550	515	558	515	553

【ドア枠設置状態】

縦断面

ドア種類	D
折戸/開き戸	30
片/3枚引戸/ フルスクリーン片引戸	75
2枚引戸	100

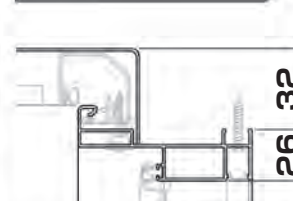


横断面

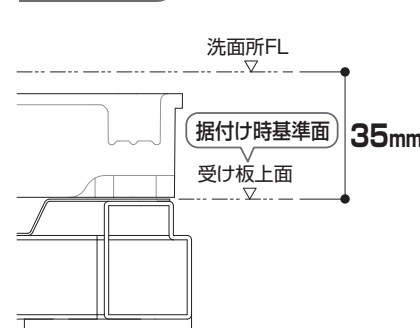
フルスクリーン片引戸以外



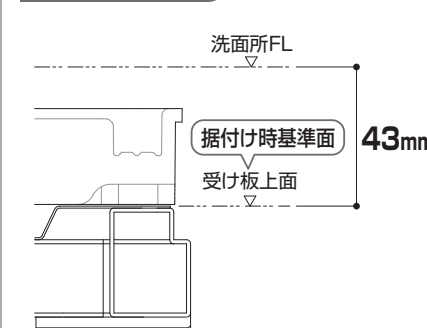
フルスクリーン片引戸



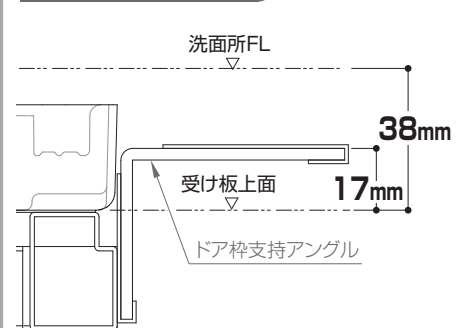
折戸/開き戸



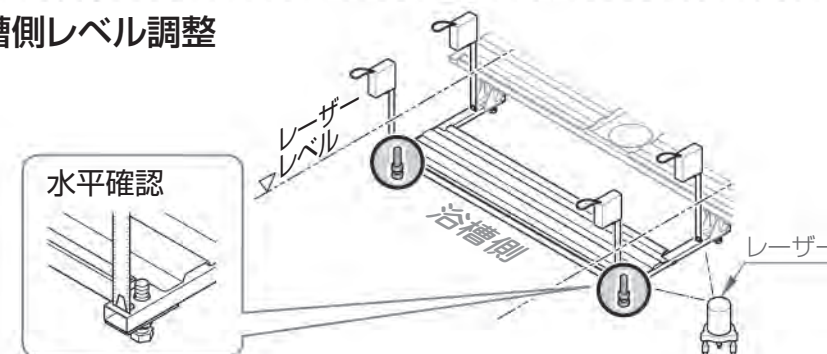
片/2枚/3枚引戸



フルスクリーン片引戸



② 浴槽側レベル調整



③ 全脚設置確認後、ロックナット固定

4 ルビロン固定

5 排水トラップ取付け

6 雑排水管接続

HKシリーズ

システムバスの排水部材以降の接続は
設備工事をお願いします。

トラップ受け口
VP50

雑排水管

水勾配1/50以上確保

着色塩ビ管用接着剤
(エスロン相当)全周塗布
・異種・新旧混合不可
水漏れ防止

配管接続チェック

接着時、30秒以上保持

着色塩ビ管用
接着剤

組立完了までに設備工事をしない場合

ビニール袋

テープ

先端にビニール袋取付け
設備工事での接続忘れ
による水漏れ防止

WKシリーズ 材工別途

※この工程はシステムバスの組立区分には含みません。設備業者様に依頼してください。

7 床作業口蓋取付け

8 洗い場側コーナージョイナー取付材取付け

9 断熱防水パン取付け前準備

楽湯(Cタイプはオプション)

① 配線貫通部材取付け

※浴槽背側に加工する

おそうじ浴槽付きの場合は位置変更あり、加工詳細は専用説明書参照

けがき位置	a	b
1717用	80	130
上記以外	100	100

全周シリコン塗布
水漏れ防止

φ50穴
ホールソーで穴あけ

室内

室外

1

2

配線貫通部材セット
EKC01264

室外

室内

② 壁裏配管取付け 断熱防水パン取付け前に必ず行う ※図はR勝手

(1) 配管通し、バンド固定

壁付バス水栓なし

給湯管

給水管

結束バンド
(黒/L=300)
EKD61167

ロック部は必ず
下位置で締付け

不要部カット

配管手前を通して固定

壁付バス水栓あり

給湯管

給水管

結束バンド
(黒/L=300)
EKD61180
兼用水栓用:
EKD61167

ロック部は必ず
支持材側位置で締付け

ロック部は必ず
下位置で締付け

不要部カット

配管手前を通して固定

A パッキン・シール材破損注意

1 めくる

2 通す

パッキン

10mm(目安)

壁裏配管貫通部

(2) バンド仮固定【断熱防水パン内側】

配管バンド締付け位置注意

※バンド不要部はカットする

結束バンド(黒/L=300)

断熱防水パン外側の結束バンドと同じ(EKD632N1)

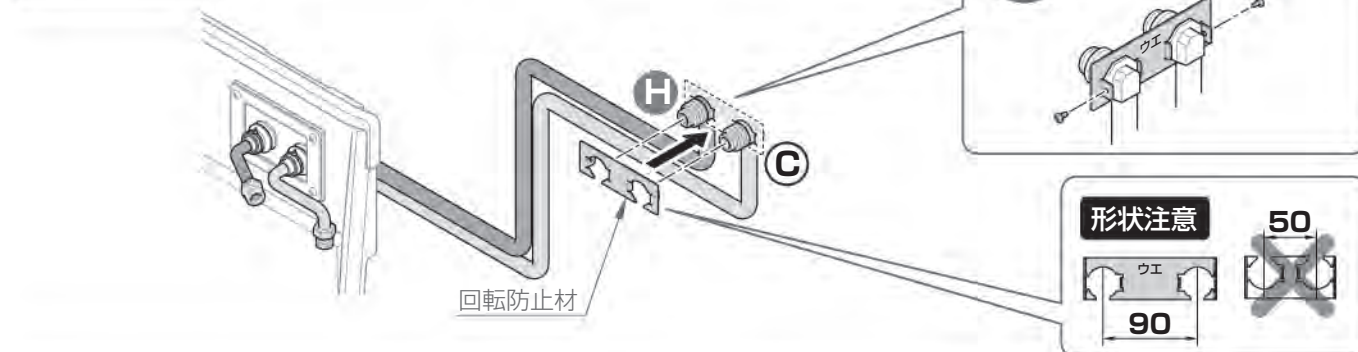
シーリング材とパッキンの間

全周シリコン塗布
水漏れ防止

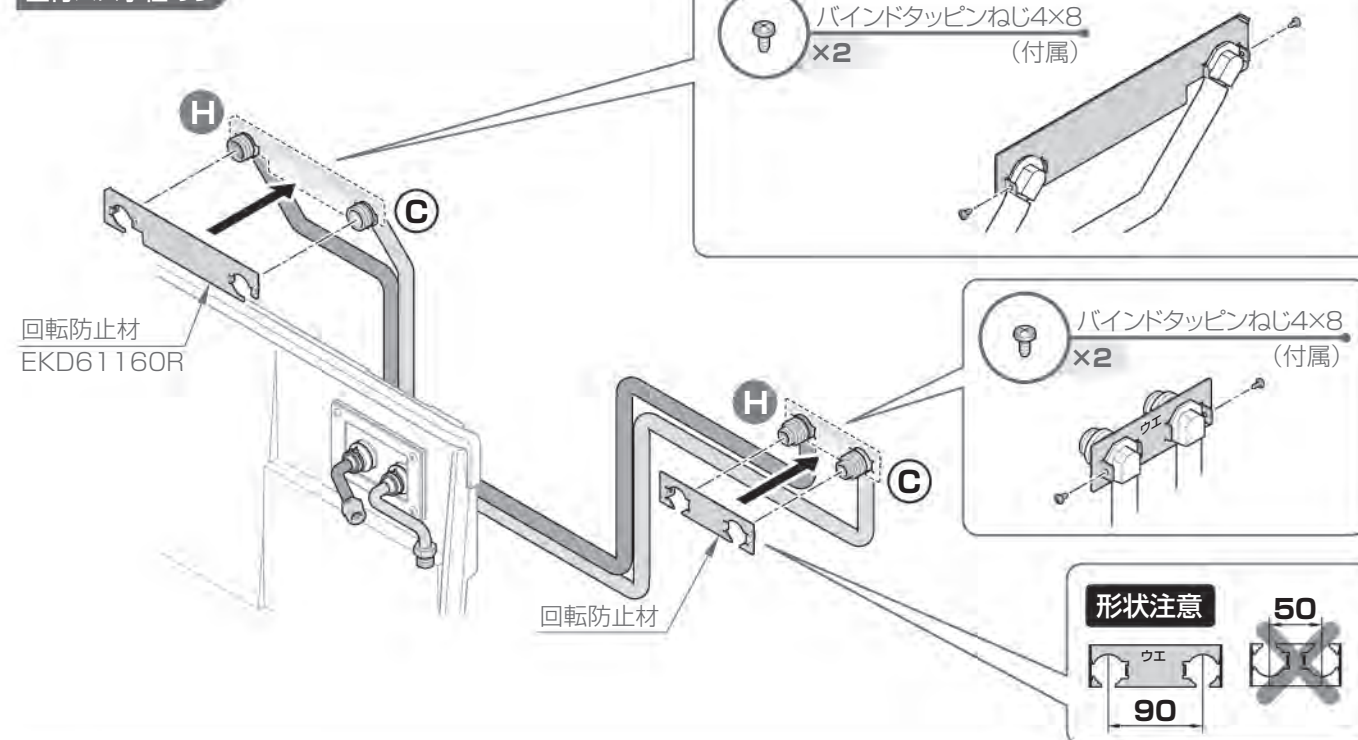
(3) 回転防止材取付け

表裏、上下方向に注意

壁付バス水栓なし



壁付バス水栓あり



MEMO

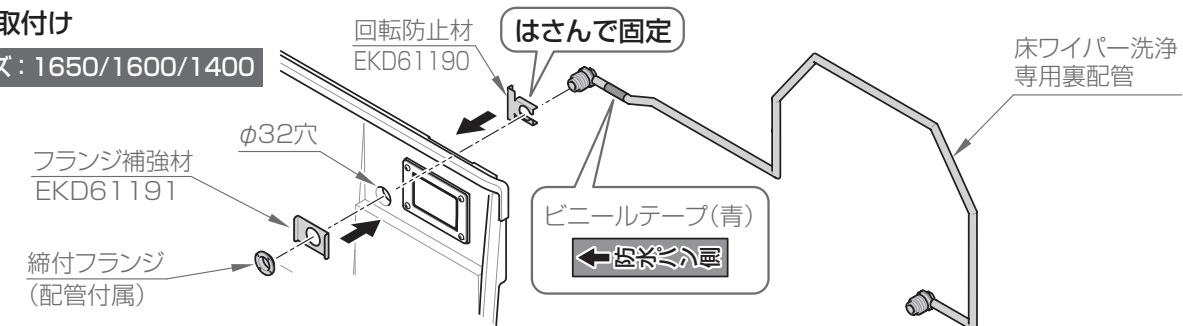
G/R/D/Cタイプ (Bタイプ: ベンチカウンター 以外) 床ワイパー洗浄

③ 床ワイパー洗浄専用裏配管取付け 断熱防水パン取付け前に必ず行う

(1) 配管取付け

浴槽サイズ: 1650/1600/1400

R勝手



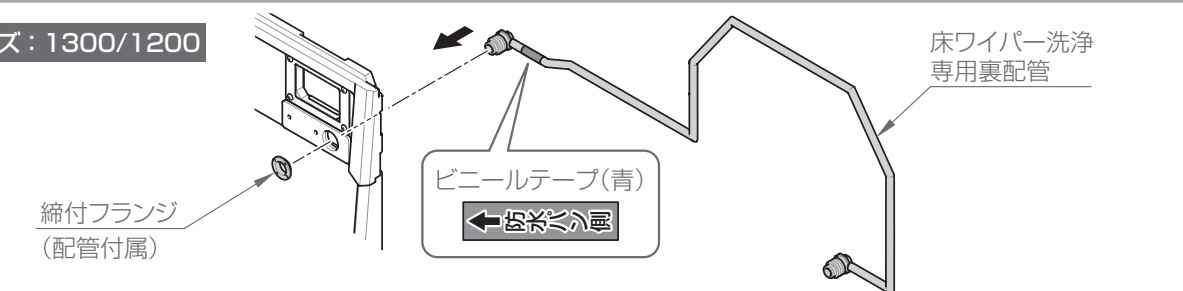
L勝手

配管取付方向注意



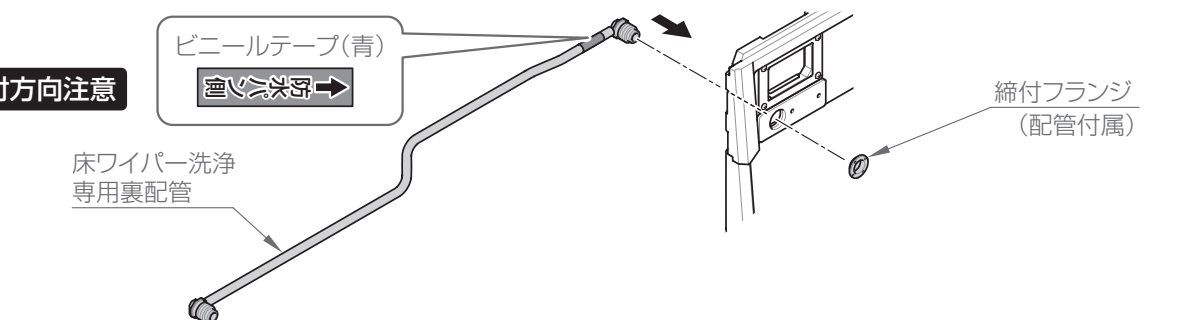
浴槽サイズ: 1300/1200

R勝手



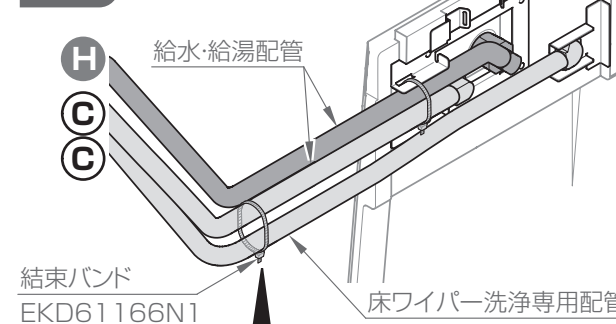
L勝手

配管取付方向注意

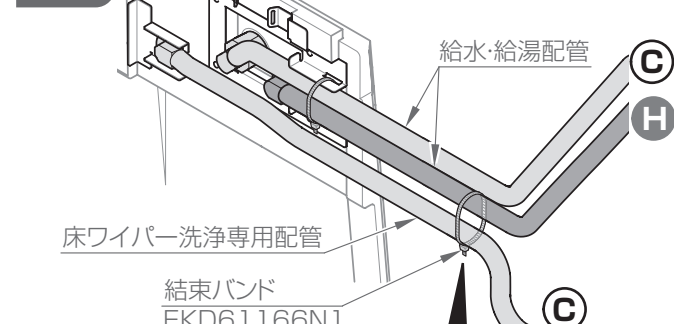


(2) バンド仮固定【断熱防水パン外側】

R勝手



L勝手



給水・給湯配管と床ワイパー洗浄専用配管が平行になるようにゆるく固定する 配管のパタツキ防止

④ U字パッキン取付け

- 10 断熱防水パン取付け
- 11 洗い場側床取付け
- 12 断熱防水パン固定
- ストレート浴槽
(ステップあり) 13 底面補強板貼付け

14 水張りテスト

全ての接続部分を確認すること

① プラグでトラップの各穴をふさぐ

② フランジ上面まで水を溜める

③ 30分以上放置し、水漏れがないか確認

※床下がのぞけない場合は、水位の低下を確認する

少量でも水漏れがある場合
フランジの締付けをやり直し、再度水張りテストを実施

④ 水張りテスト後、排水ピース、封水筒、ヘアキャッチャーを取り付ける

■トラップセット図

水張りテスト後は水を残す
臭気流入防止・ガス流入による金属腐食防止

※ただし、凍結のおそれがあり、引渡しの期間が長い場合は水を抜くこと

15 排水弁プレートユニット取付け

16 配管貫通パッキン取付け

17 配管接続

おそうじ浴槽付きは専用説明書参照

ワンブッシュ排水栓のガイドホースが給水給湯管の近くを通る場合

ガイドホース取付け時、ガイドホースと給水給湯管との接触部に給水給湯管シール材を巻き付ける
(P.35「ワンブッシュ排水栓取付け」で実施)

G/R/D/Cタイプ (Bタイプ: ベンチカウンター 以外) 床ワイパー洗浄あり

壁付バス水栓あり/なし共通

浴槽サイズ1650/1600/1400

R勝手

① 配管曲げ

出荷時に曲がっている

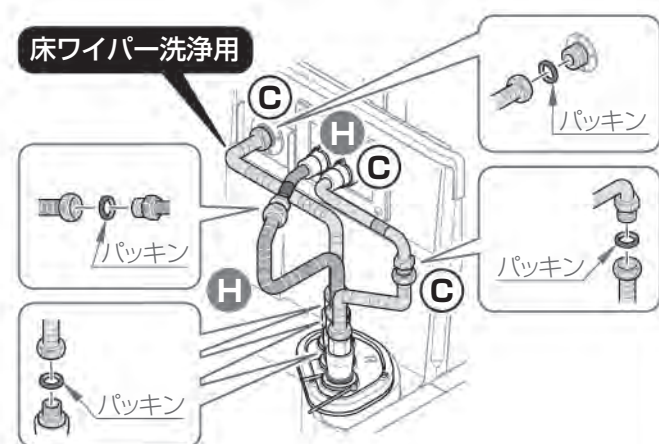
L勝手

① 配管曲げ

出荷時に曲がっている

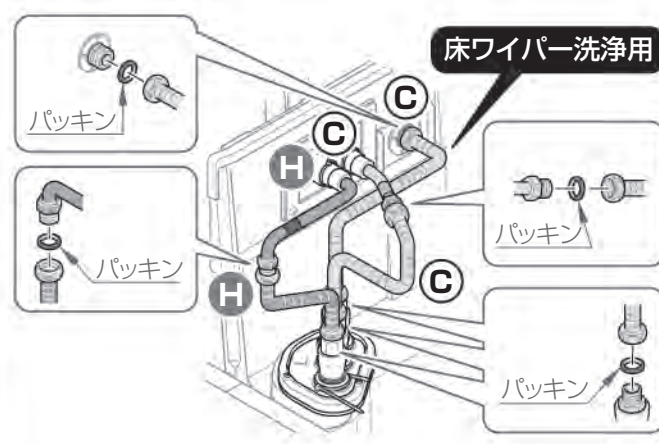
② 配管接続

配管接続チェック



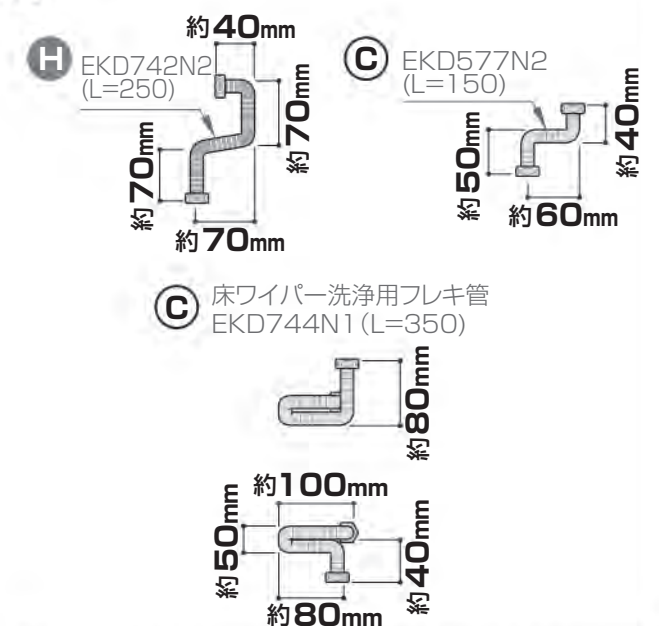
② 配管接続

配管接続チェック



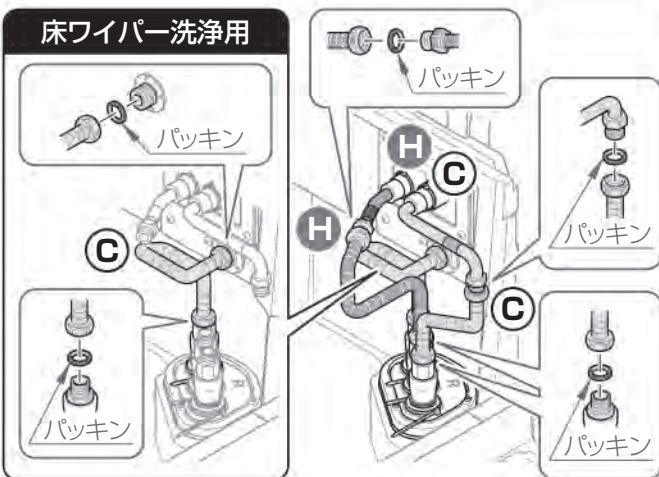
壁付バス水栓あり/なし共通 浴槽サイズ1300/1200

① 配管曲げ



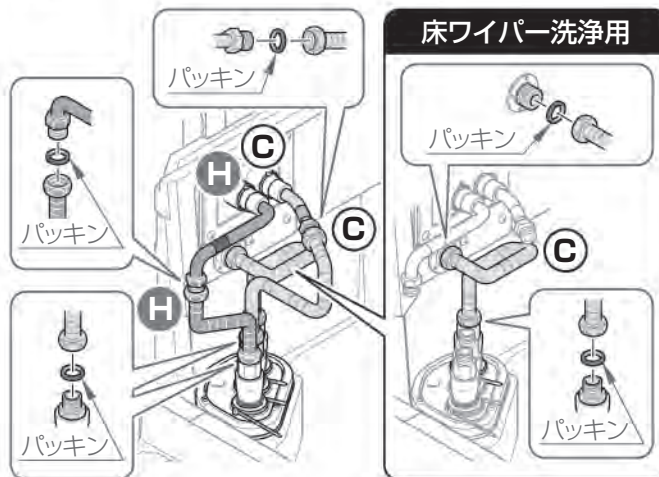
② 配管接続

配管接続チェック



② 配管接続

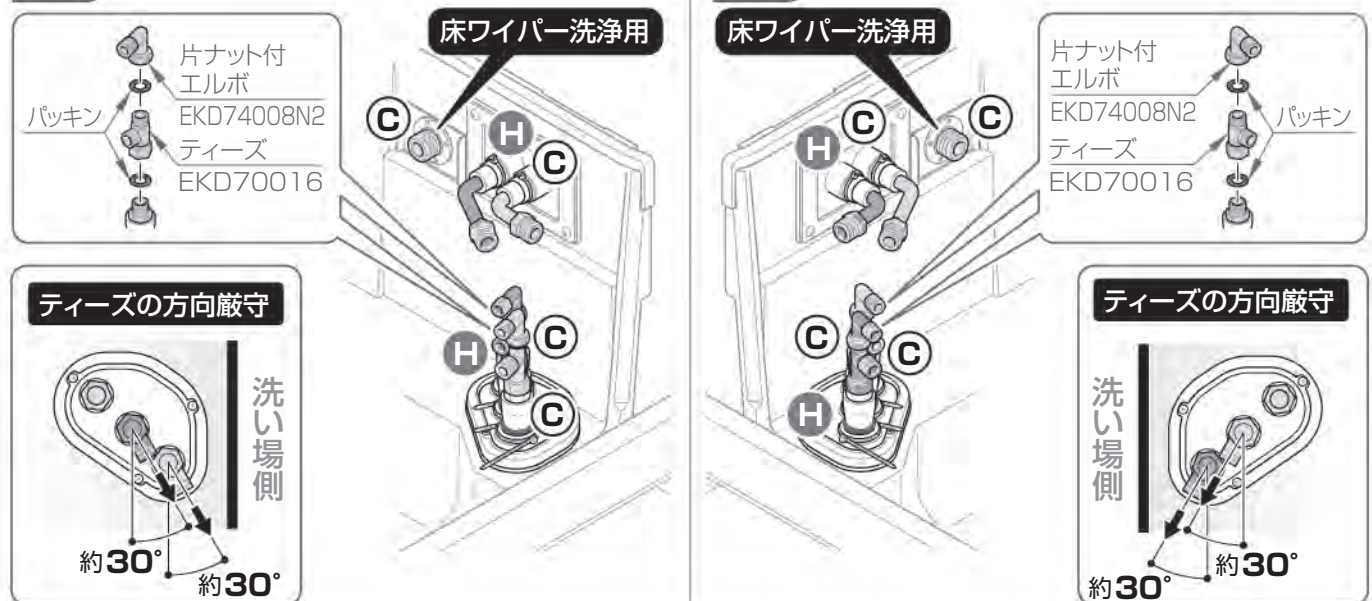
配管接続チェック



浴槽付バス水栓あり 浴槽サイズ1650/1600/1400

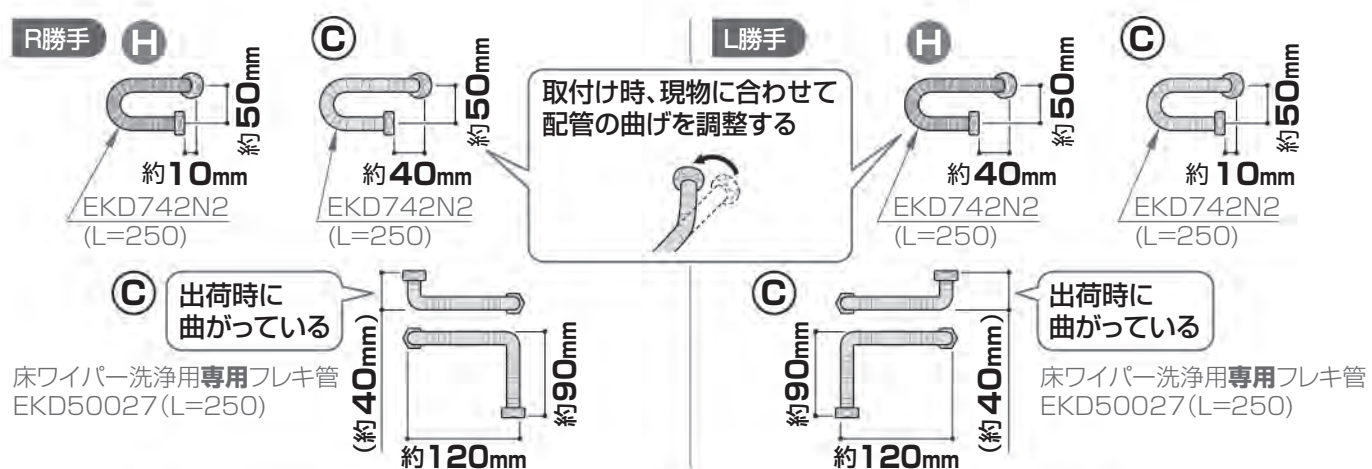
① ティーズ、エルボ取付け

R勝手



② 配管接続

(1)配管曲げ



(2)配管接続

配管接続チェック

接触のおそれのある場合は、
給水給湯管シール材を巻き付ける。



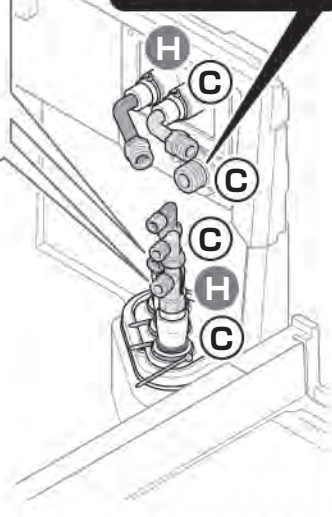
浴槽付バス水栓あり 浴槽サイズ1300/1200

① ティーズ、エルボ取付け

R勝手



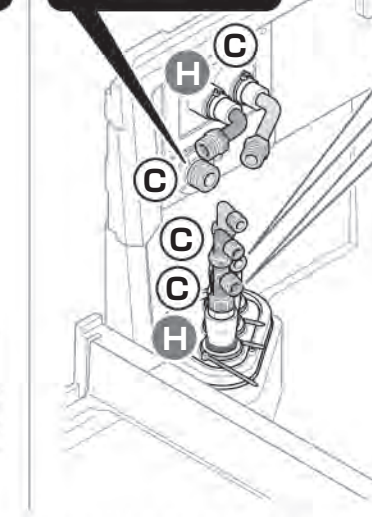
床ワイパー洗浄用



L勝手



床ワイパー洗浄用



ティーズの方向厳守



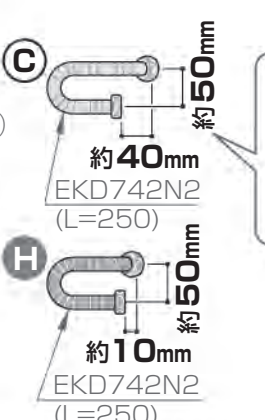
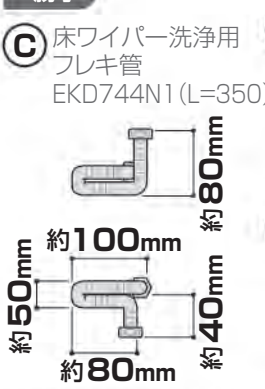
ティーズの方向厳守



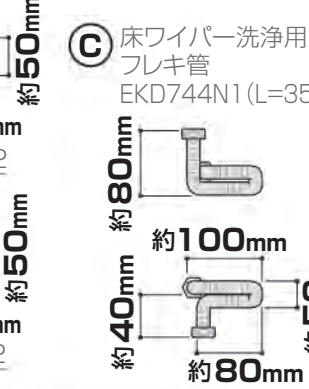
② 配管接続

(1) 配管曲げ

R勝手



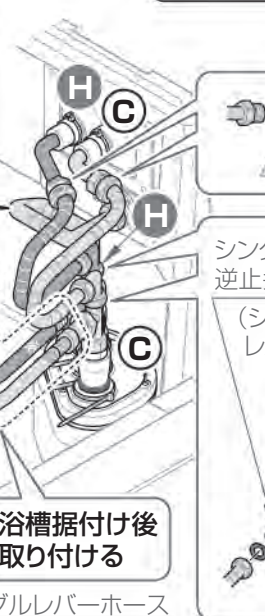
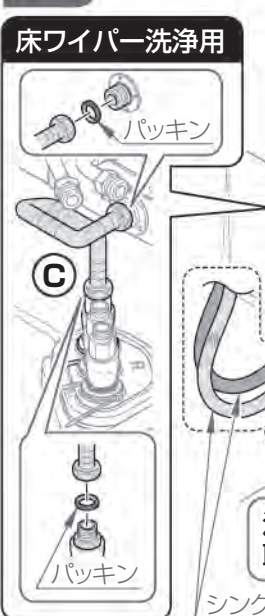
L勝手



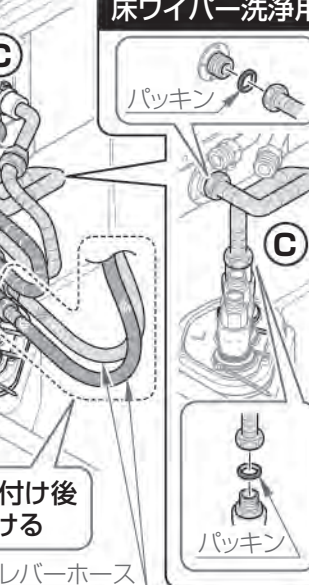
取付け時、現物に合わせて
配管の曲げを調整する

(2) 配管接続 配管接続チェック

R勝手



L勝手



浴槽据付け後
取り付ける

浴槽据付け後
取り付ける

B. 浴槽

1 養生

ゴミ進入防止

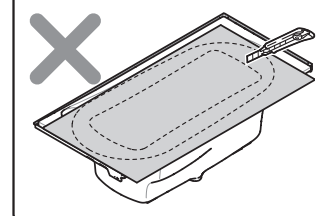
① 浴槽養生フィルムの外周をはがす

ダンボール
(浴槽の梱包材)

② キリトリ線に合わせて
カットする

浴槽上でカット禁止

キズ防止



③ 折り曲げ線に
合わせて折る

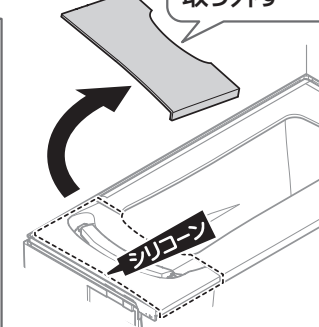
⑤ 内面にポリエチフィルム(同梱)を貼る

④ テープを貼る 太線部

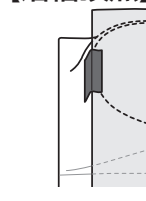
太いマスキング
テープ貼付け

【分割部】

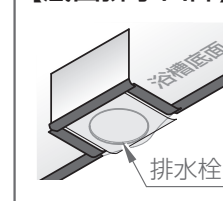
コーキング作業の際
取り外す



【浴槽頂点】



【底面排水口部】



2 浴槽据付け前準備

追焚循環アダプター、シングルレバー水栓、ハンドル水栓(スーパーワイド浴槽)

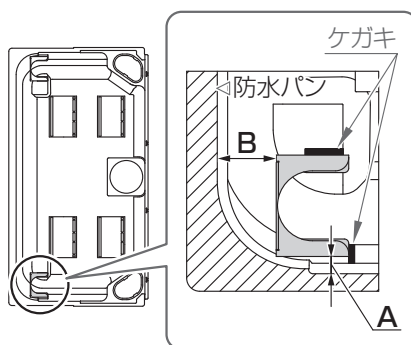
楽湯 (Cタイプはオプション)

① ポンプ架台取付け 断熱防水パンのゴミや汚れをふき取ってから取り付ける

① 下記寸法にポンプ架台を取り付ける

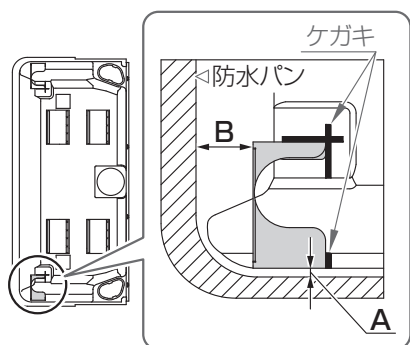
※図はR勝手、L勝手は逆形状
※測定は、架台の天面で計る

浴槽サイズ1300/1200



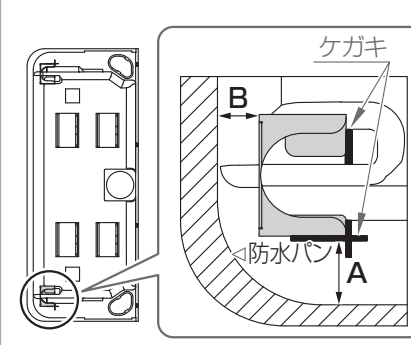
浴槽サイズ	A(mm)	B(mm)
1300/1200	17-22	62-67

浴槽サイズ1400

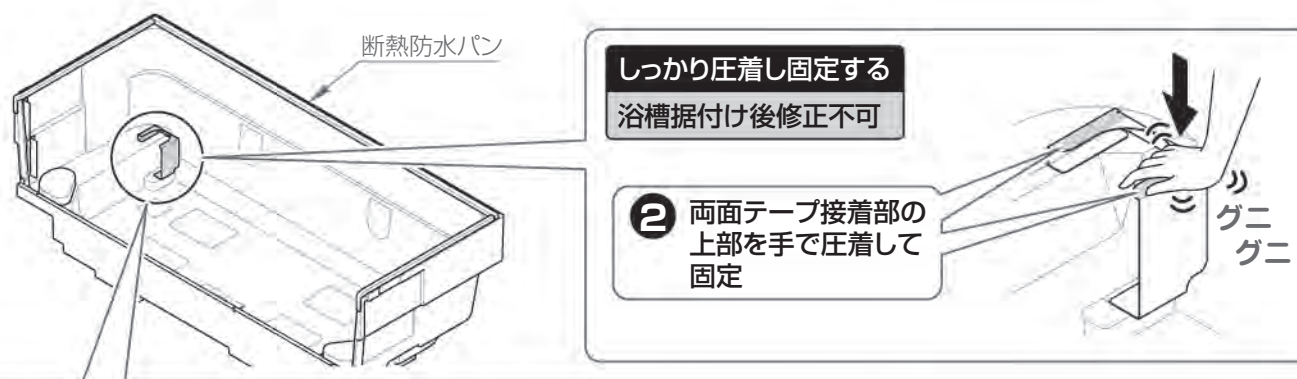


浴槽サイズ	A(mm)	B(mm)
1400	7-12	60-65

浴槽サイズ1650/1600と
スーパーワイド浴槽



浴槽サイズ	A(mm)	B(mm)
スーパーワイド	46-51	341-346
1650/1600	63-68	34-39



【取付状態図】（上下のケガキ線に合わせて貼り付けても可）※図はR勝手、L勝手は逆形状

浴槽サイズ1300/1200



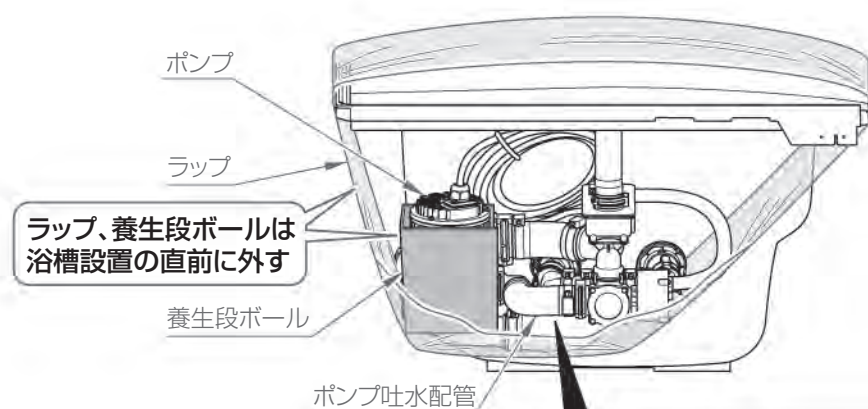
浴槽サイズ1400



浴槽サイズ1650/1600と
スーパーワイド浴槽



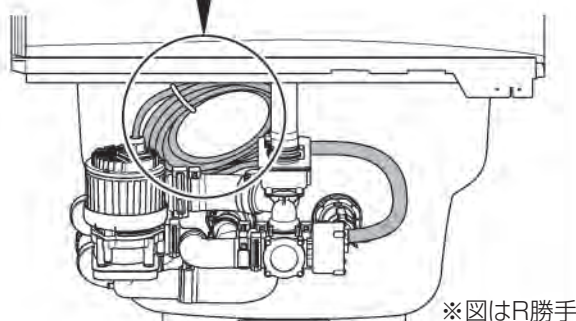
② ラップ、養生段ボール取外し



搬入時に配管、ポンプをぶつけないように注意する

③ 配線まとめ

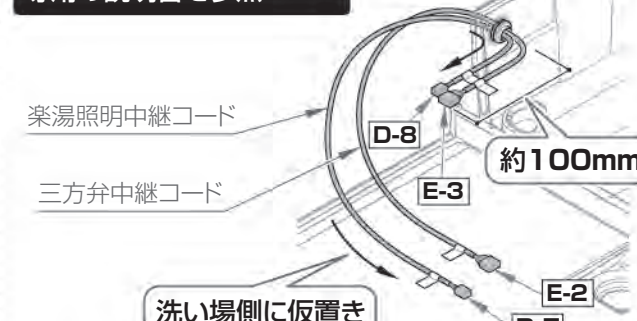
- ・床に配線が垂れないようにする
- ・浴槽を立てて運ぶ際は、配線をテープ等で仮固定する



④ 中継コードの引込み

【三方弁中継コード/楽湯照明中継コード（調光調色照明の場合）】

おそうじ浴槽付の場合は
専用の説明書を参照



3 浴槽据付け

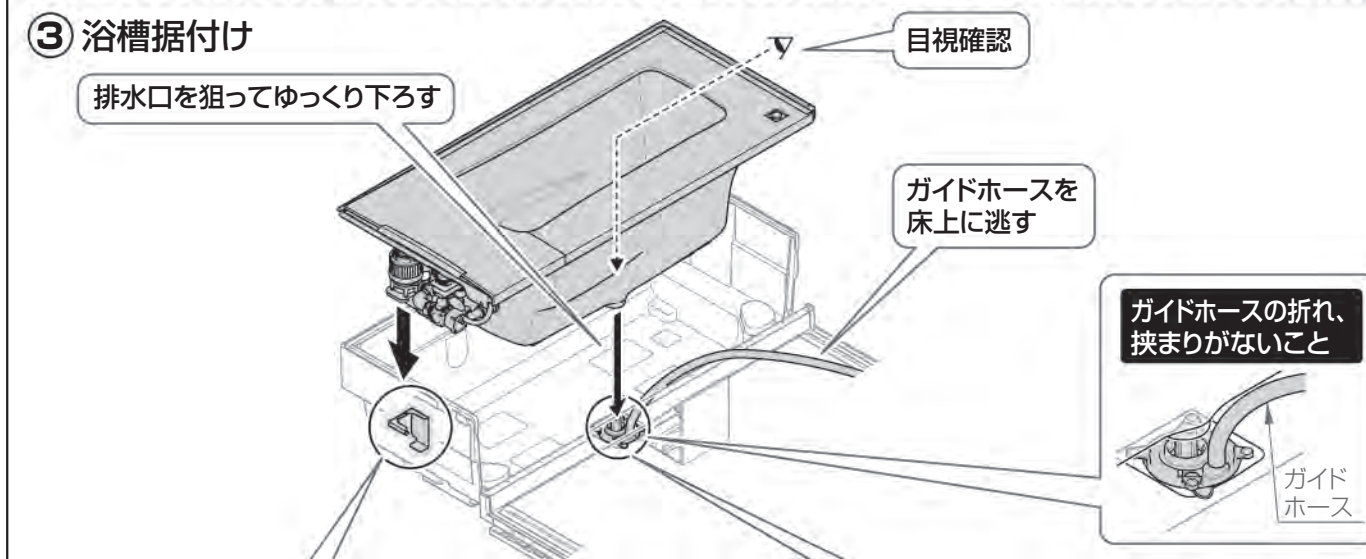
搬入時ポンプをぶつけないように注意

① 排水口保護キャップ取外し

② 浴槽捨て脚取外し

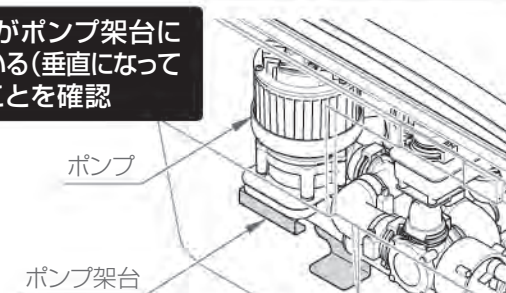
③ 浴槽据付け

排水口を狙ってゆっくり下ろす



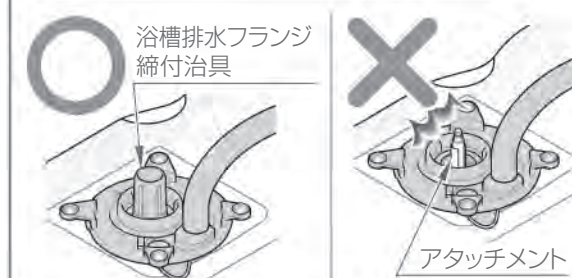
楽湯あり

ポンプがポンプ架台に
載っている（垂直になって
いる）ことを確認



スーパーワイド浴槽は支持脚調整不要

排水弁プレートユニットの
浴槽排水フランジ締付治具取外し厳禁
アタッチメント破損防止



4 着地確認

6 転倒防止材取付け（水栓側）

5 ジョイナー組立て前準備

7 転倒防止材取付け（ドア側）

8 排水フランジ固定

① 浴槽排水フランジ締付治具を取り外す

浴槽排水フランジ締付治具



② 排水フランジを締める

必ず締め付ける
位置ずれ、作動不良防止



③ アタッチメント 破損確認

④ 『開』状態で 排水栓取付け

⑤ 排水栓『閉』状態

9 追焚配管接続

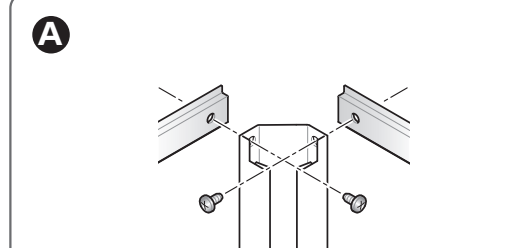
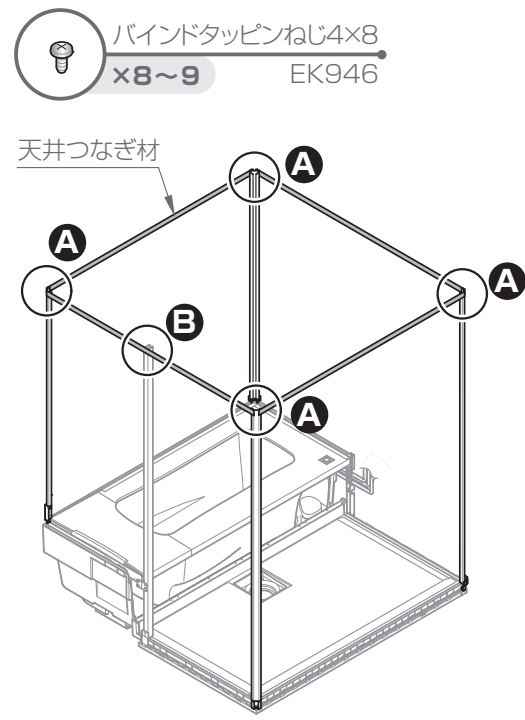
C. ジョイナー

1 ジョイナー取付材取付け

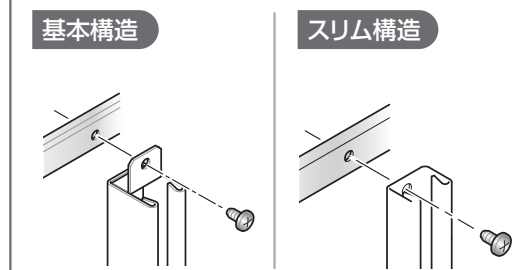
2 ジョイナー組立て

① コーナージョイナー取付け

② 天井つなぎ材取付け

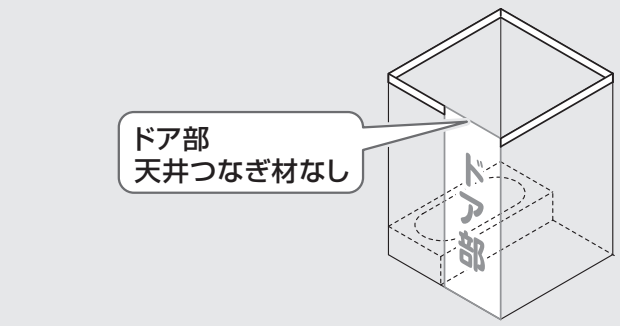


③ 平ジョイナー取付け(転倒防止材一体平ジョイナー以外)



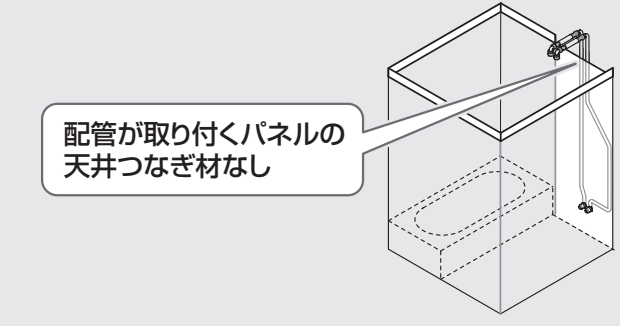
【天井つなぎ材が短くなる場合】

片引戸/2枚引戸 | ドア上小壁なし



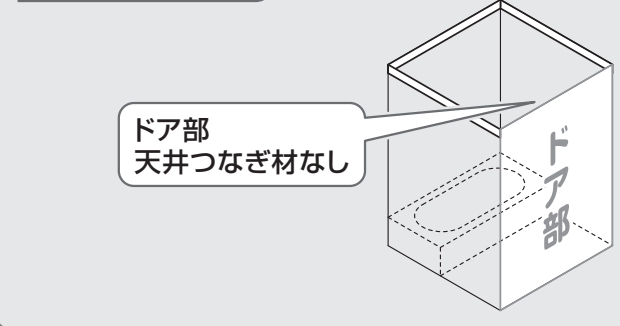
オーバーヘッドシャワーあり | B(ベンチ)タイプ以外

※図はG/Rタイプ



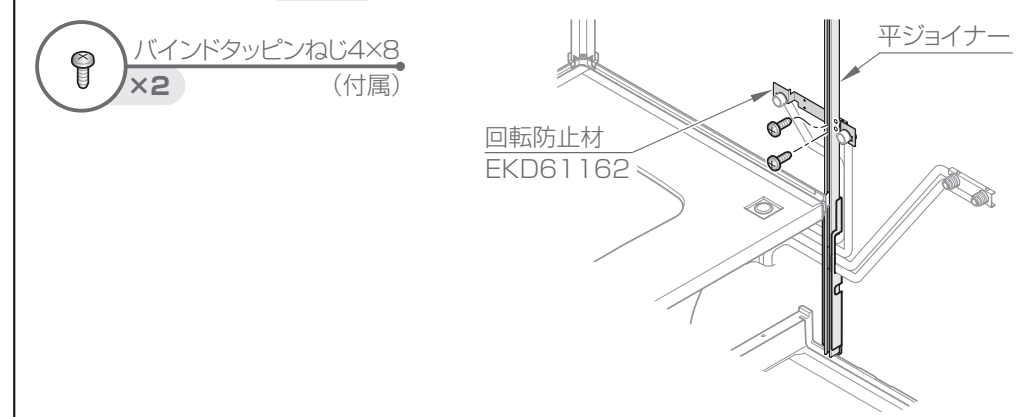
【天井つなぎ材が取り付けられない場合】

フルスクリーン片引戸



壁付バス水栓ステップあり
スリム構造の場合

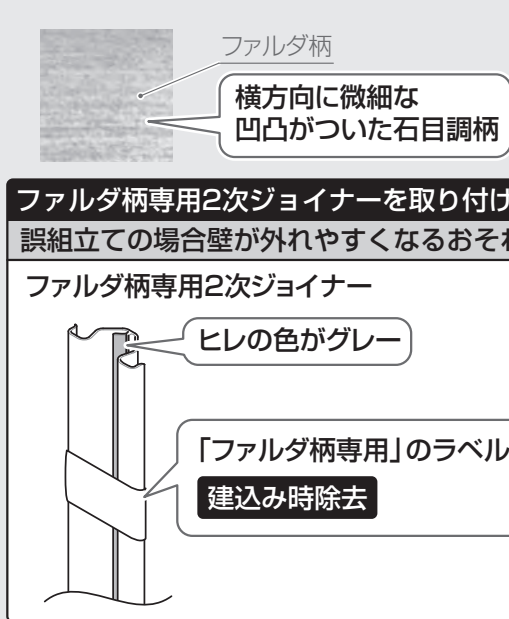
4 回転防止材取付け



5 コーナー2次ジョイナー取付け

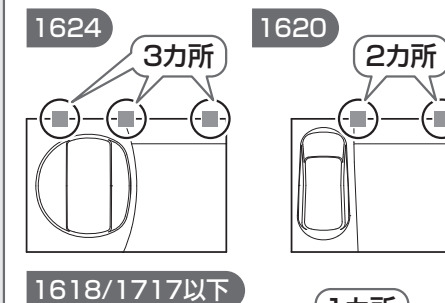
6 2次ジョイナー取付け

スリム構造でアクセント壁がファルダ柄の場合

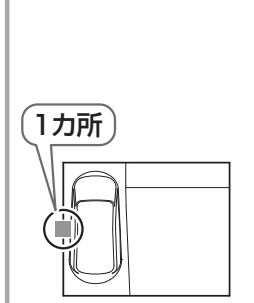


■ : ファルダ柄専用2次ジョイナー取付け位置

【カウンターの取り付け面がファルダ柄】



【浴槽横がファルダ柄】



MEMO

D. 壁



注意



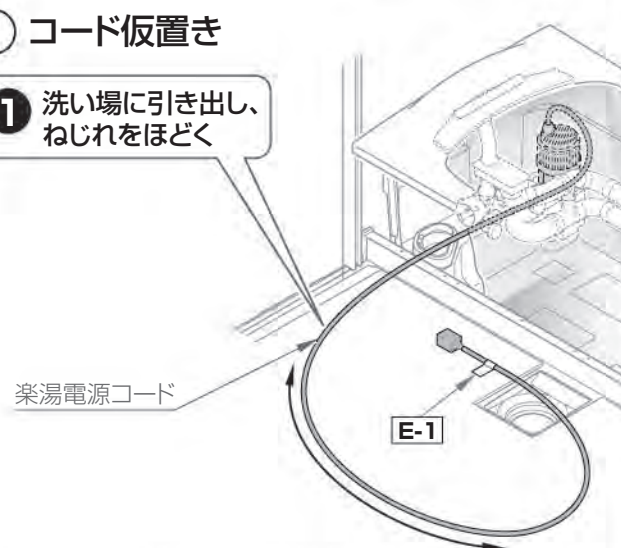
H2300壁パネルの運搬・組立ては2人作業で行う
最大35kgと重いため、ひとりで作業するとはがをするおそれ

1 楽湯配線処理

おそうじ浴槽付きの場合は専用の説明書を参照し、並行して作業する

① コード仮置き

① 洗い場に引き出し、ねじれをほどく

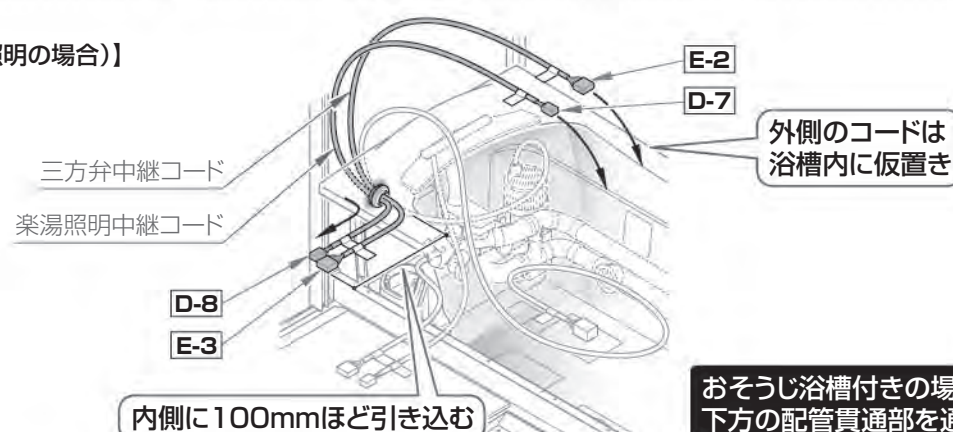


② 配線貫通部材から外に引き出す



③ 浴槽内へ仮置き

おそうじ浴槽付きの場合、下方の配管貫通部を通す

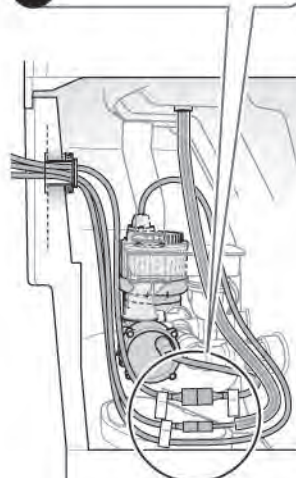
【三方弁中継コード/
楽湯照明中継コード(調光調色照明の場合)】

外側のコードは浴槽内に仮置き

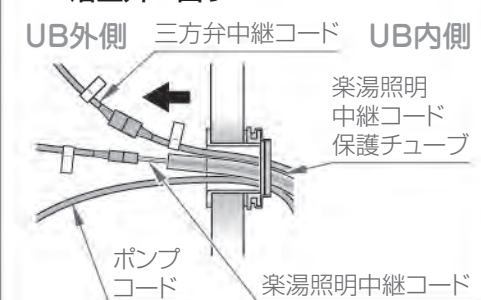
内側に100mmほど引き込む

② 中継コードと機器の接続

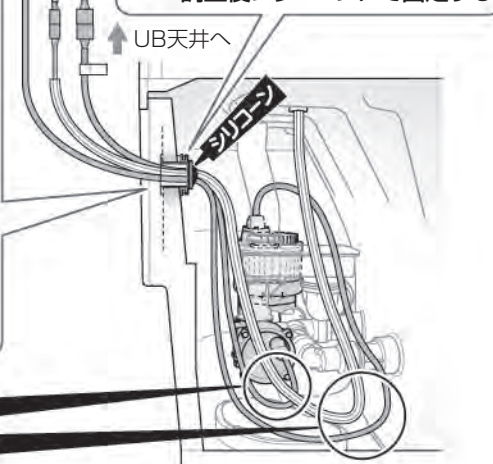
① 中継コードをつなぐ



② コネクターと保護チューブの端部を浴室外へ出す



③ 保護チューブ、コード長さを調整後シリコンにて固定する

ホース・コードはたわませる
UB外側への水漏れ防止

③ 配線の天井つなぎ材への引き直し

落下防止のため
マスキングテープで仮固定する配線が接する部分には
マスキングテープを貼付け
配線保護のためメンテナンス時の
配線交換のため、
天井取付けの際に
固定を外す

ジョイナー

E-1 E-2 D-7

2 壁パネル穴加工

3 壁パネル養生フィルムはがし

4 ヘッドレスト部マスキングテープ貼付け

必ず貼付け

浴槽サイズ1300/1200

「天」表示が上
※表示は石こうボード側

① パネルの下側に貼る



②

細いマスキングテープ

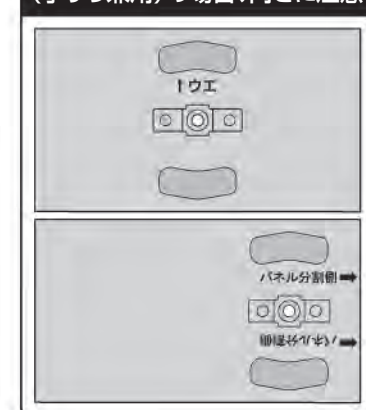
③ 型紙を外す

5 建込み前 部材取付け

加工、貼付方向は壁ケガキ図参照

壁裏補強鋼板貼付け

新商品

コンフォートシャワーバー
(手すり兼用)の場合、向きに注意

建込み前のコードの配線

壁ケガキ図参照

お掃除ラクラクカウンター 床ワイパー洗浄またはカウンター下照明あり

① 壁裏補強鋼板取付け

(1) 補強材固定用ねじ取付け

(2) お掃除ラクラクカウンター
補強材取付け

補強材固定用ねじ

① 下穴に差し込む

② 全てのねじ仮留め
穴位置ズレ確認平座・ばね組込六角ボルト
M6×30
x5 (EKL11136N2
(EKL11137N2 付属)(3) 補強材固定用ねじを
ナット固定

② 壁裏断熱材カット 壁ケガキ図参照

③ コードクランプ貼付け、コードの配線 壁ケガキ図参照

床

床

浴槽

ジョイナー

壁

浴槽まわり

ドア枠

天井

中間
検査

水栓・カウンター

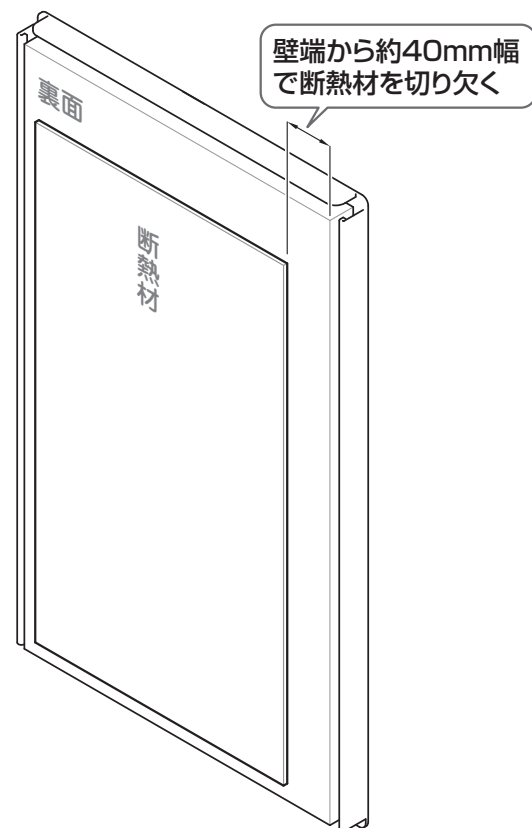
器具

ドア

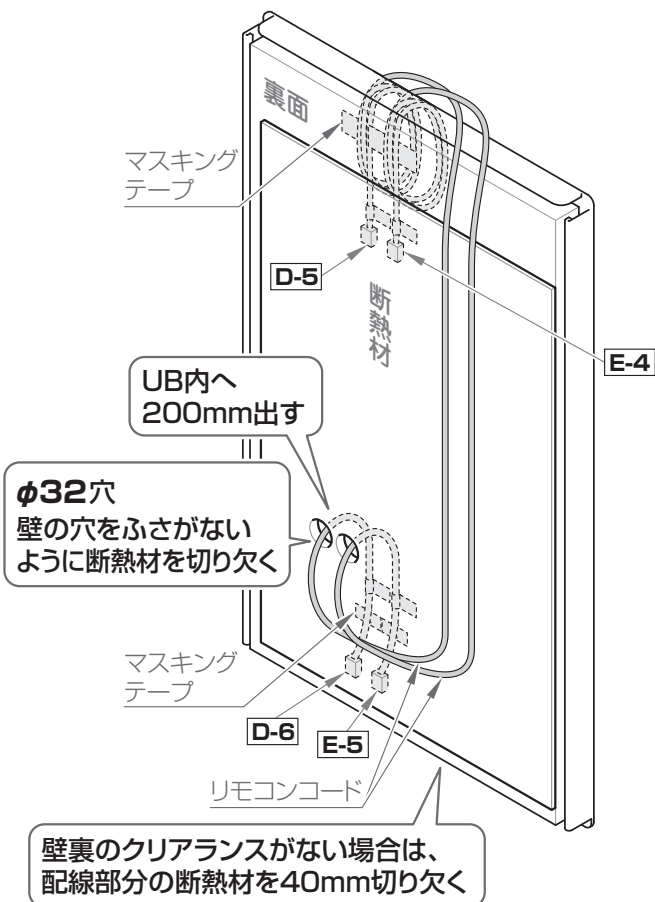
仕上げ

機器類の
引継ぎ

楽湯 【3面浴槽側壁】 ポンプコード三方弁中継コード
楽湯照明中継コード通過部分



ヒカルリモコン 数と位置は壁ケガキ図参照

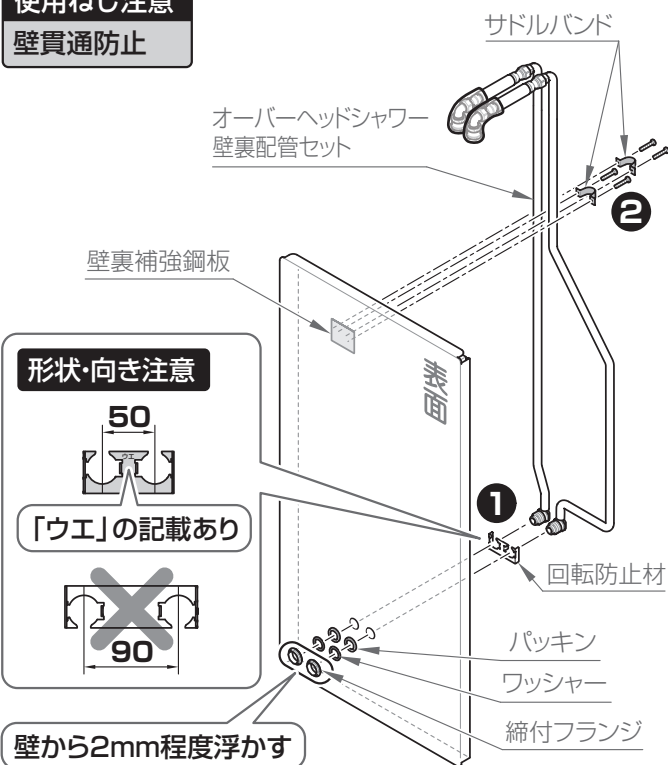


オーバーヘッドシャワー

G/R/Bタイプ



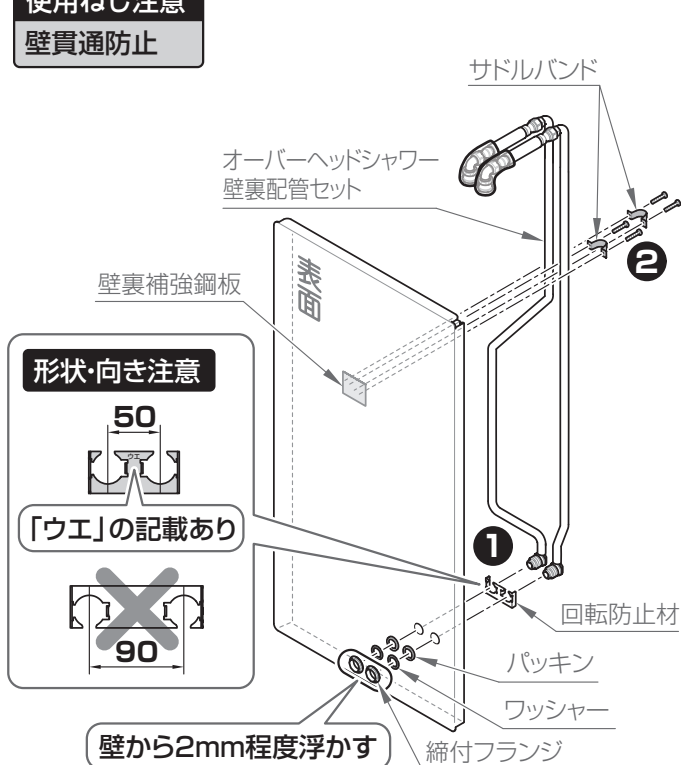
使用ねじ注意
壁貫通防止



Dタイプ

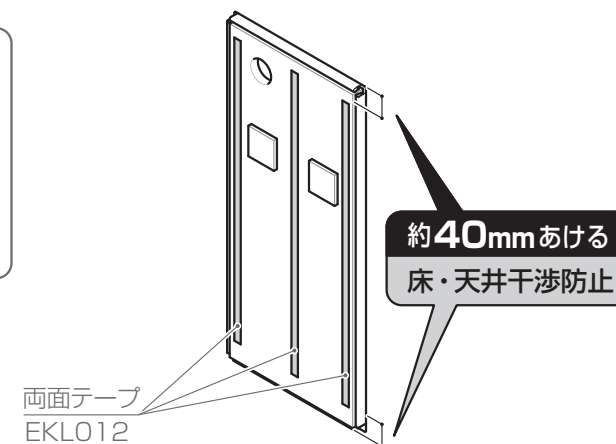
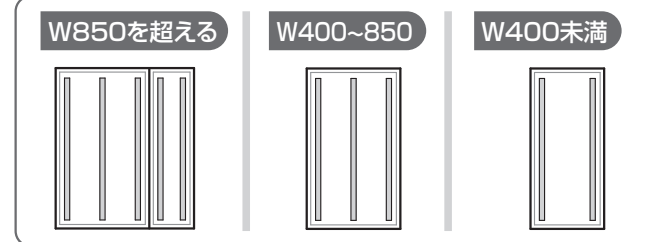


使用ねじ注意
壁貫通防止



6 壁裏断熱材貼付け

① 両面テープ貼付け



② 配管や補強材などの重なり部カット

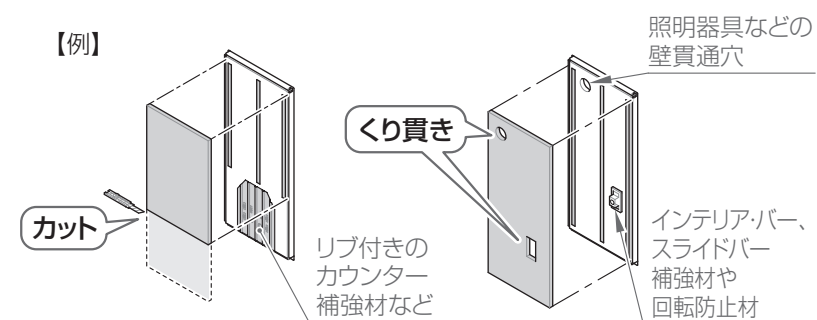
カウンターや水栓が取り付け面の断熱材のカットは壁ケガキ図を参照

【その他不要部】

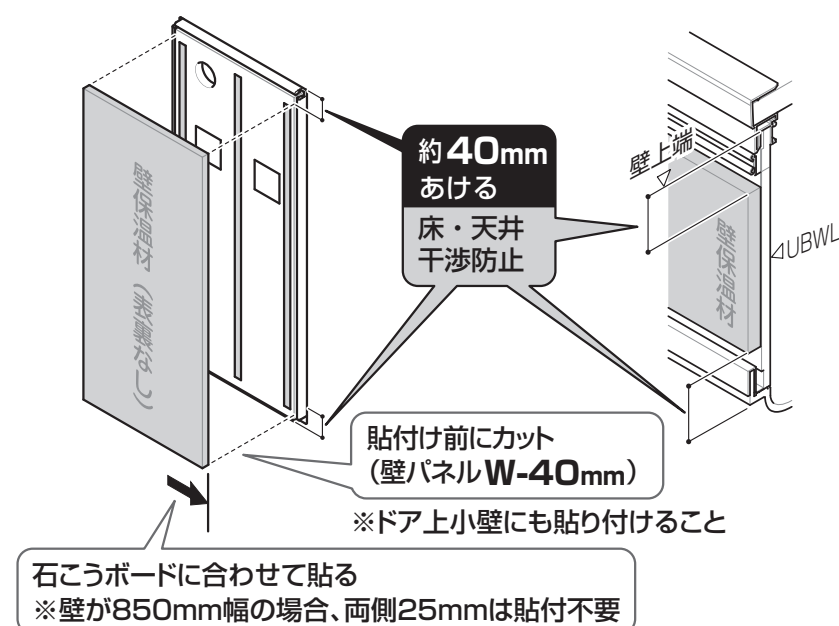
・片引戸および2枚引戸固定金具 P.39参照

※フラットな鋼板製補強材は重ね貼りOK

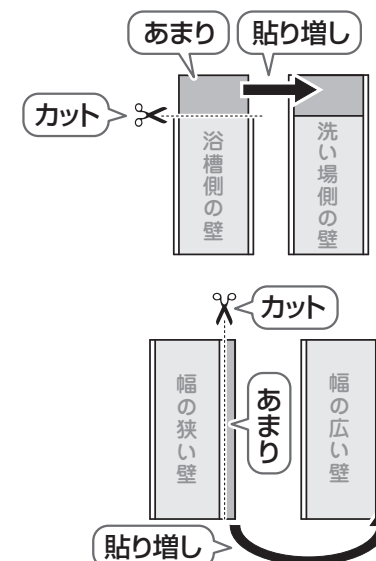
【例】



③ 壁断熱材貼付け 補強鋼板貼付け後



カットしたあまりの断熱材を
不足箇所に使用する



7 マスキングテープ貼付け

8 1次コーキング

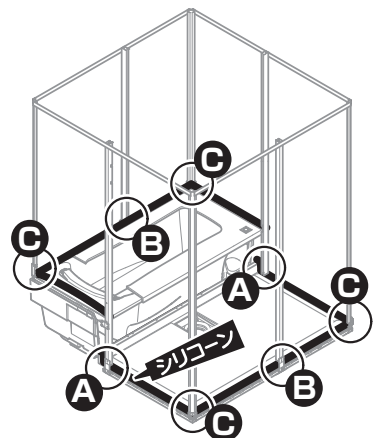
壁載せ面は全周つなげて塗布
水漏れ防止

【洗い場床まわり】 **新商品**

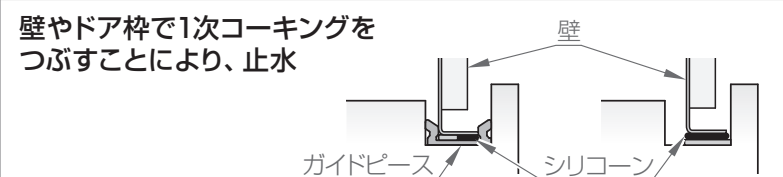
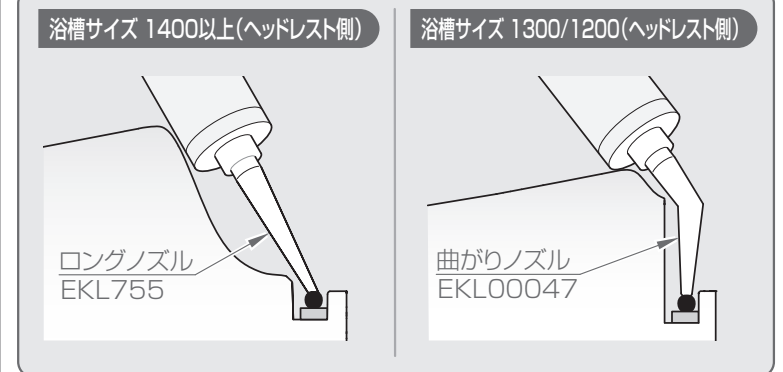
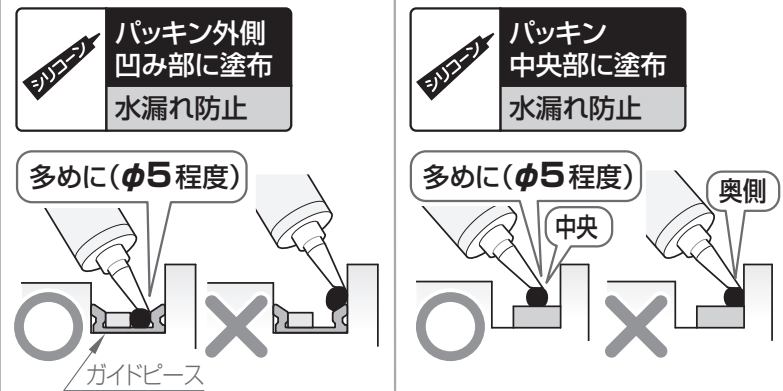
床色		シリコン色	品番
ライツ・セレーナ柄	オンブレ柄		
ホワイト	ホワイトグレー	ミルトホワイト	G967#MTW
グレー	—	ライトグレー	G967LG
ベージュ	ベージュ	ソフトベージュ	G967#AGV1
ブラウン	—	アンバー	G967AM
ブラック	—	ミッドナイトグレー	G967MNG1

【浴槽まわり】

浴槽色	シリコン色	品番
ホワイト	ミルトホワイト	G967#MTW
グレー	ライトグレー	G967LG
アイボリー	ホワイト	G967C
ピンク	—	—
ブラウン	ブラック	G967K1
ブラック	—	—

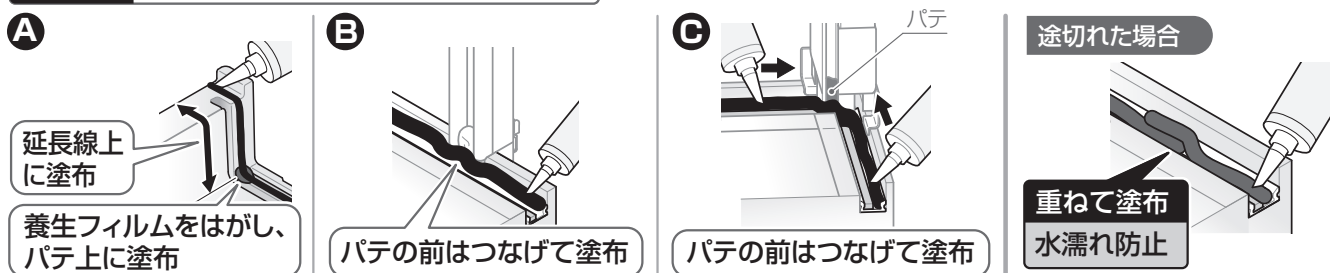


【ガイドピースありの場合】 【ガイドピースなしの場合】



※図はガイドピースありの場合

シリコン 塗布位置
ガイドピースあり→パッキン外側凹み部
ガイドピースなし→パッキン中央部

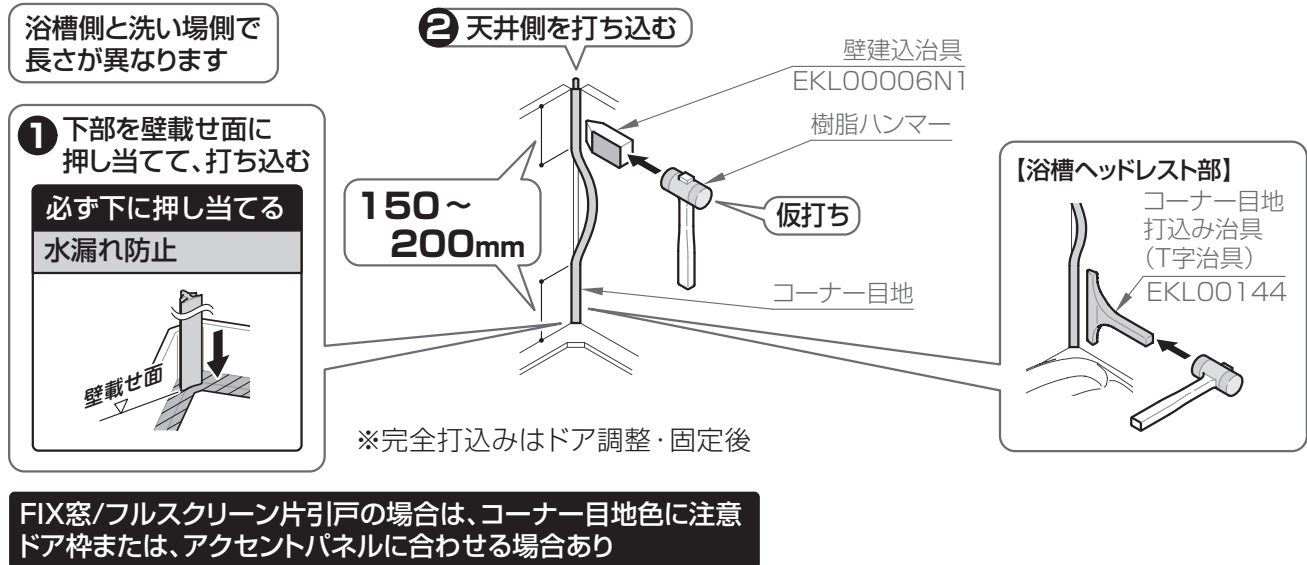


9 小壁パネル取付け

10 壁パネルとドア枠の建込み

① 建込み

② コーナー目地仮打ち **ガタツキなきこと** ※コーナー目地の代わりにダンボール使用可



③ 壁パネル打込み

④ 調整

⑤ はめ合い確認

11 窓まわり壁建込み

12 2次ジョイナーパテ除去

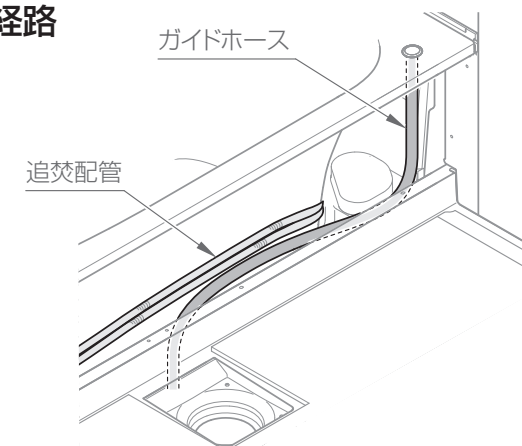
E. 浴槽まわり

1 エプロンガイド取付け

2 排水フランジ締付け確認

3 ワンプッシュ排水栓取付け

■ワンプッシュガイドホース経路



F1. ドア枠(折戸／開き戸)

1 ドア本体取外し

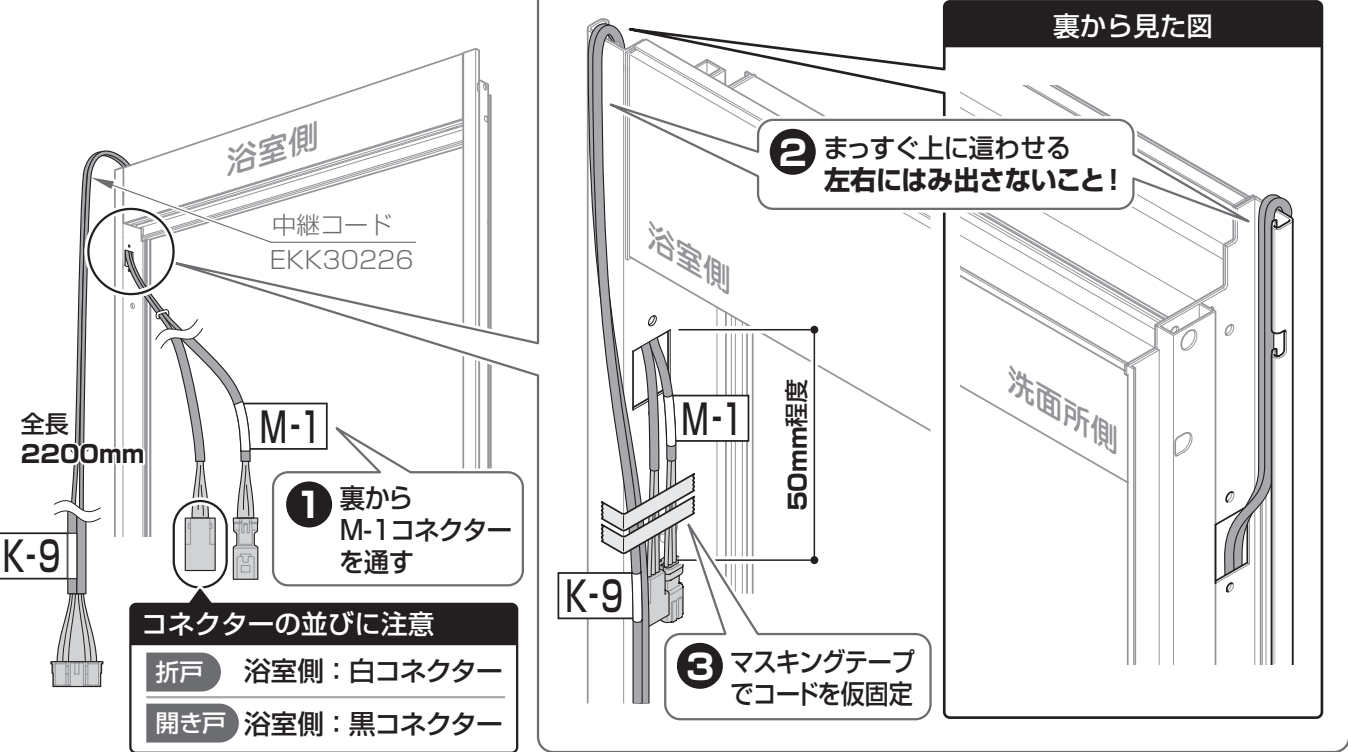
2 ドア枠建込み

床ワイパー洗浄 ドアセンサーあり **新商品**

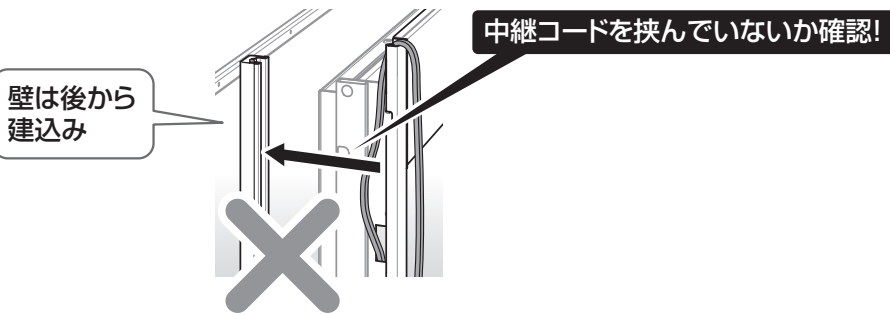
① 中継コード取付け **ドア枠設置前**

ドア枠建込み前に中継コード取付け
ドア枠建込み後は配線不可

■センサー用開口位置：平ジョイナー側



② 中継コード挟込み確認 **ドア枠設置中**



③ センサー取付け **ドア枠設置後**

詳細はF2.引戸のドア枠建込み：P.38参照

F3 につづく

F2. ドア枠(片／2枚／3枚引戸)

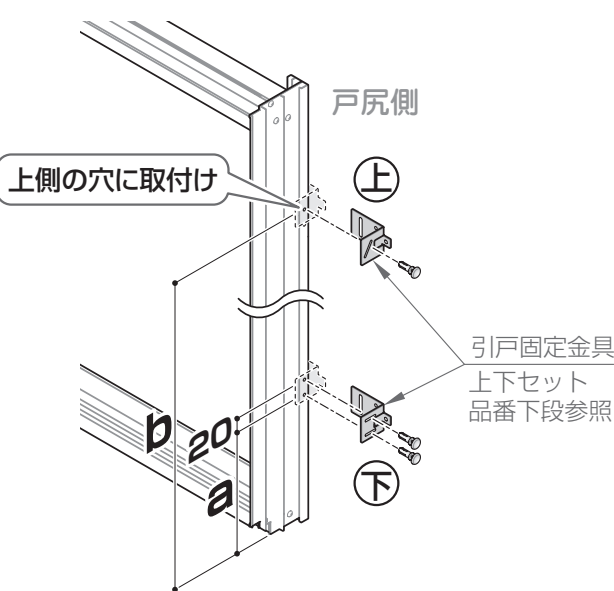
1 ドア枠組立て

インパクトドライバー 使用禁止
ねじ山や部材の 破損防止

手締め厳守
ねじ破損、キズ防止

2 固定金具取付け

ドア枠設置前 ※ドア枠設置後は、固定金具が取付けできない場合あり

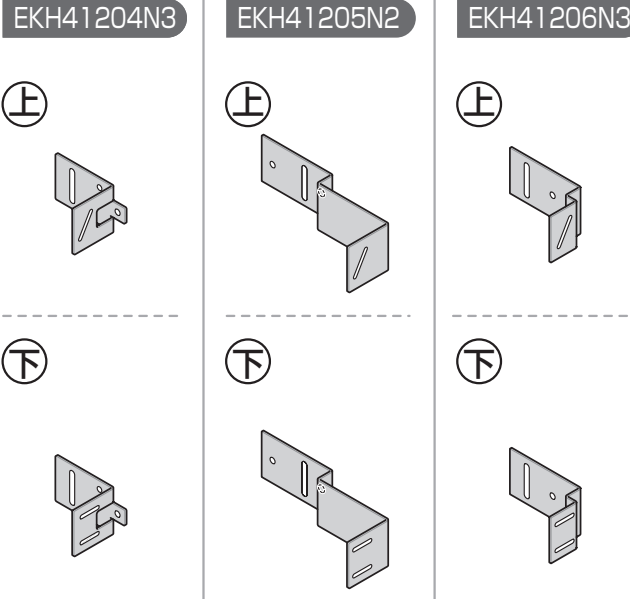
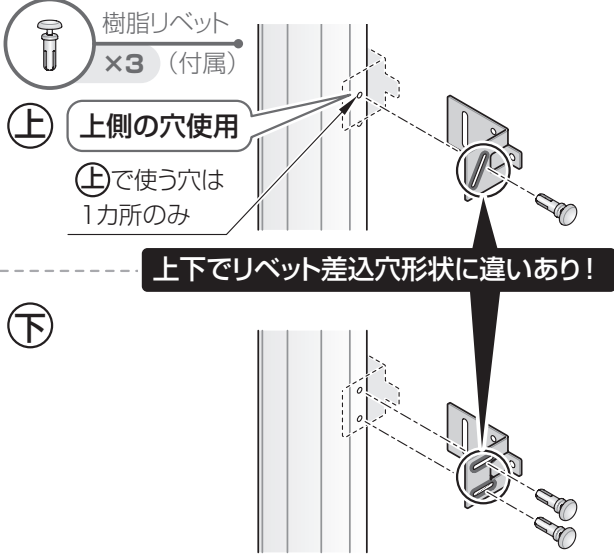


■金具の取付位置

片引戸			
UBサイズ		a	b
短辺(ドア位置B、D)	全サイズ共通	490	1440
長辺(ドア位置A、C)	13以下	490	1290
	14以上	490	1440

2枚引戸			
カウンター		a	b
短辺(ドア位置B、D)	全サイズ共通	490	1110
長辺(ドア位置A、C)			

樹脂リベットを差し込み、頭部を押す



MEMO

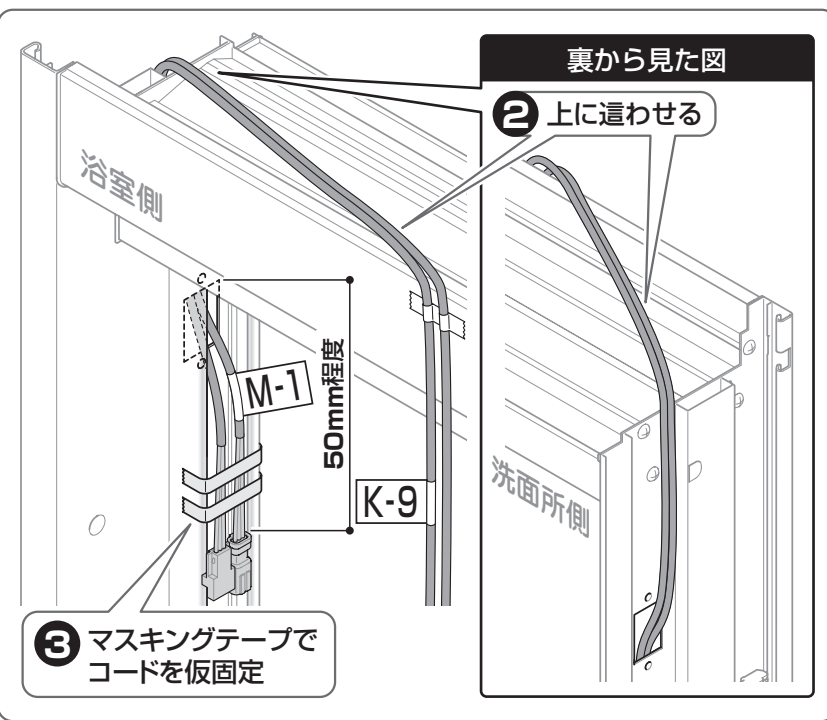
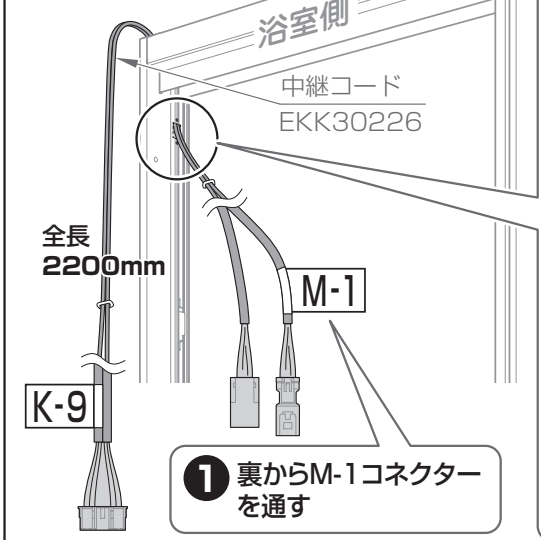
3 ドア枠建込み

床ワイパー洗浄 | ドアセンサーあり | **新商品**

① 中継コード取付け **ドア枠設置前**

ドア枠建込み前に中継コード取付け
ドア枠建込み後は配線不可

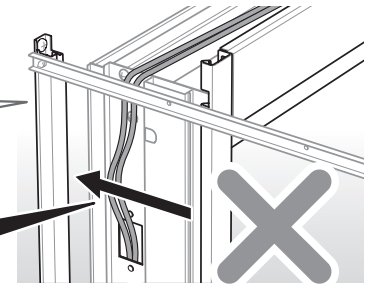
■センサー用開口位置：
コーナージョイナー側



② 中継コード挟込み確認 **ドア枠設置中**

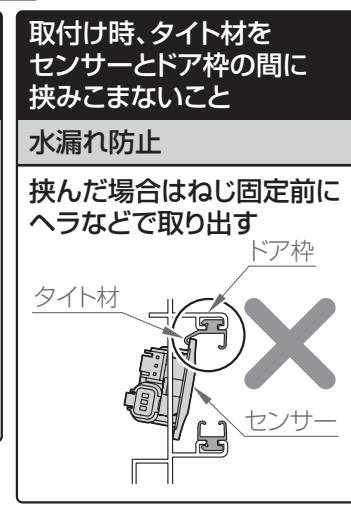
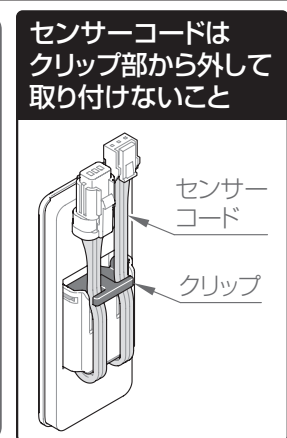
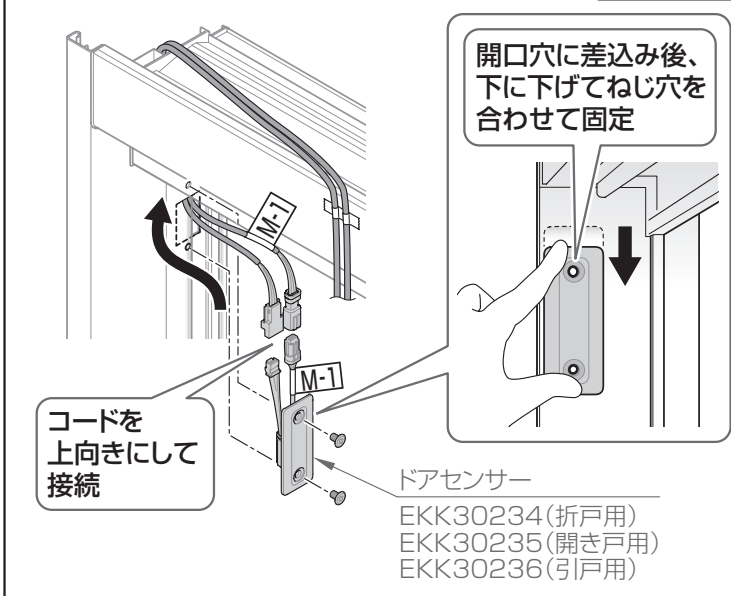
壁は後から建込み

中継コードを挟んでいないか確認!



③ センサー取付け **ドア枠設置後**

ドア枠/壁建込み後にセンサー取付け
建込みの衝撃によるセンサーの破損防止



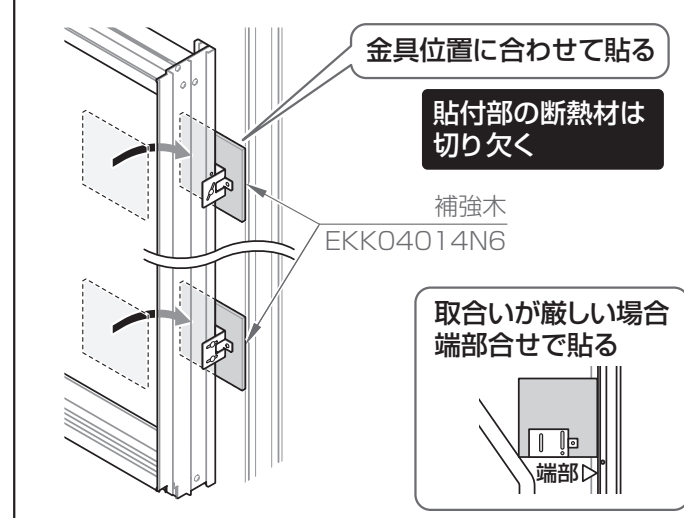
F3 につづく

F3. ドア枠 (折戸 / 開き戸 / 片 / 2枚 / 3枚引戸)

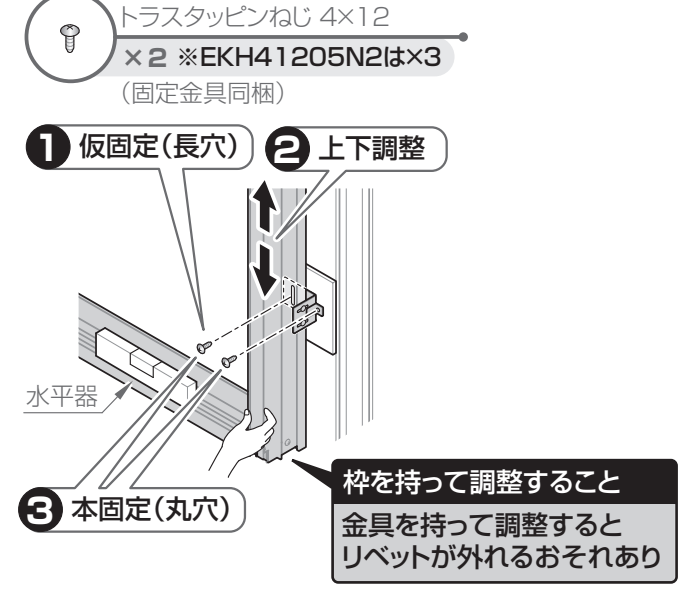
- 1 ドア上小壁建込み
- 2 コーナー目地仮打ち
- 3 ドア枠倒れ調整
- 4 コーナー目地本固定
- 5 ドア枠固定

片/2枚引戸 **6 固定金具固定**

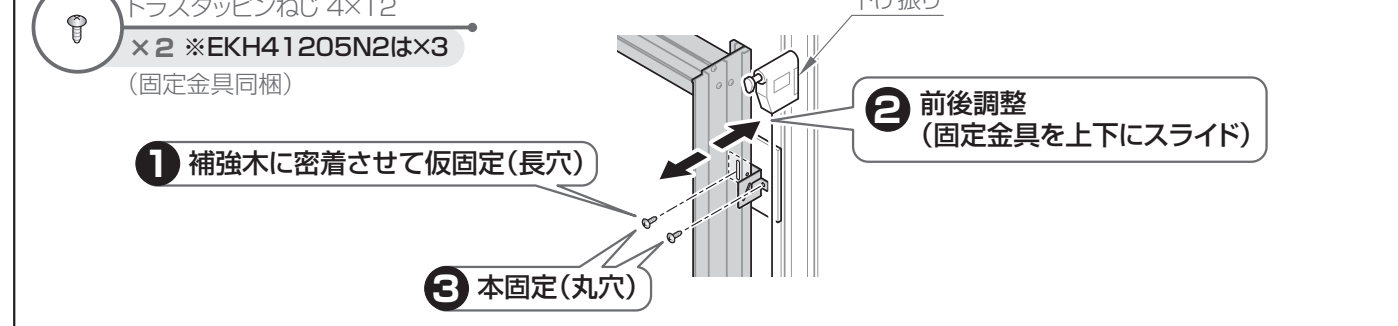
① 補強木貼付け



② 水平調整・下金具固定



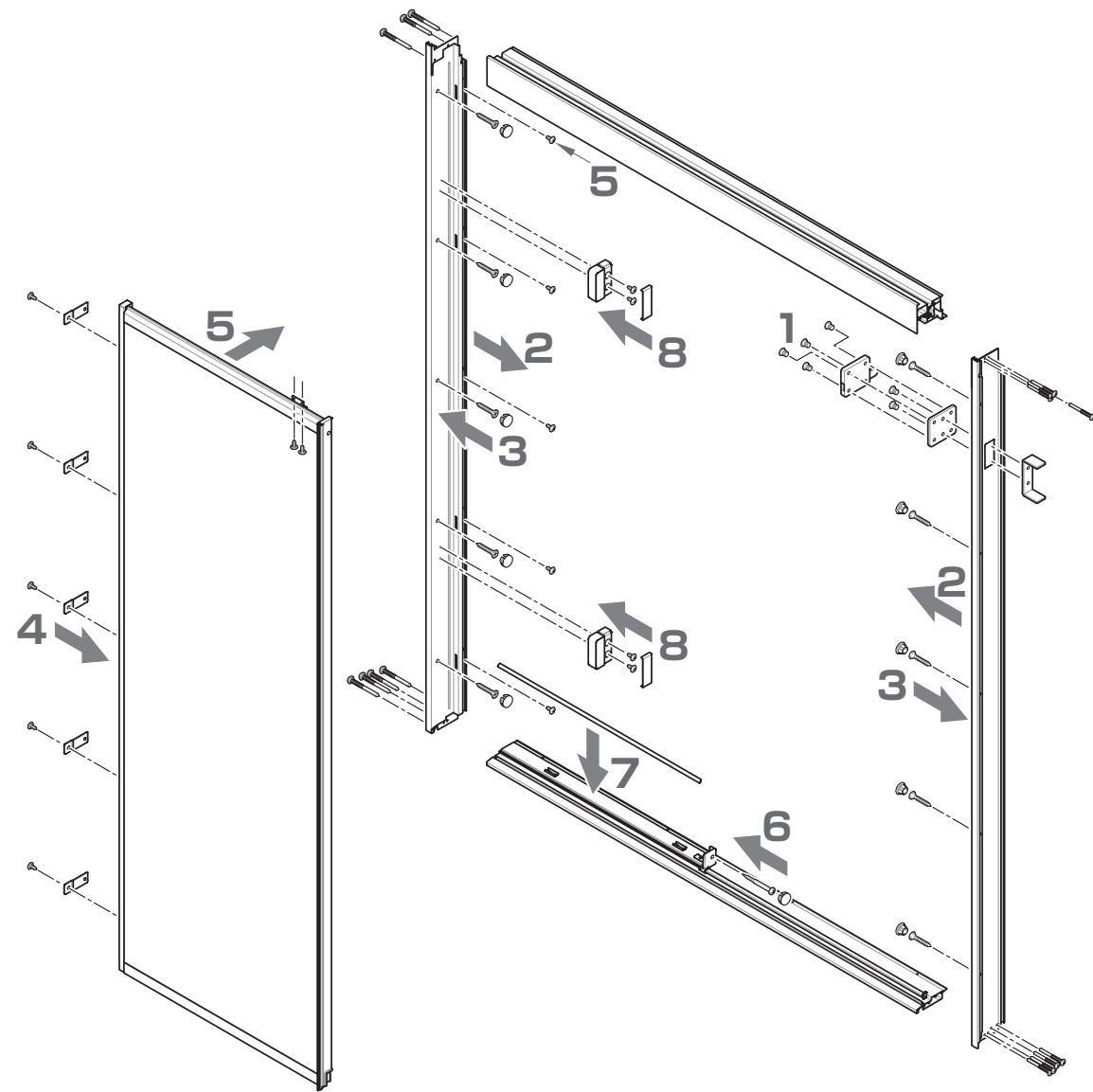
③ 垂直調整・上金具固定



7 換気弁動作確認

F4. ドア枠（フルスクリーン片引戸）

フルスクリーン片引戸 ドア枠構成図

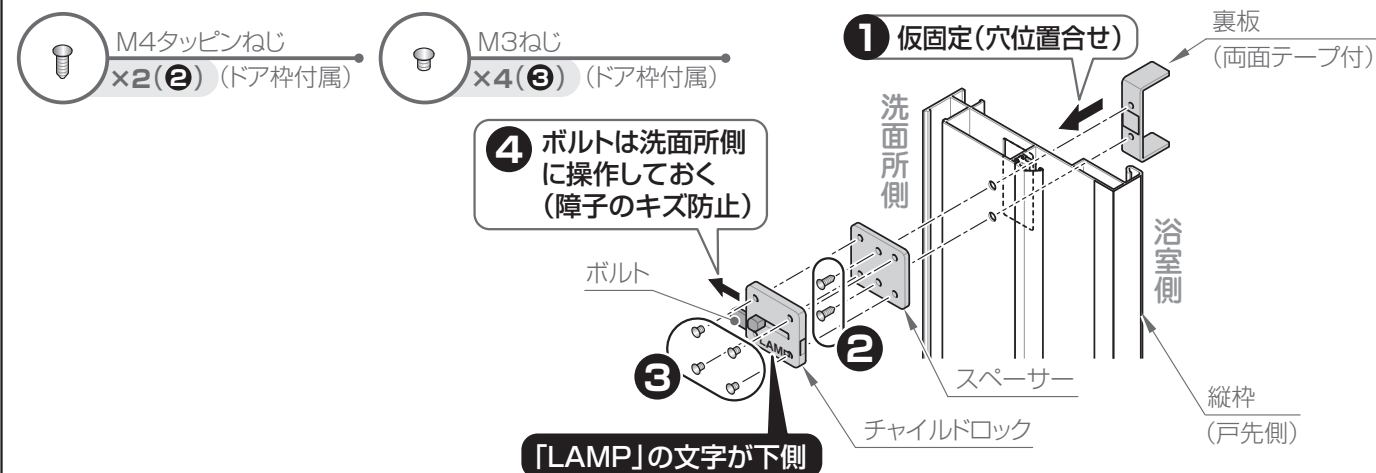


1 ドア枠組立て

インパクトドライバー使用禁止
ねじ山や部材の破損防止

手締め厳守
ねじ破損、キズ防止

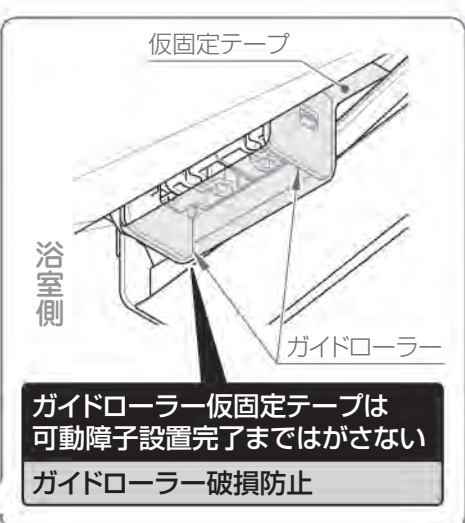
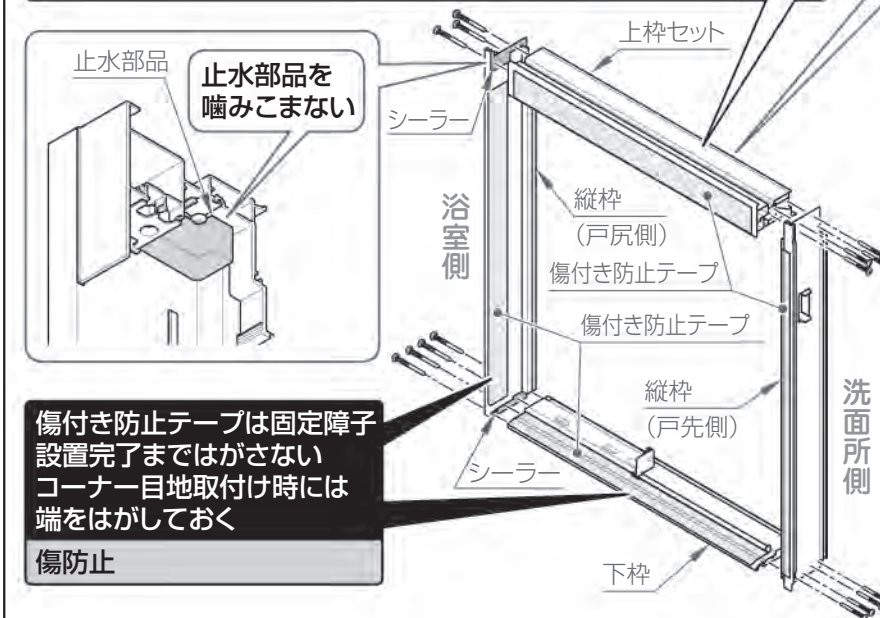
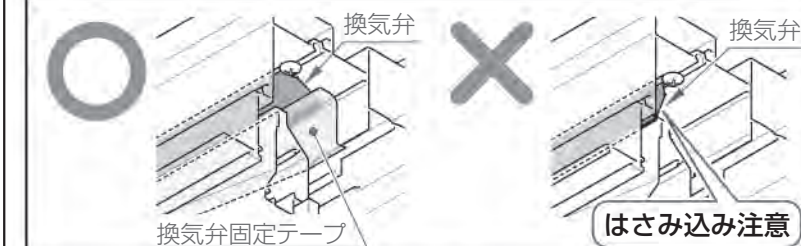
① チャイルドロック取付け



② ドア枠組立て

なベタッピンねじ4×25 (ガイド付)
x15 (ドア枠付属)

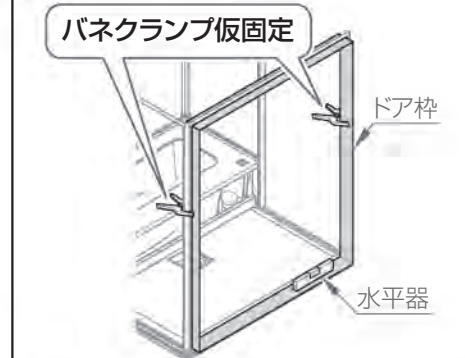
固定障子取付け完了後まで上枠の換気弁固定テープをはがさない
換気弁が誤った向きで挟まれ、動かなくなる原因



2 ドア枠建込み

壁パネルとドア枠の建込み：P.35参照

壁より先にドア枠を建て込む

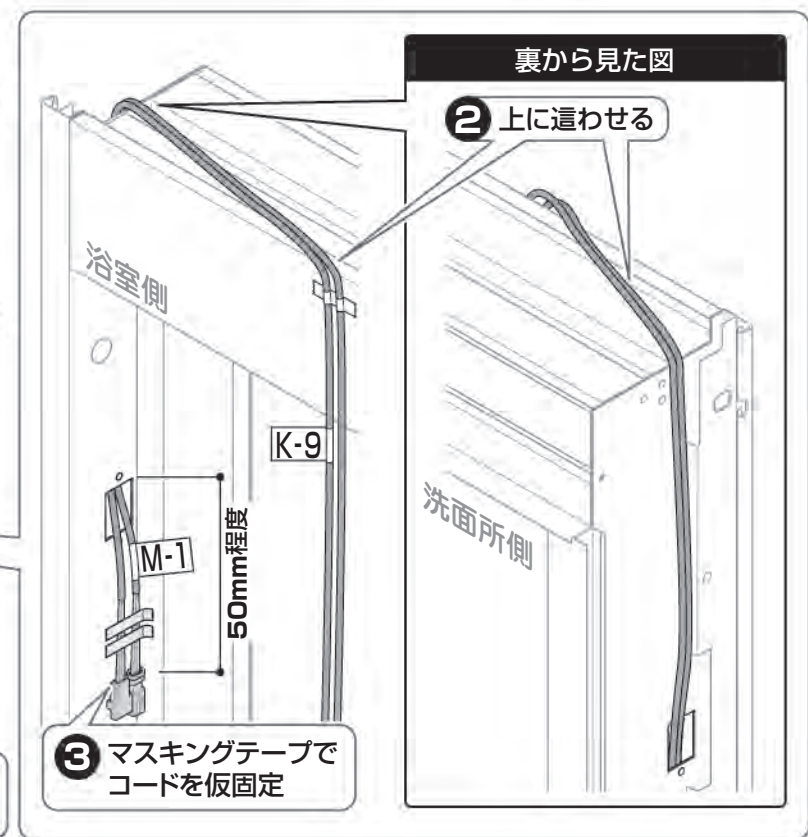
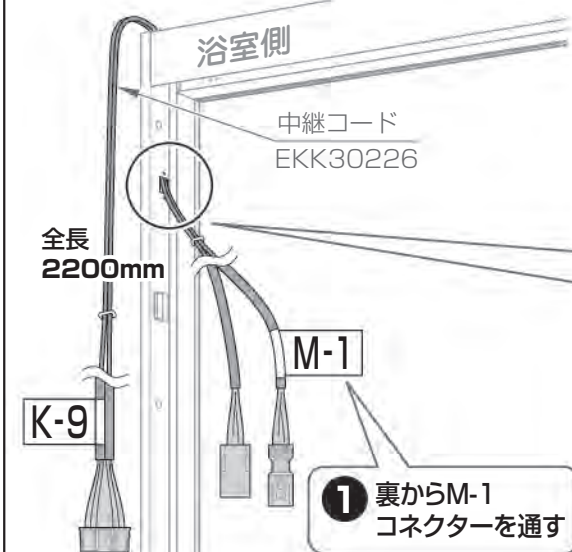


床ワイパー洗浄 ドアセンサーあり **新商品**

① 中継コード取付け ドア枠設置前

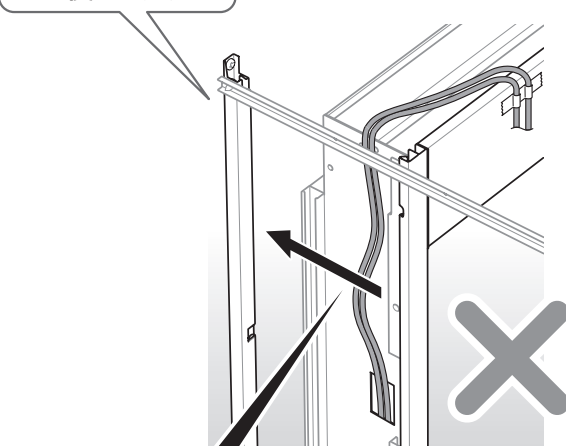
ドア枠建込み前に中継コード取付け
ドア枠建込み後は配線不可

■センサー用開口位置：コーナージョイナー側

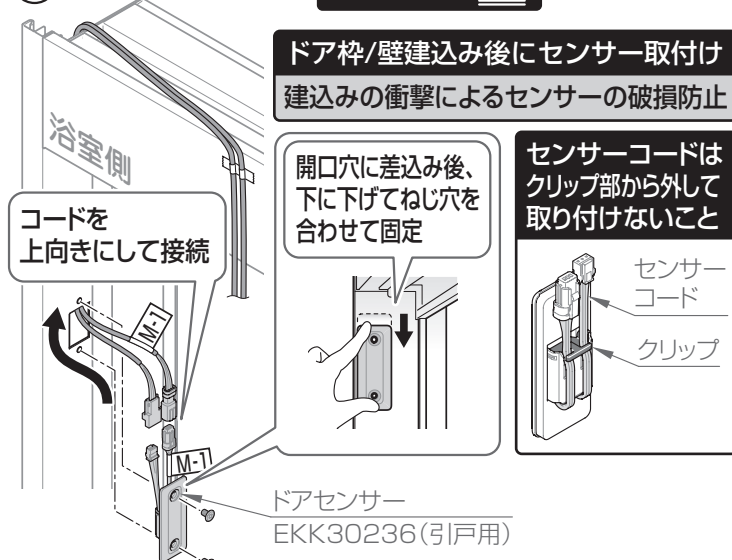


② 中継コード挟込み確認 **ドア枠設置 中**

壁は後から建込み

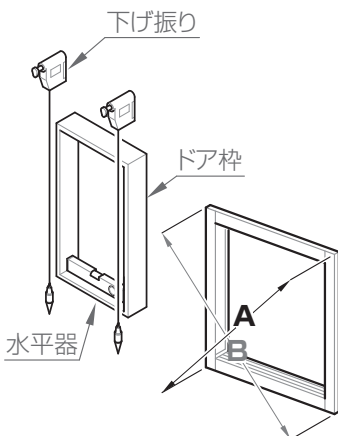


中継コードを挟んでいないか確認!

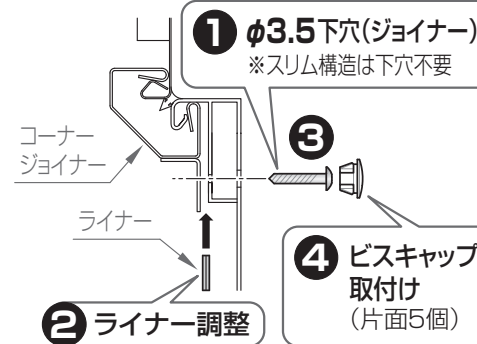
③ センサー取付け **ドア枠設置 後****3 ドア枠倒れ調整**

ドア枠建込許容差

平面位置高さ	2mm 以内
倒れ・前後左右	2mm 以内
ひねり(A-B)	2mm 以内

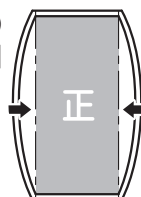
**4 ドア枠固定** ライナーをはさむ
キズ防止 手締め厳守
ねじ破損、キズ防止

〔コーナージョイナー部〕

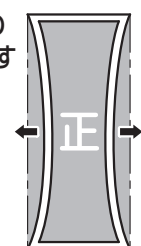
 小トラスタッピンねじ4×20 (ガイドなし)
(キャップと共に付属)

【ライナー調整方法】

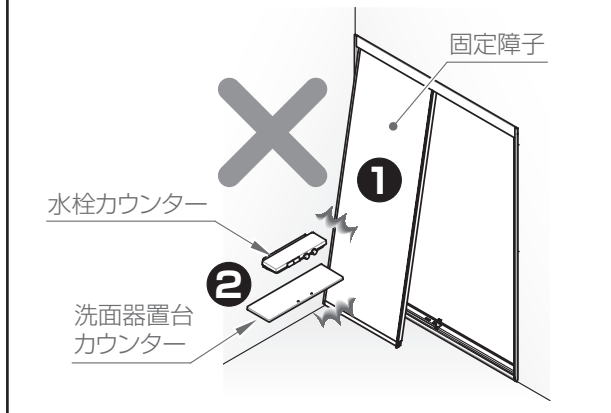
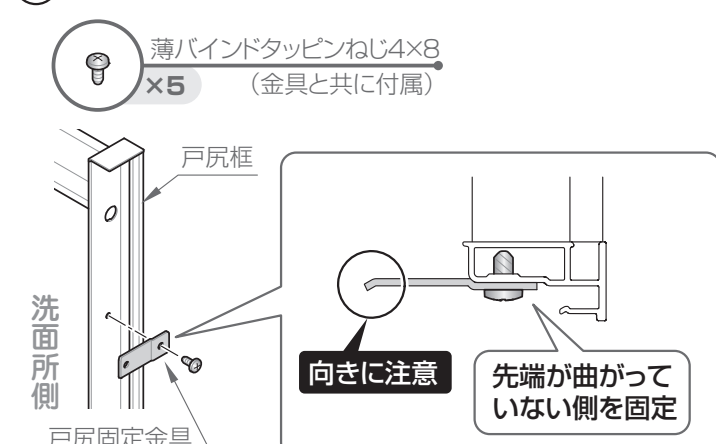
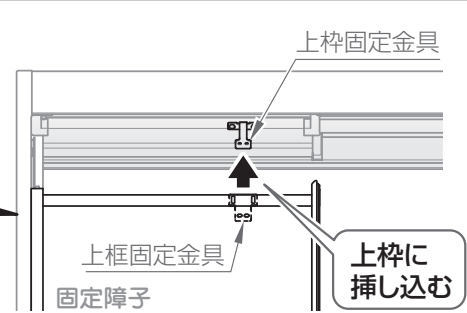
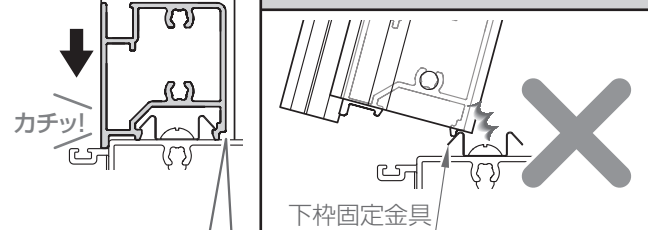
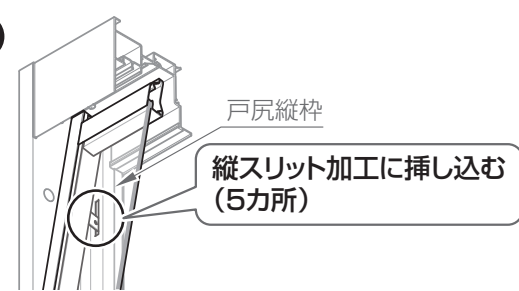
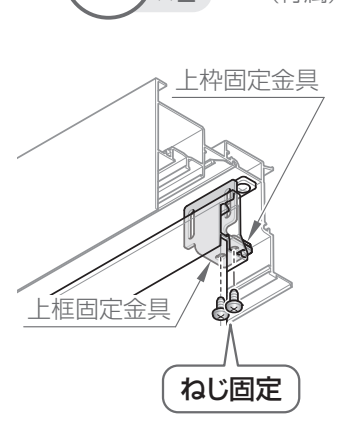
凸の場合 ※許容差:全幅で2mm以内

→ドア枠とジョイナーの
間にライナー追加

凹の場合 ※許容差:全幅で2mm以内

→ドア枠とジョイナーの
間のライナーを減らす**5 固定障子取付け**

〔前準備〕可動障子を枠建て込み後に搬入しておく

固定障子は水栓／カウンター取付け前に取り付ける
カウンター取付け後は固定障子の取付不可**① 戸尻固定金具取付け(5カ所)** ※H2300は6カ所**② 固定障子取付け****① 戸尻側中央付近に吸盤 (20kg以上対応用)を設置****② 浴室側より固定障子部を押し当てながら上枠へ挿し込む**
※戸尻側は吸盤を、
戸先側はめしあわせ枠を持つ戸尻固定金具で縦枠を
傷付けないこと
破損防止**④ 垂直に下ろし、下部を下枠固定金具にはめる**下枠固定金具に
固定障子下部をぶつけない
破損防止**③****③ 固定障子固定****①** 小トラスタッピンねじ4×8 x2 (付属)**② すき間
なきこと**

小トラスタッピンねじ4×8 x5 (付属)

③ 戸尻固定金具穴と戸尻縦枠の長穴が一致していることを確認**④ ねじ固定**

F5. FIX 窓

1 FIX窓建込み

2 FIX窓固定

3 ドア上小壁・FIX窓上小壁建込み

G. 天井

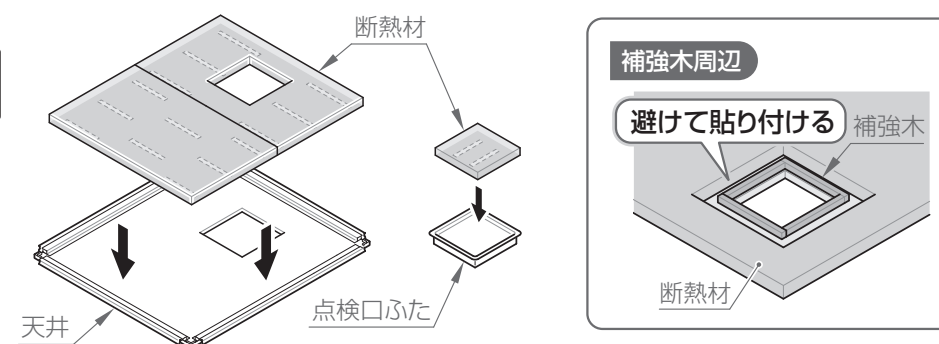
1 断熱材取付け

断熱材のカット形状・寸法は、壁ヶガキ図の「天井裏断熱材カット/貼付け位置図」参照

(1) 断熱材への両面テープ貼付け

(2) 天井への貼付け

換気器具、照明、点検口部は
切り欠いていること



(3) 断熱材取付け後、天井裏に鋼板を貼り付け、点検口落下防止ひもを固定する(固定方法：組立説明書参照)

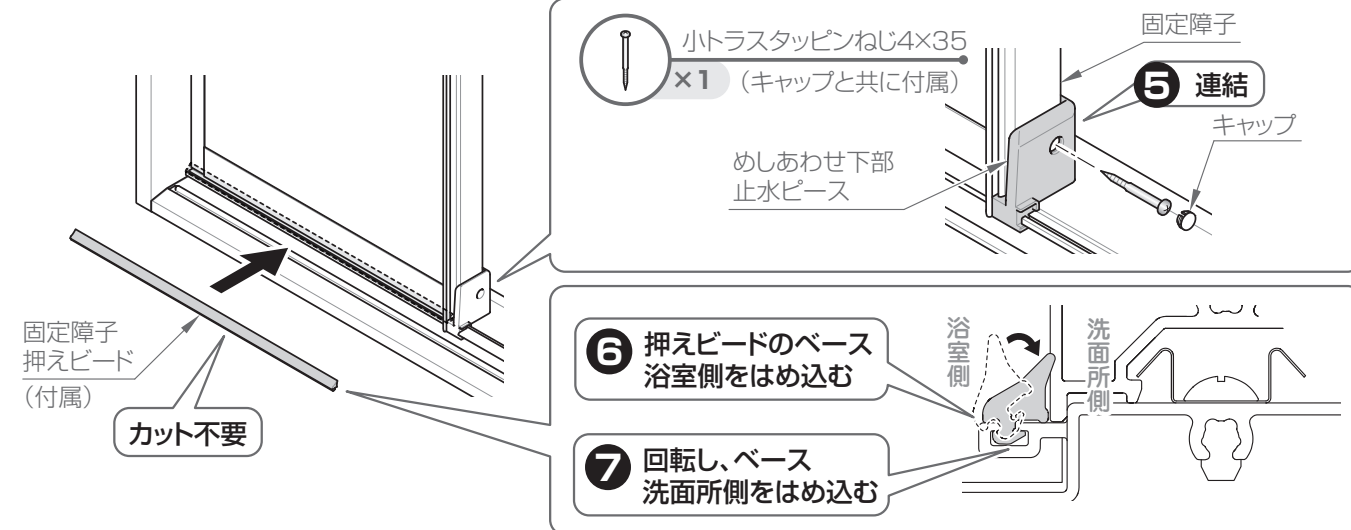
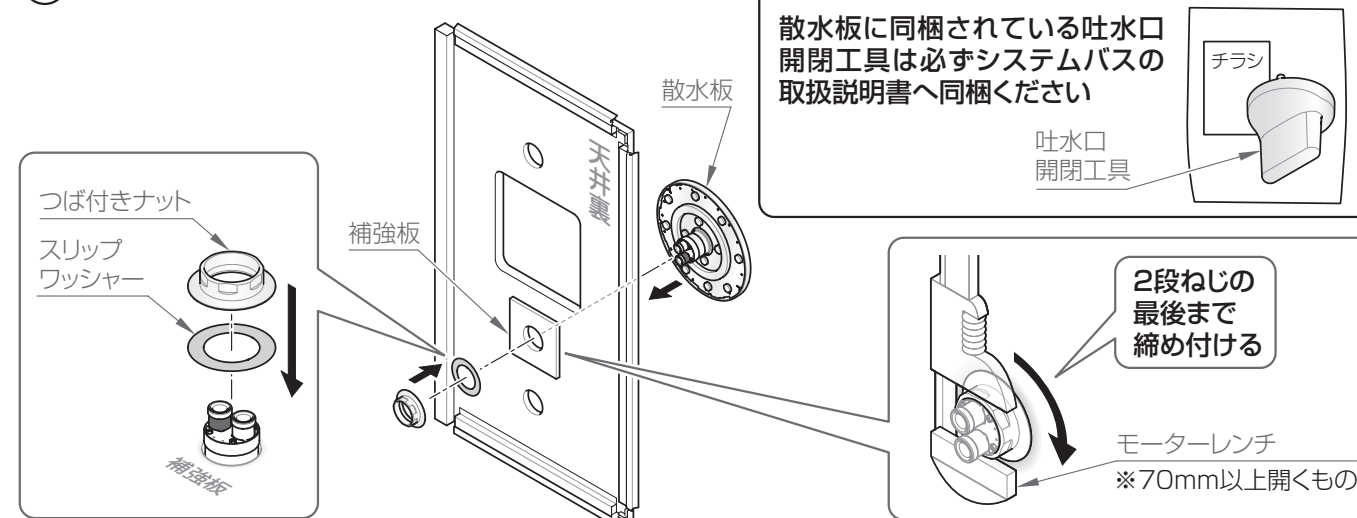
鋼板貼付け位置および点検口落下防止ひも固定位置は、壁ヶガキ図の「天井裏鋼板貼付け図」参照

2 部品取付部養生フィルムはがし

3 照明取付け

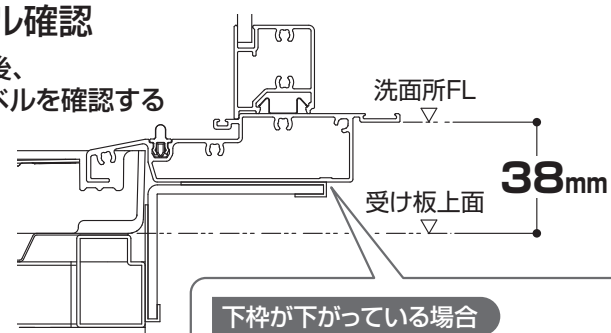
4 オーバーヘッドシャワー取付け

① 散水板取付け



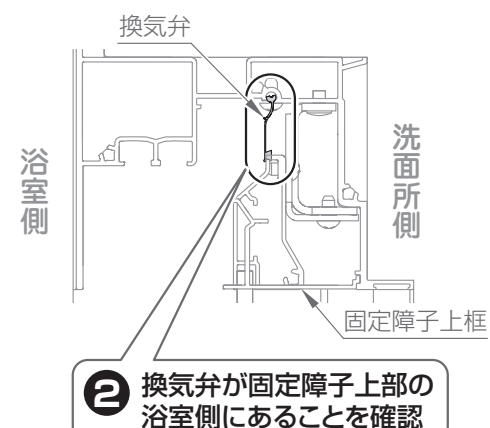
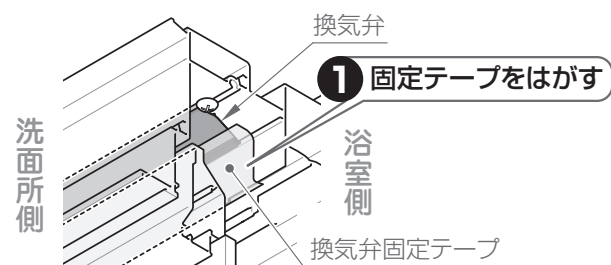
④ 下枠レベル確認

固定障子取付け後、
再度受け板のレベルを確認する

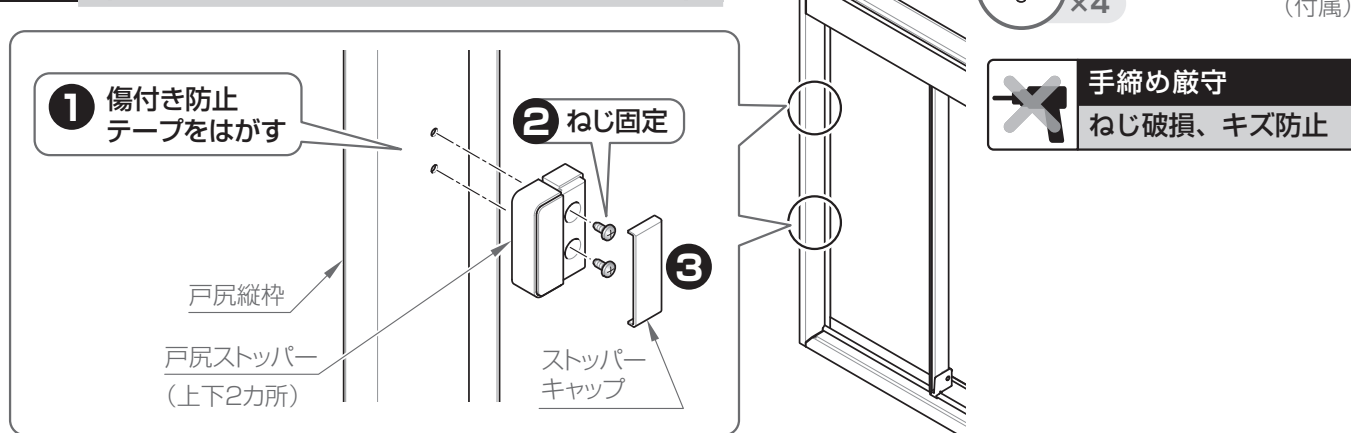


⑤ 枠養生はがし

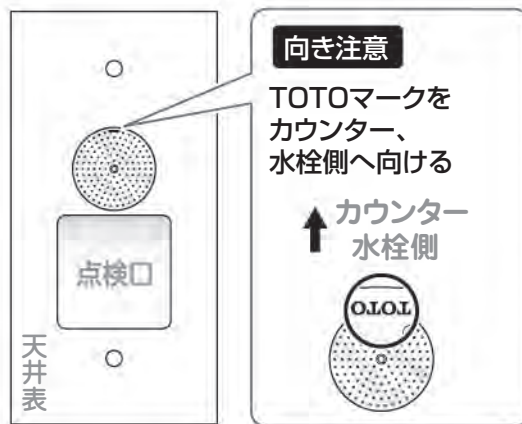
6 換気弁位置確認



7 戸尻ストッパー取付け (戸尻ストッパーはセットで固定障子に付属)

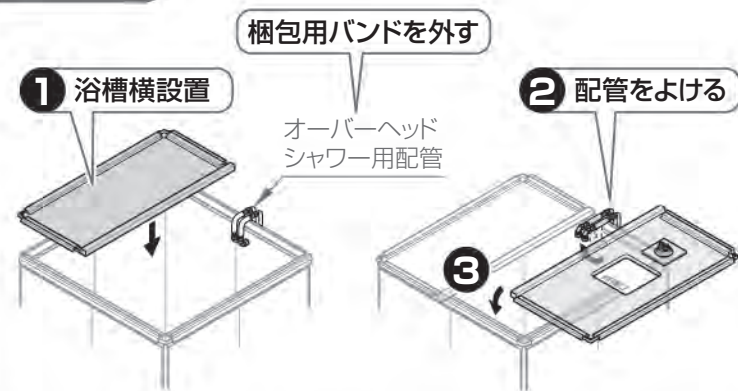


② 位置合せ



③ 天井設置

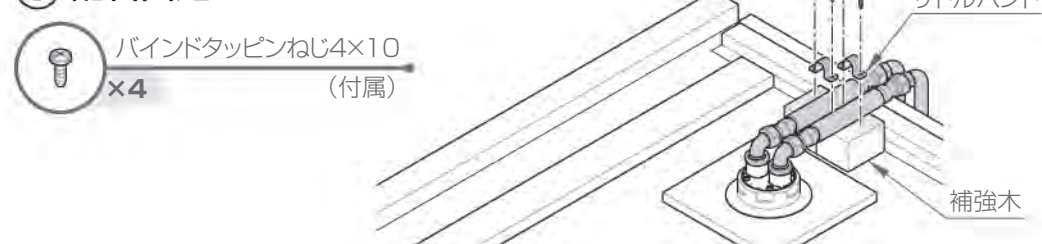
G/R/Dタイプ



④ 配管接続



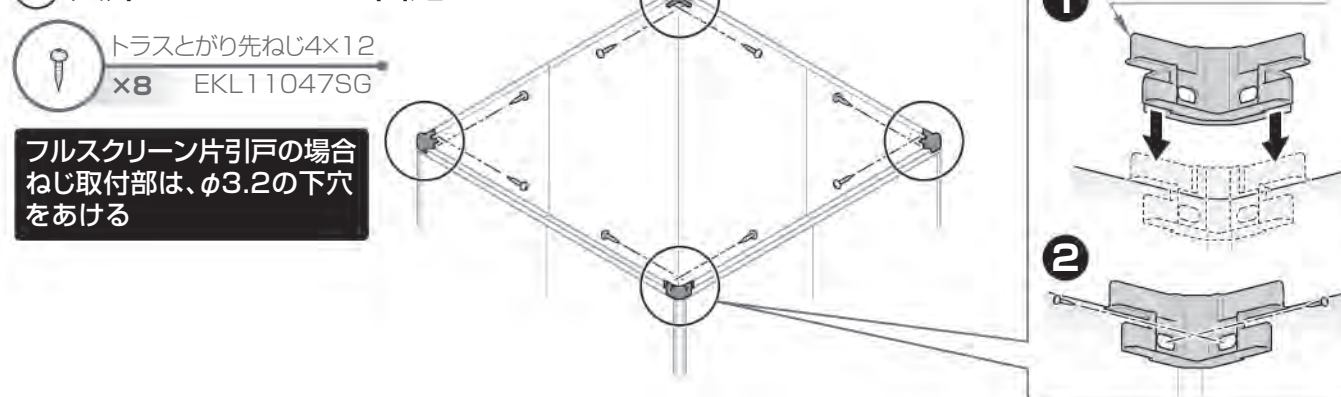
⑤ 配管固定



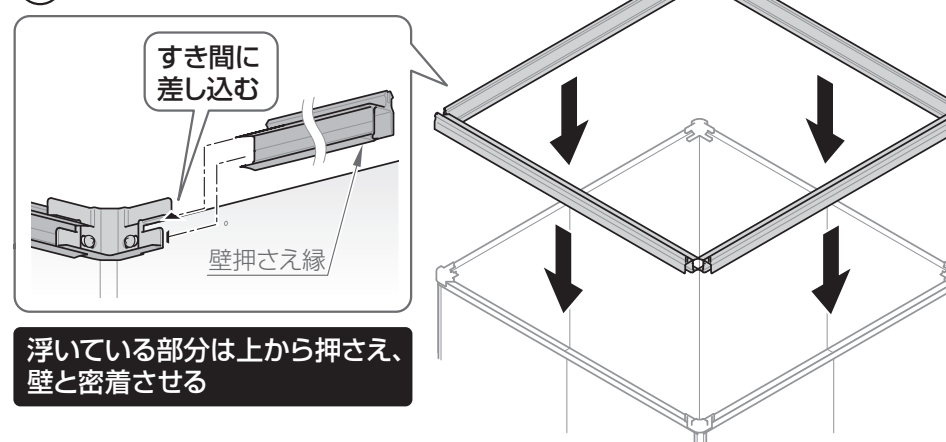
5 天井取付け

フラット天井(目地なし) ※目地付きは組立説明書参照

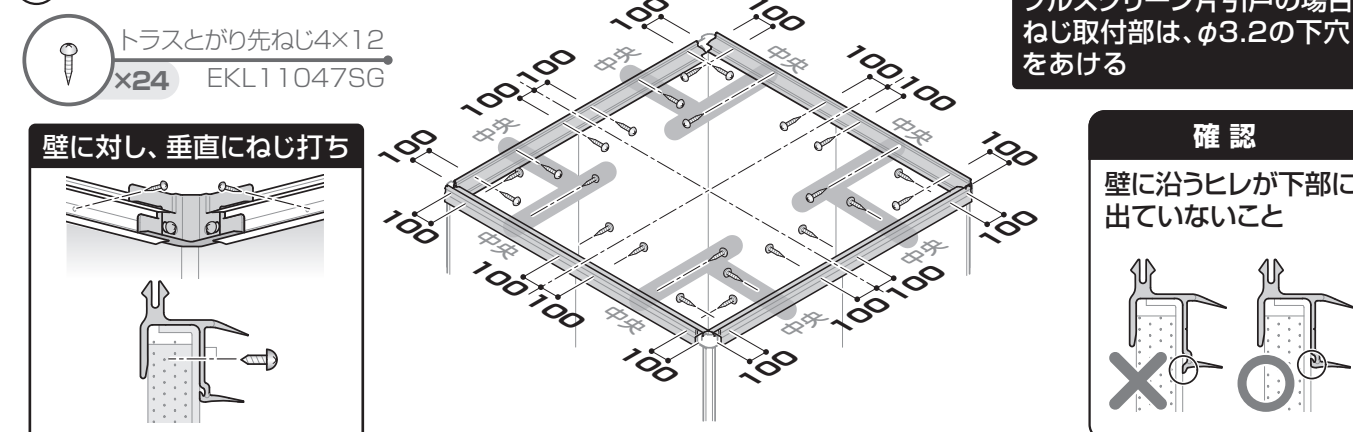
① 天井コーナーピース固定



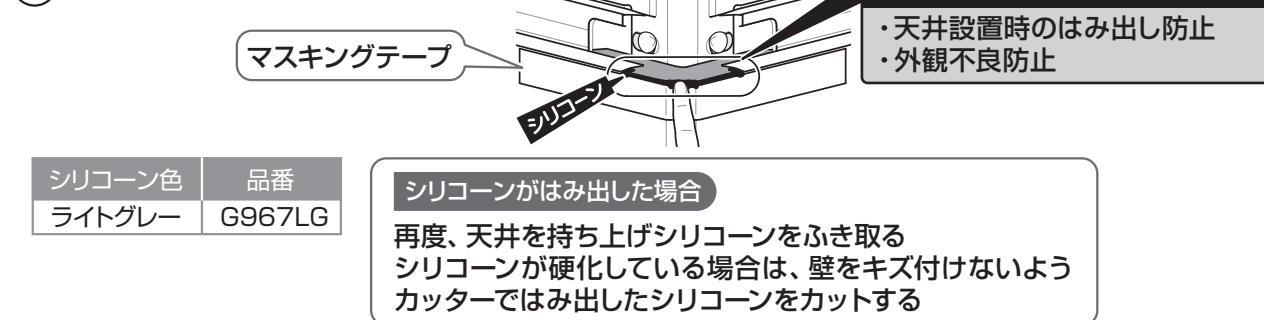
② 壁押さえ縁取付け



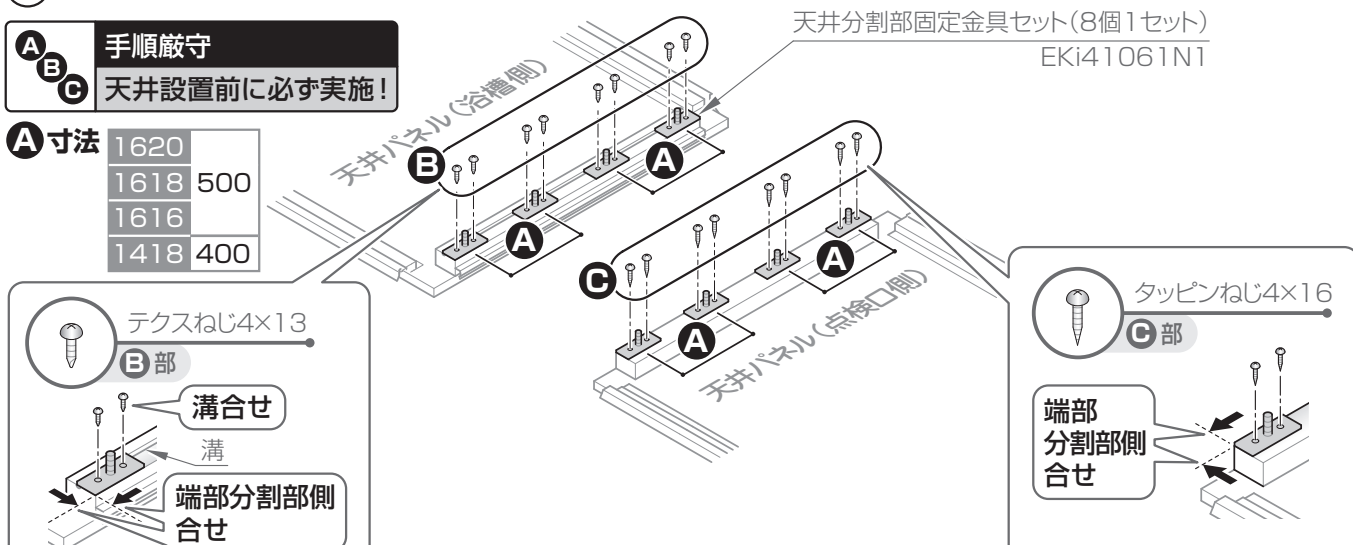
③ 壁押さえ縁固定



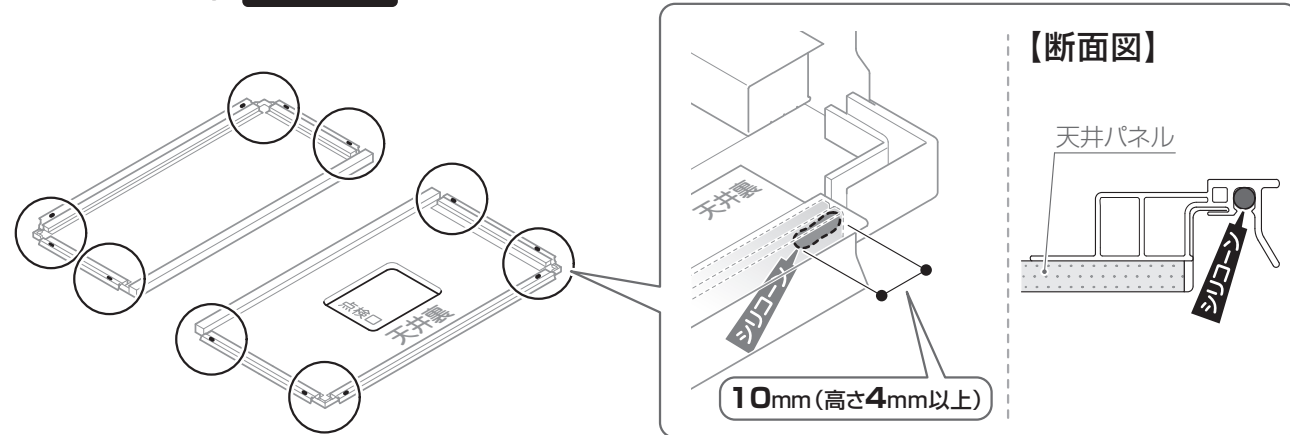
④ シリコン塗布



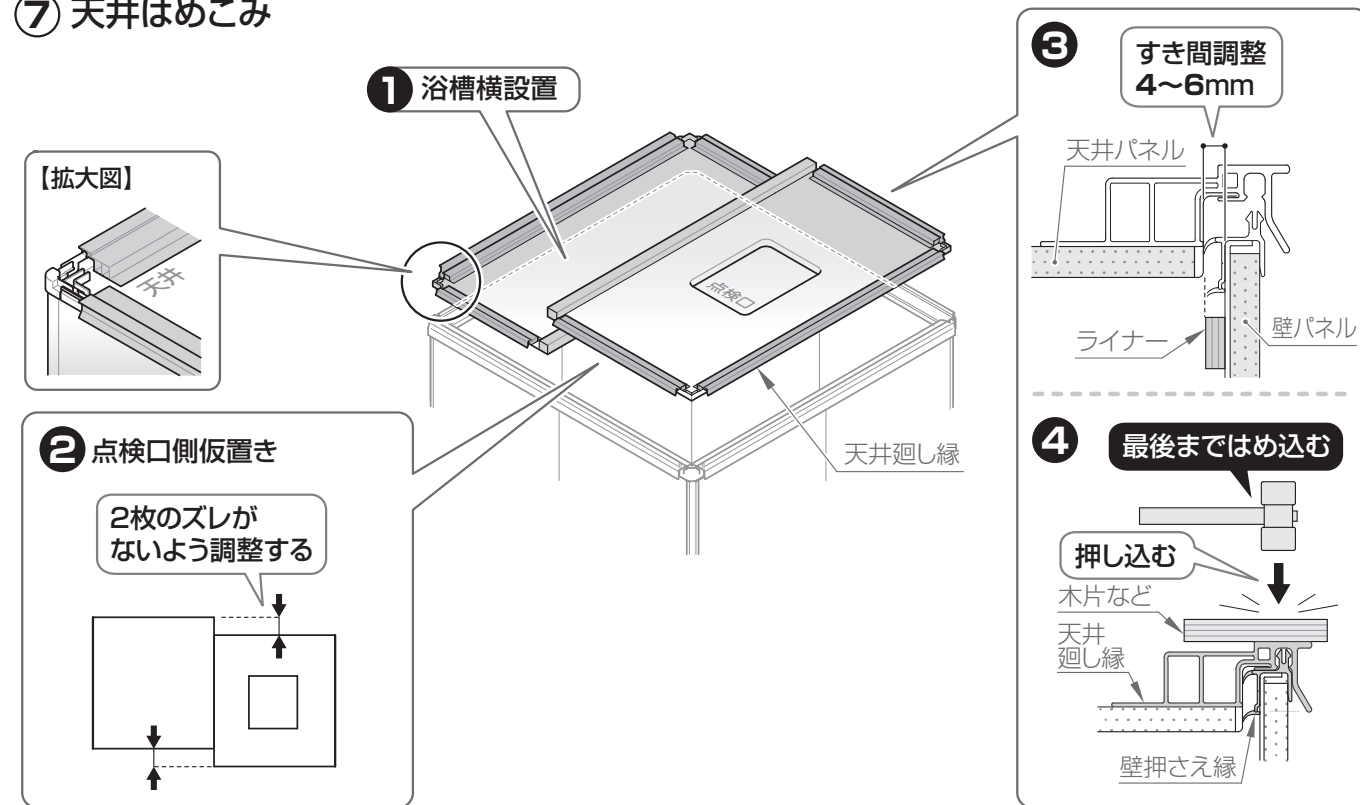
⑤ 天井分割部取付材取付け



⑥ シリコン塗布 天井設置前



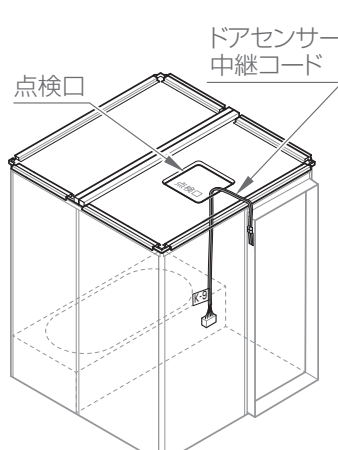
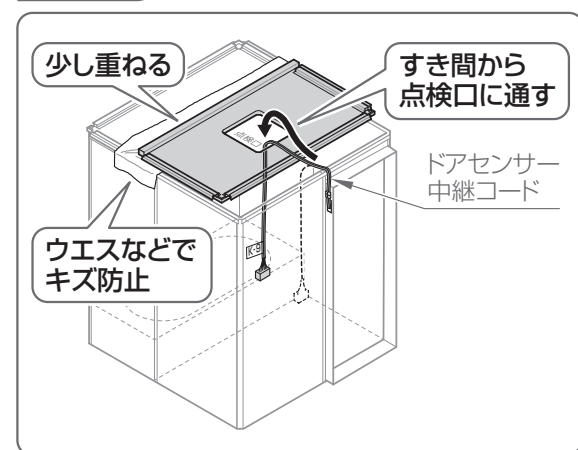
⑦ 天井はめこみ



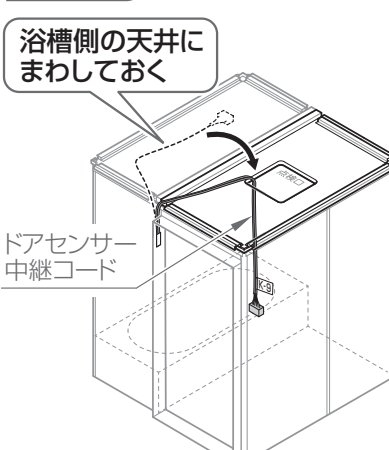
床ワイパー洗浄 | ドアセンサーあり | **新商品**

中継コードを取り回す際、キズ付け注意

短辺側ドア

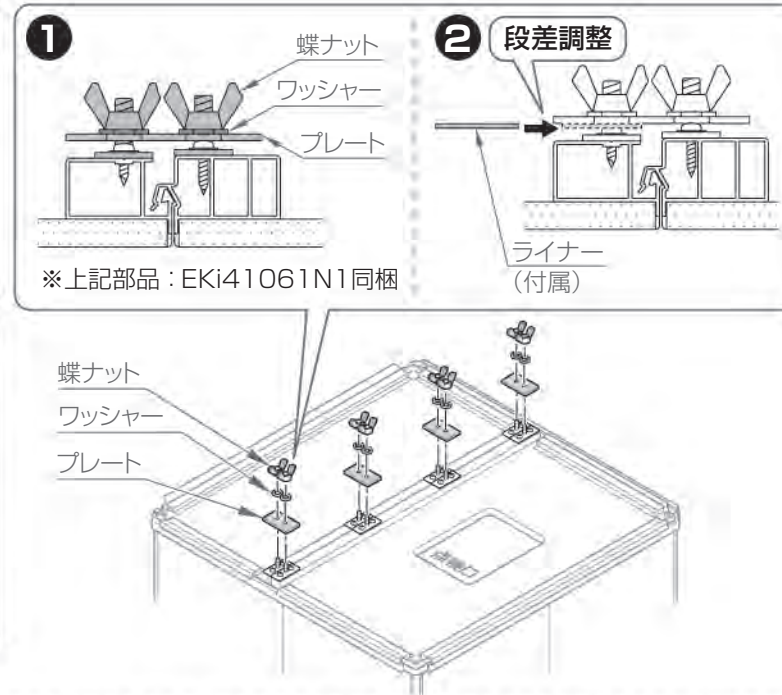
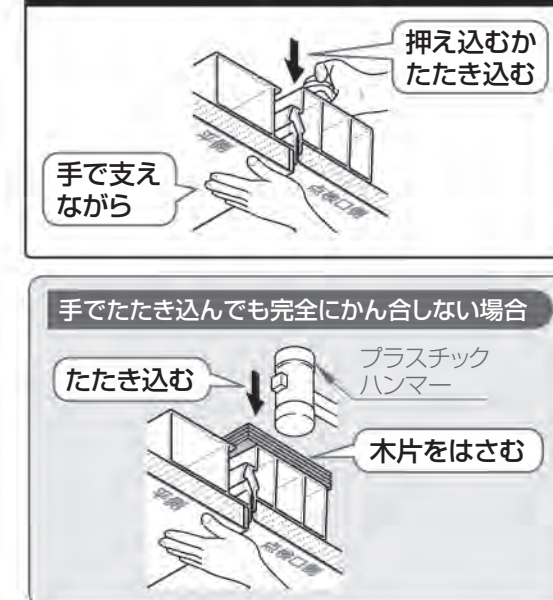


長辺側ドア

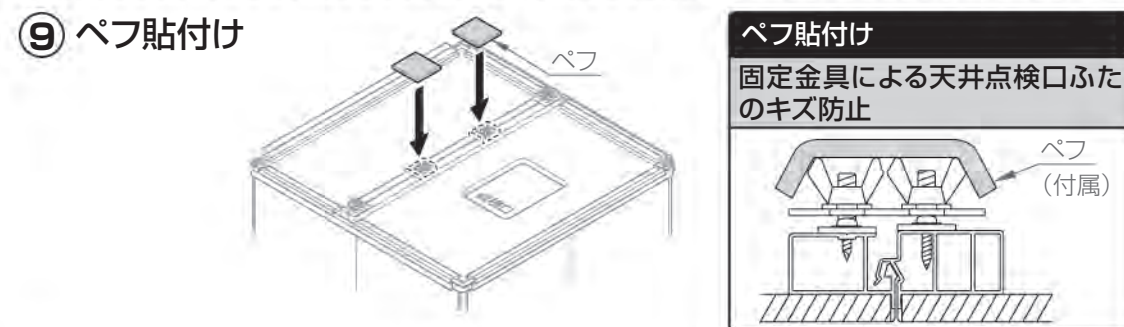


⑧ 天井分割部接続

分割天井つなぎ材を完全にはめ込む



⑨ ペフ貼付け



⑩ 残した養生フィルムをはがす

6 電源ボックス取付け・コード接続

① 電源ボックス設置

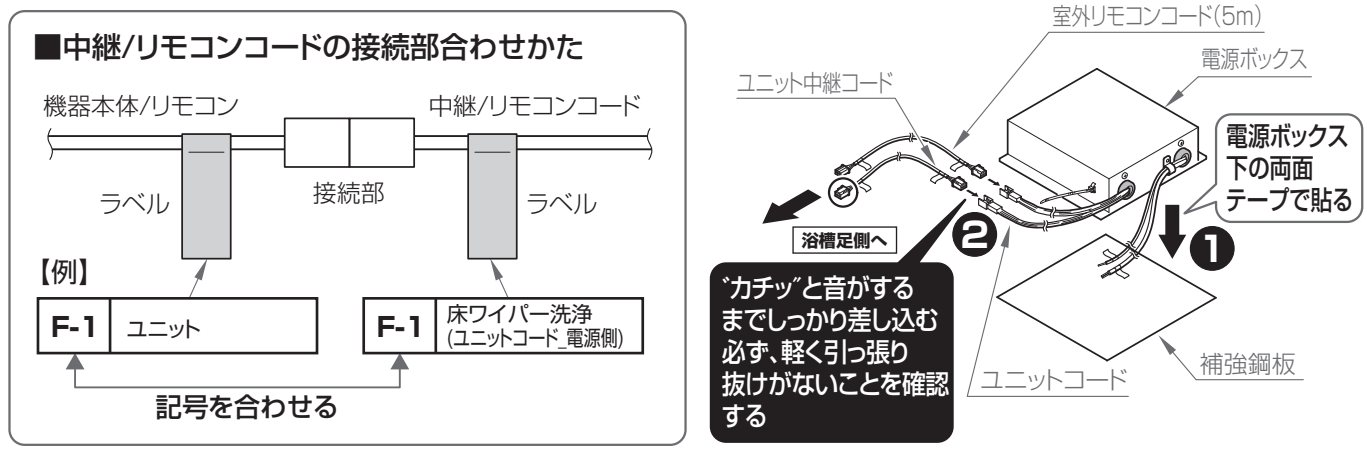
床ワイパー洗浄 / つながる快適セット / 通信ボックス以外の機器

別冊 専用組立説明書参照

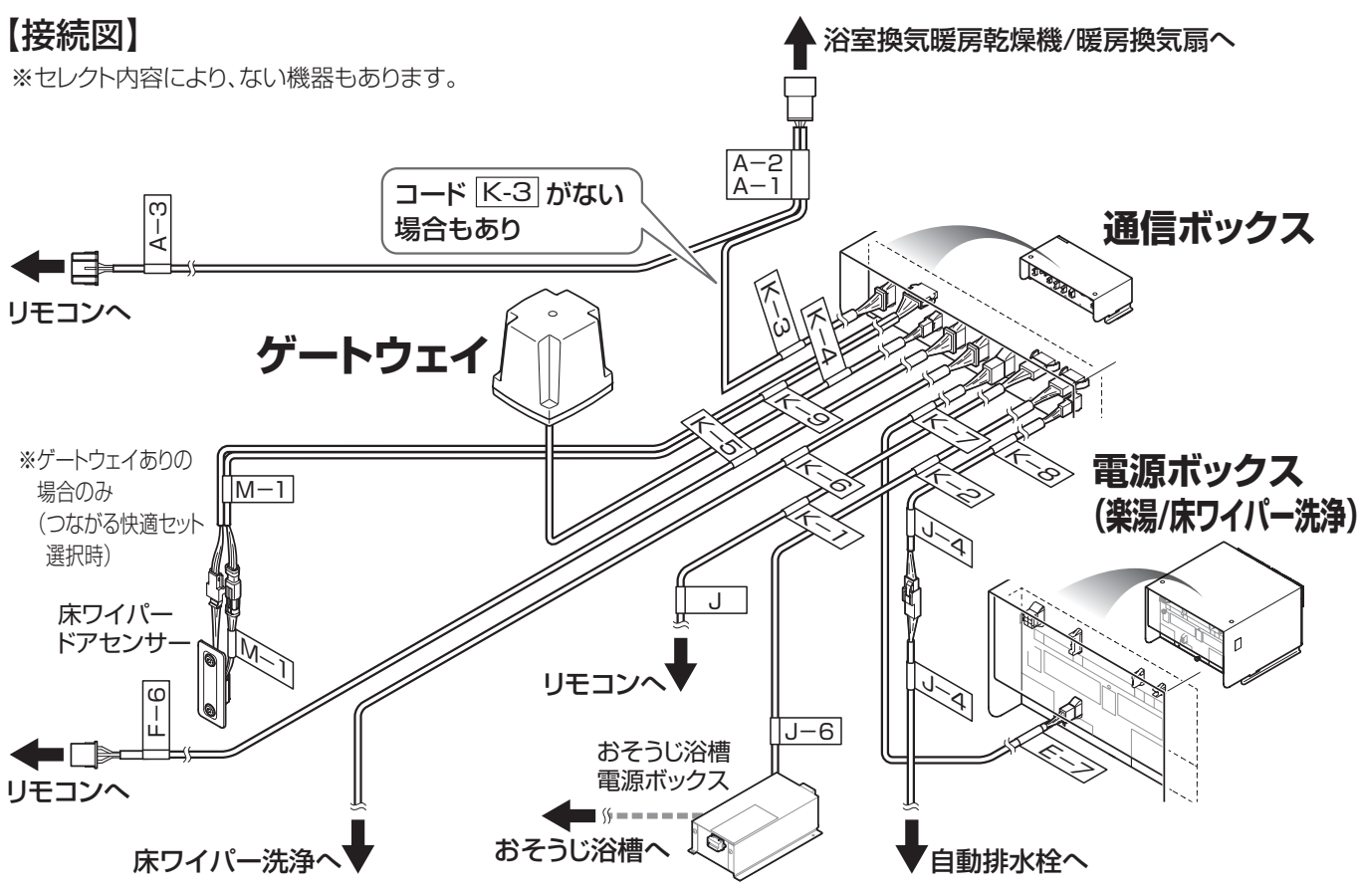
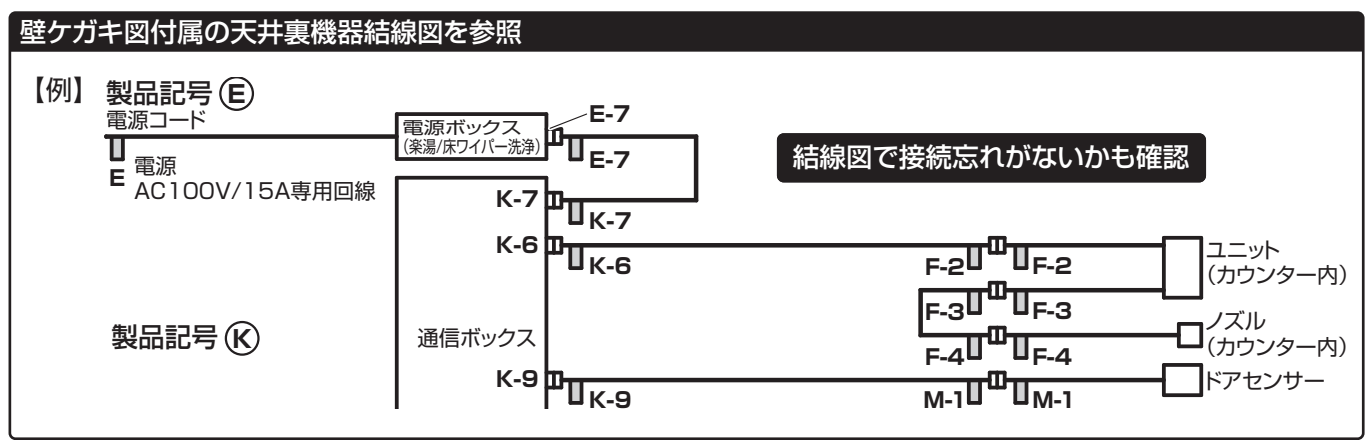
- ・下記部品を、壁ケガキ図付属の天井裏電源ボックス配置図を参照のうえ、配置してください。
 - ・設置の際は、本体裏の両面テープで貼り付けること。
- ※セレクト内容により、ない機器もあります。

通信ボックス	電源ボックス(楽湯/床ワイパー洗浄)	床ワイパー専用電源ボックス	ゲートウェイ
通信変換ボックスとは別物です。 ラベルの名称・形状をよく確認してください。 ※通信ボックスの種類により、 付いているコネクターの数異なります。	※電源ボックスの種類により、 付いているコネクターの数異なります。		
			※つながる快適セット 選択時のみ (スマートフォンに よる機器操作)

② ラベルを確認し、コネクターを接続する



③ 接続忘れがないかを確認する



7 点検口ふた取付け

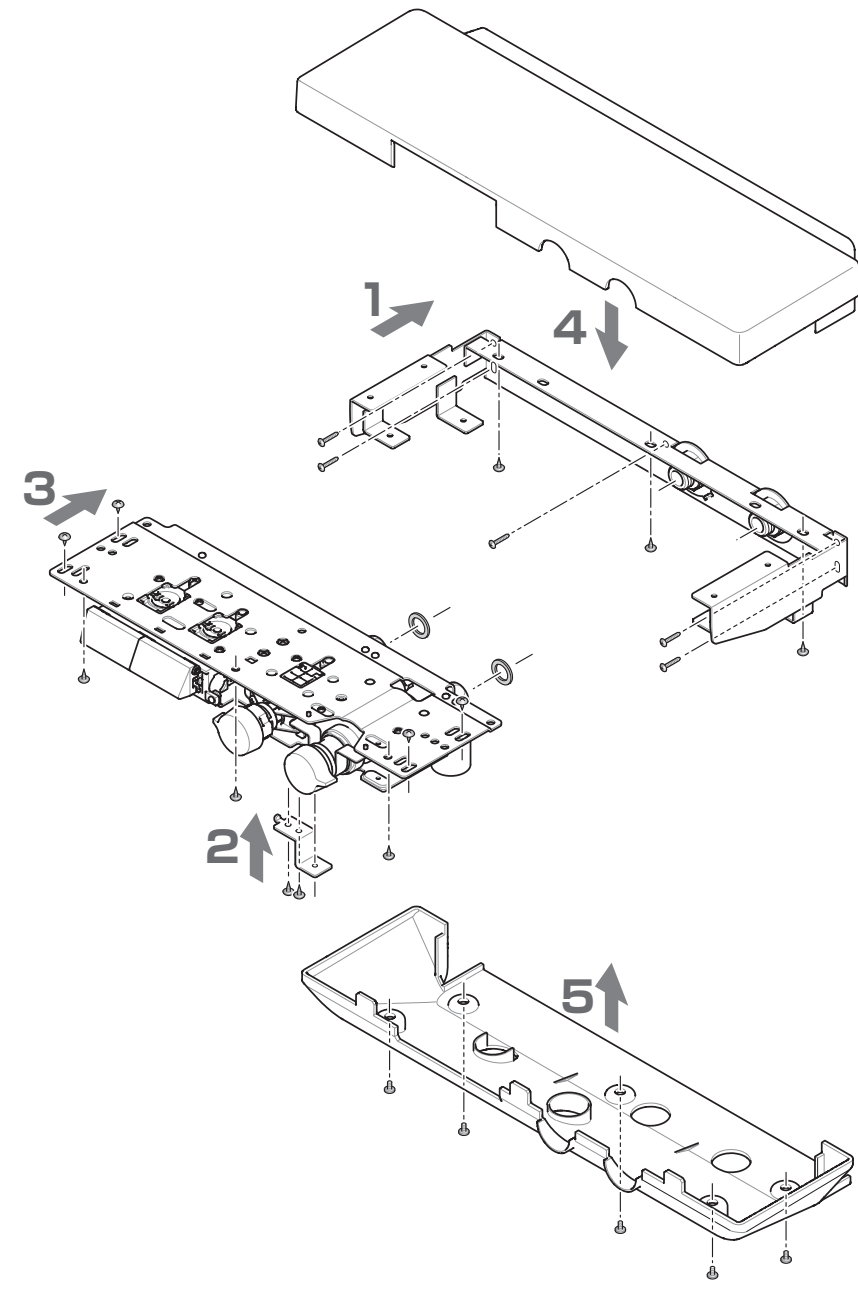
I. 中間検査

作業項目		確認ポイント	チェック
床	床の据付け	床・浴槽のきしみ音がないこと	
		支持脚のロックナット、接着固定がされていること	
	システムバス付属の排水管接続まで	接続・接着がされていること	
		勾配が1/50以上であること	
	排水トラップ締付け	締付工具を使用して排水フランジを締めていること	
浴槽	水張りテストの実施	水張りテストで30分以上水を溜め水漏れがないこと	
	浴槽の設置	浴槽排水フランジの緩みがないこと	
	ワンプッシュ排水栓取付け	ワンプッシュ排水栓は正常に作動すること	
壁	壁パネルの建込み	2次ジョイナー、コーナー2次ジョイナーを取り付けていること	
		1次コーキングは連続して指定箇所へ実施していること	
		コーナー目地の浮きがないこと	
		壁パネルの段差がないこと	
	カウンター補強材貼付け (お掃除ラクラクカウンターの場合)	壁裏補強板に全てのボルトが通ること	
ドア	ドア枠の取付け、固定	ドア枠が水平・垂直であること	
天井	天井パネルの取付け	フラット天井 (目地付き) の目地の浮きがないこと	
		点検口蓋の落下防止処理をしていること	
共通	全体再確認	キズ・打痕・割れがないこと	

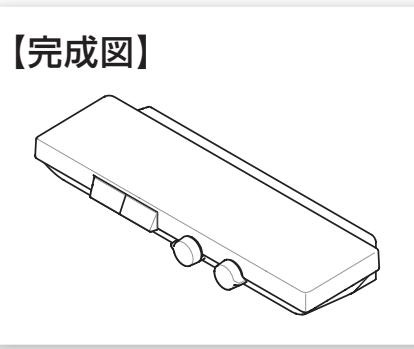
J1. 2WAYタッチ水栓(カウンター一体)(Cタイプ)

カウンター構成図

詳細は組立説明書を参照する



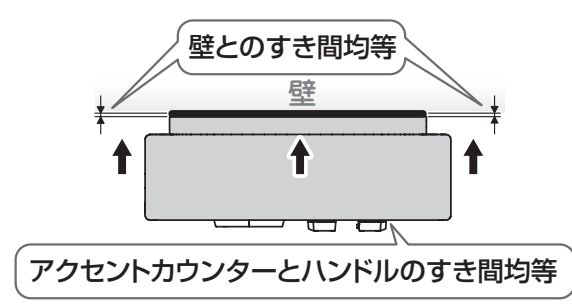
【完成図】



- 1 水栓支持材取付け
- 2 水栓下カバー固定金具取付け
- 3 水栓本体取付け

4 水栓上カバー取付け

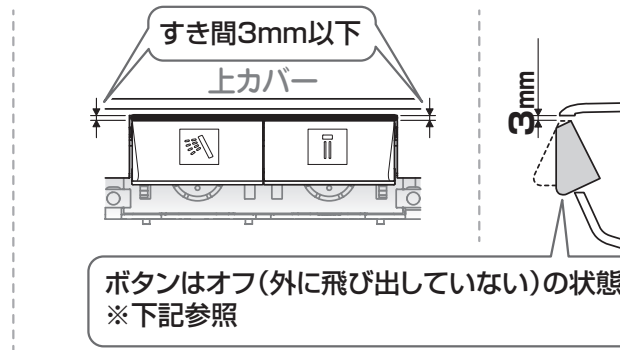
【取付状態確認事項】



壁とのすき間均等

壁

アクセントカウンターとハンドルのすき間均等



すき間3mm以下

上カバー

3mm

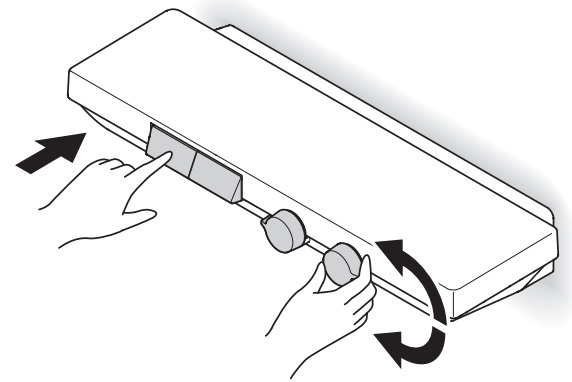
ボタンはオフ(外に飛び出していない)の状態
※下記参照

5 水栓下カバー取付け

【取付状態確認事項】

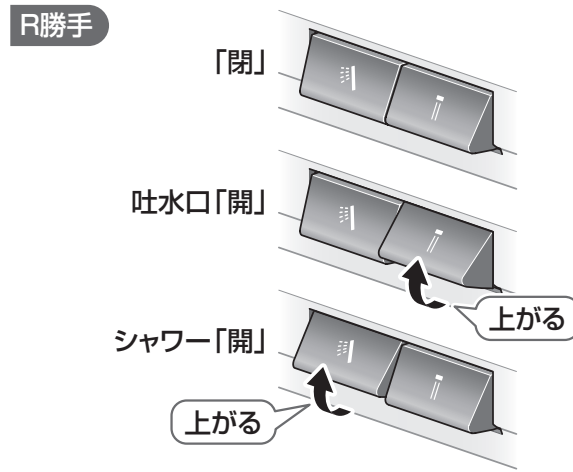
- ・ボタンを押す
- ・ハンドルを回す

に引っかかりや、こすれないこと



【吐水口/シャワー開閉ボタン状態図】

R勝手



「閉」

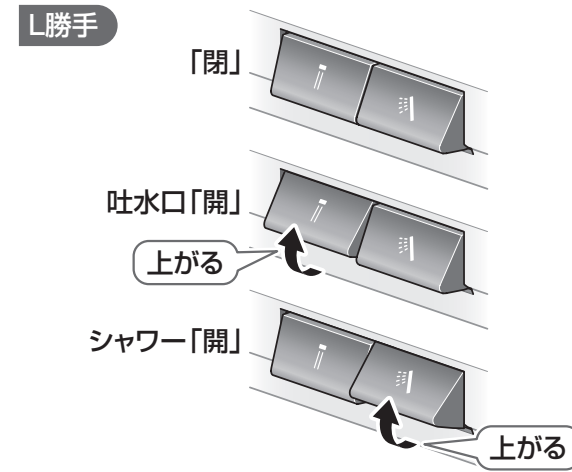
吐水口「開」

シャワー「開」

上がる

上がる

L勝手



「閉」

吐水口「開」

シャワー「開」

上がる

上がる

MEMO

J2. 2WAYタッチ水栓(カウンター一体)(Dタイプ)

カウンター構成図

詳細は組立説明書を参照する

- 1 水栓支持材取付け
- 2 水栓下カバー固定金具取付け
- 3 水栓本体取付け

4 水栓上カバー取付け

【取付状態確認事項】

調光調色システム

5 照明取付け

6 水栓下カバー取付け

【取付状態確認事項】

- ・ ボタンを押す
- ・ ハンドルを回す

に引っかかりや、こすれないこと

【吐水口/シャワー開閉ボタン状態図】

R勝手

L勝手

MEMO

J3. 2WAYタッチ水栓(カウンター一体)(G/Rタイプ)

カウンター構成図

詳細は組立説明書を参照する

Gタイプはオーバーヘッドシャワーが基本仕様
Rタイプはオーバーヘッドシャワーがセレクト

オーバーヘッド
シャワーなしのみ

※この構成図は一例

- 1 水栓支持材取付け
- 2 水栓下カバー固定金具取付け
- 3 水栓本体取付け
- 4 カウンター支持材取付け

5 水栓上カバー取付け

【取付状態確認事項】

壁とのすき間均等
ねじで仮固定し、すき間を確認後本固定する

壁

アクセントカウンターとハンドルのすき間均等

すき間3mm以下
上カバー

3mm

ボタンはオフ(外に飛び出していない)の状態
※下記参照

6 照明取付け

7 水栓下カバー取付け

【取付状態確認事項】

- ・ボタンを押す
- ・ハンドルを回す

に引っかかりや、こすれないこと

【吐水口/シャワー開閉ボタン状態図】

R勝手

「閉」

吐水口「開」
上がる

シャワー「開」
上がる

L勝手

「閉」

吐水口「開」
上がる

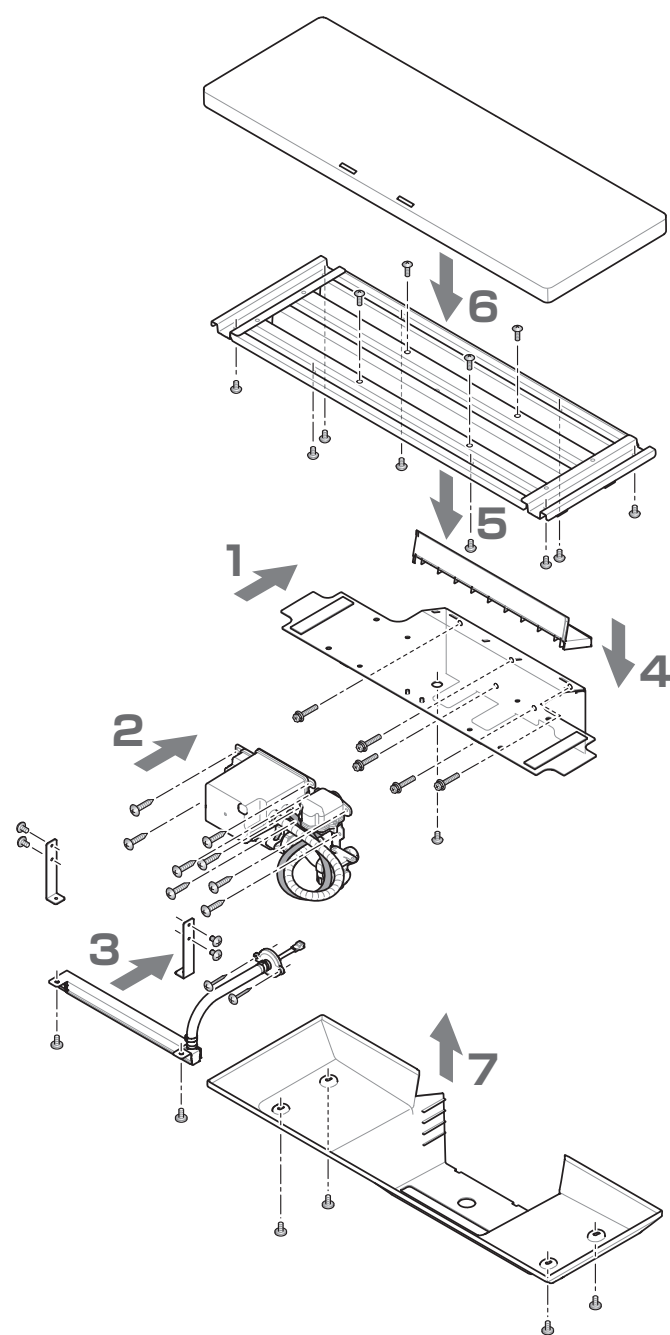
シャワー「開」
上がる

MEMO

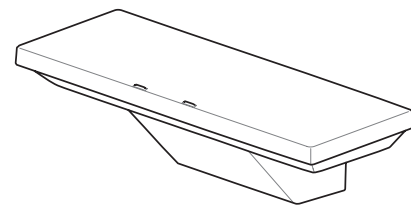
J5. お掃除ラクラクカウンター(床ワイパー洗浄・照明 あり)

カウンター構成図

詳細は組立説明書を参照する



【完成図】



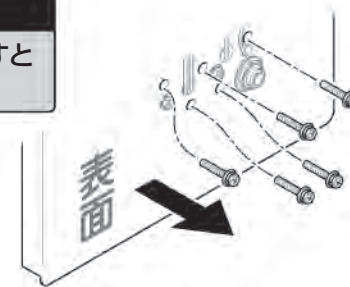
※この構成図は一例

MEMO

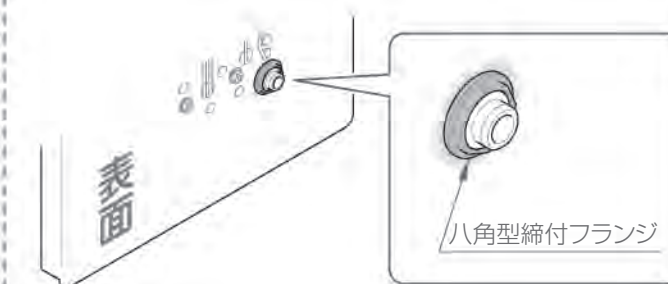
1 お掃除ラクラクカウンター支持材取付け

- ① 支持材を取り付ける前に、
5本の仮留めボルトを取り外す

ナットは外さない

ナット・ボルトを全て外すと
壁裏補強材が脱落する

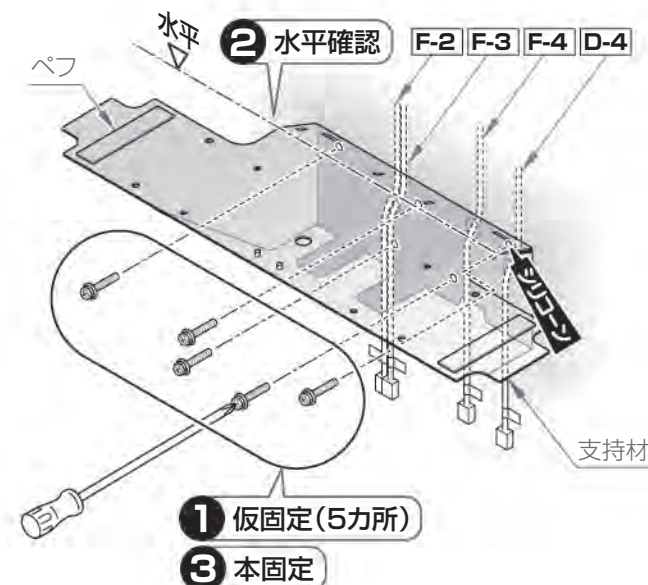
- ② 八角型締付フランジの本固定



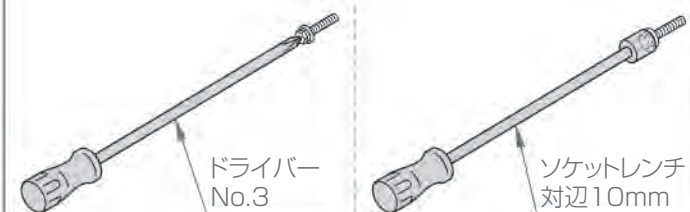
- ③ 支持材取付け 壁の傷付け注意

No.3使用
ねじ頭潰れ防止

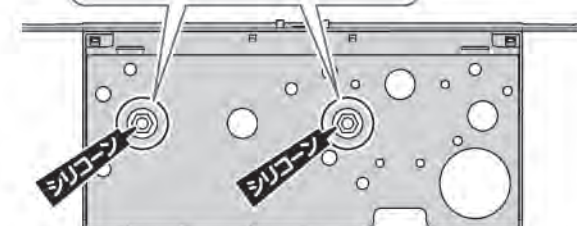
または

対辺10mm
ソケットレンチ使用手締め厳守
ねじ山破損防止シリコン塗布
水漏れ防止平座・ばね組込六角ボルトM6×30
×5 (EKL11136N2
EKL11137N2付属)

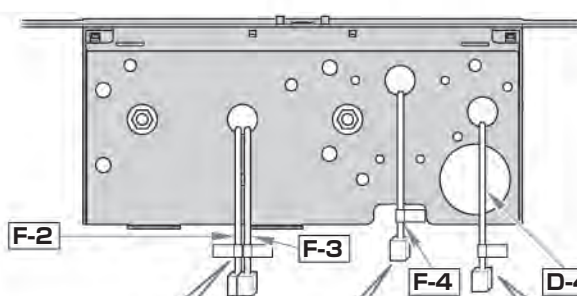
【使用工具】



2カ所はナットの上から塗布

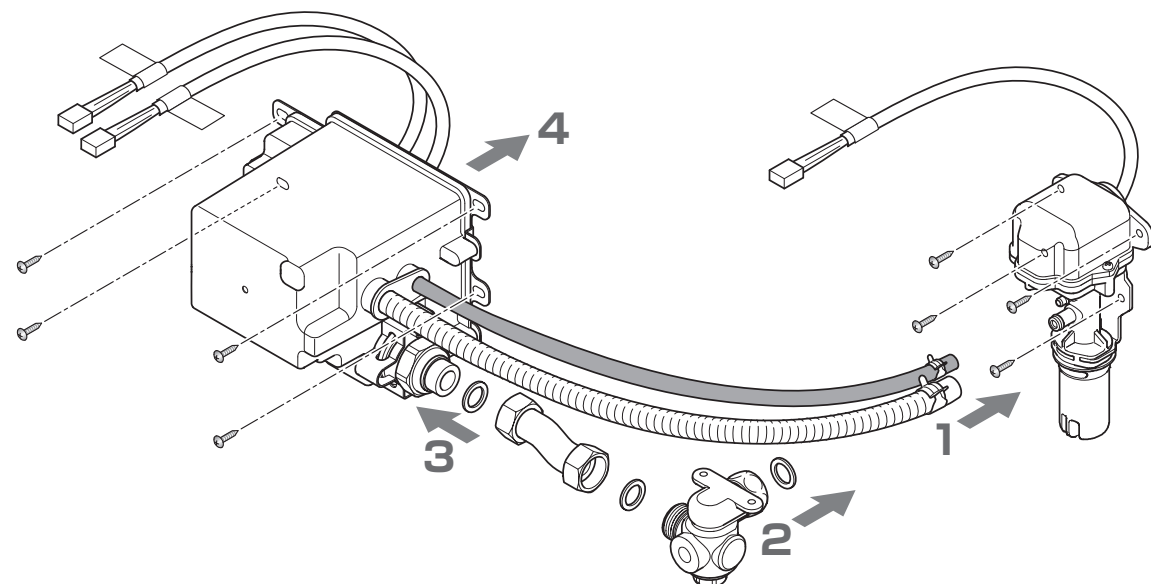


【コード引き込み位置】 L/R共通

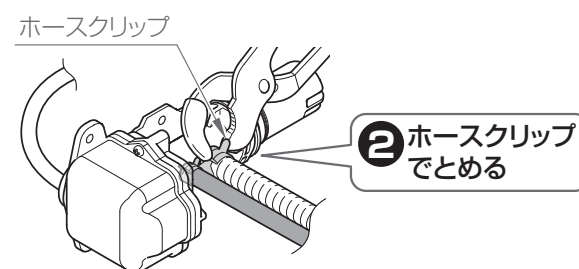
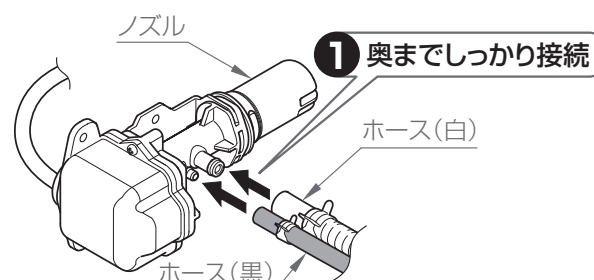
コード2本
(床ワイパー洗浄)コード1本
(床ワイパー洗浄)コード1本
(照明)

2 床ワイパー洗浄システム取付け

【構成図】 R/L勝手共通 ※ホースのカットは不要

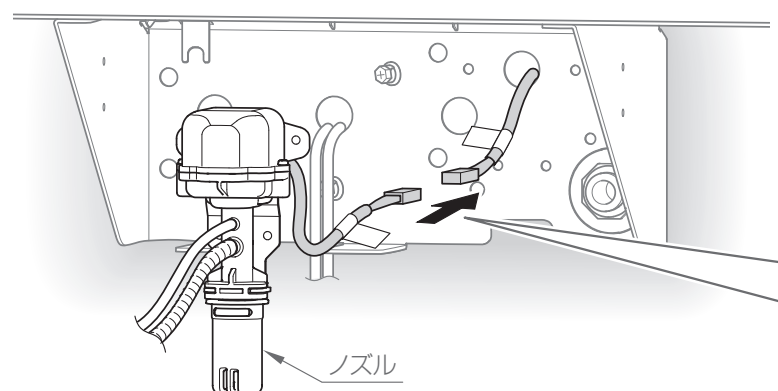
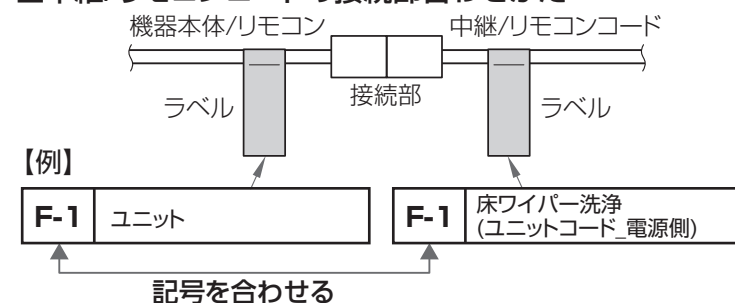


① ホース接続 ノズル取付け前

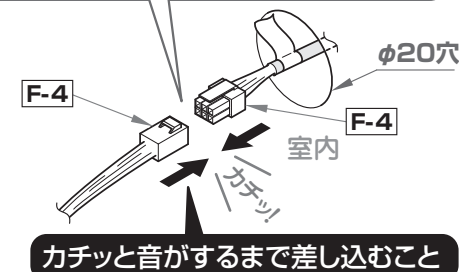


② ノズル取付け

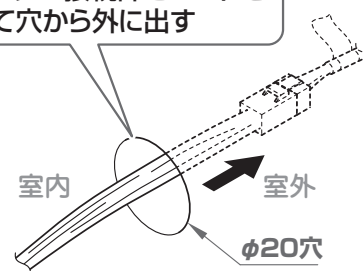
■中継/リモコンコードの接続部合わせかた



① 同記号、同番号のコネクター接続 (F-4)



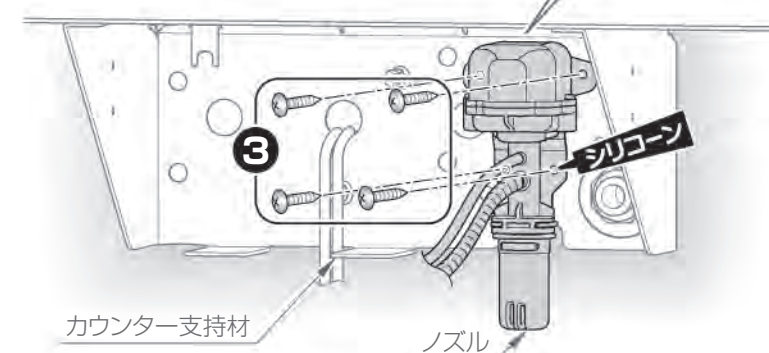
② コネクター接続部とコードをすべて穴から外に出す



トラスタッピンねじ4.2×25
×4 (EKL11136N2
EKL11137N2付属)

シリコン塗布
水漏れ防止

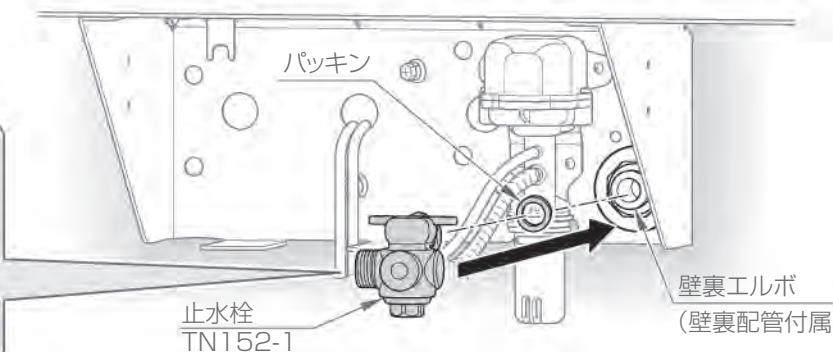
上部はパッキンを壁に押し付け、
ねじ固定する



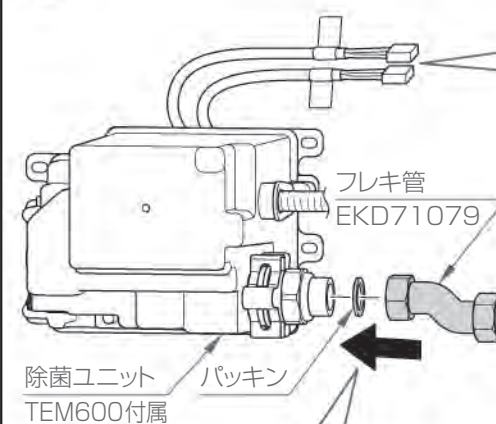
③ 止水栓仮固定

寒冷地/北海道

水抜栓兼用止水栓
TN152-1Z
水抜きコック

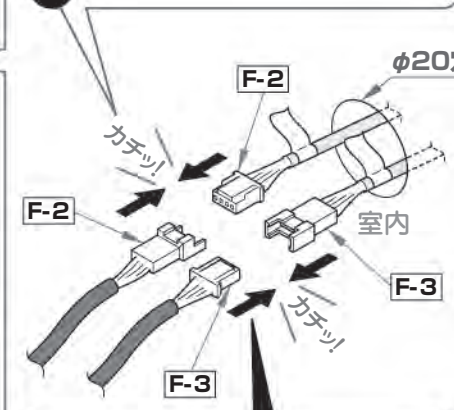


④ 除菌ユニット仮固定

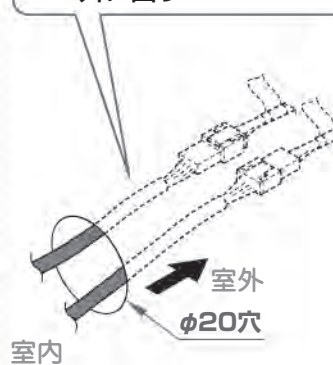


① 除菌ユニットへのフレキ管仮接続

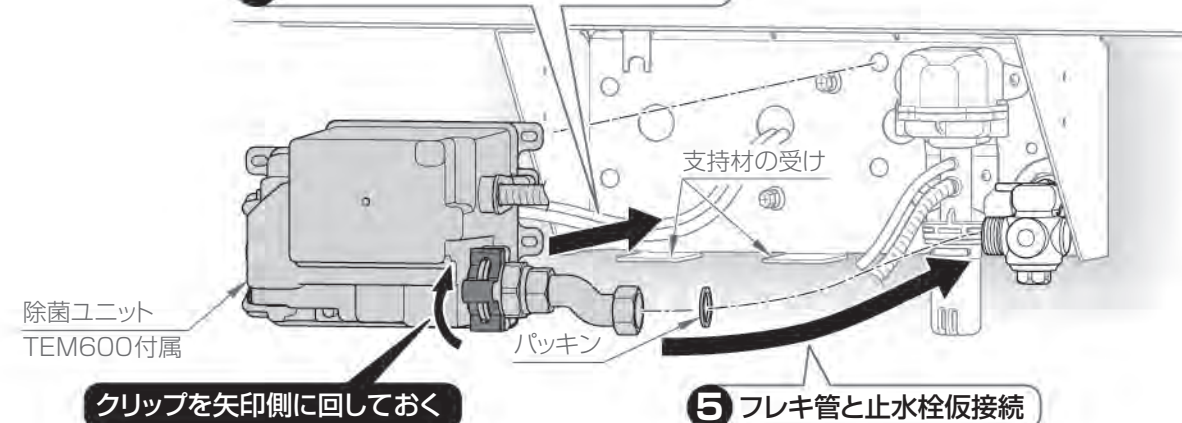
② 同記号、同番号のコネクター接続



③ コネクター接続部とコードをすべて穴から外に出す



④ 除菌ユニットを支持材の受けに載せる



クリップを矢印側に回しておく

⑤ フレキ管と止水栓仮接続

⑤ 止水栓本固定

1 目視で水平確認

2 本固定

止水栓

水平

袋ナットの締付けは
特殊工具を使う

特殊工具
(配管締付け用)
EKL01023N2

⑥ 除菌ユニット本固定

トラスタッピンねじ4.2×25
×4 (EKL11136N2
EKL11137N2(照明のみ)付属)

シリコン塗布
水漏れ防止

1 除菌ユニット本固定

2 フレキ管両端本固定

除菌ユニット

フレキ管

シリコン

締付け

固定

③ 照明取付け

※図は床ワイパー洗浄ありの場合

① 照明本体固定

小ねじM4×5
×4 (照明付属)

手締め厳守
ねじ山破損防止

1

壁

100mm

L金具
(照明付属)

小ねじM4×5
×2 (照明付属)

手締め厳守
ねじ山破損防止

照明本体

連通ホース

手前に出しておく
挟み込み防止

2

② 壁貫通部材固定

トラスタッピンねじ4.2×25
×2 (照明付属)

シリコン塗布
水漏れ防止

1 同記号、同番号のコネクター接続

2 コネクター接続後、
コードを壁裏に押し出す

3

壁貫通部材

D-4

D-4

コネクターはカチッと、
確実に接続すること

カチッ!

4 支持材上カバー取付け

支持材上カバー

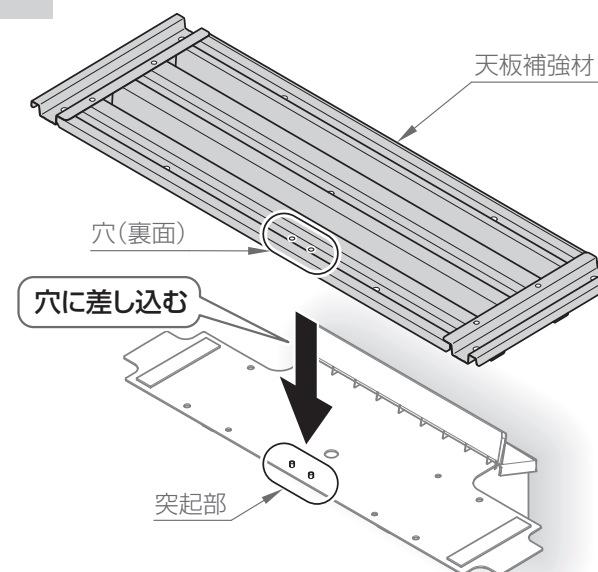
平行に入れる

平行

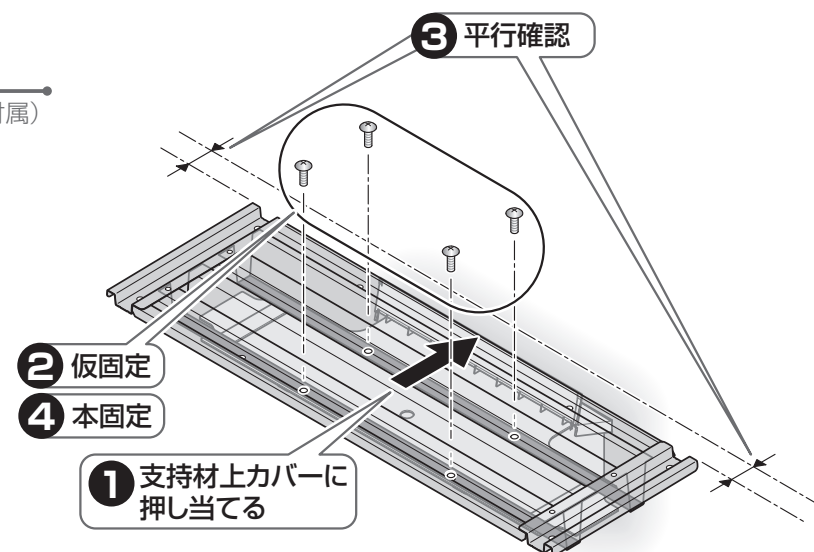
×

5 天板補強材取付け

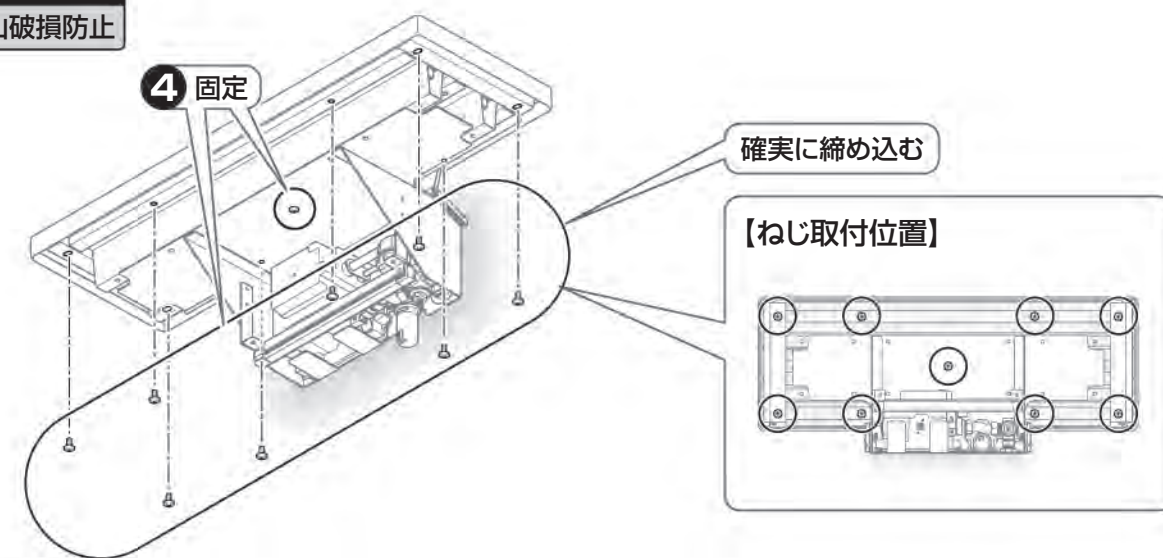
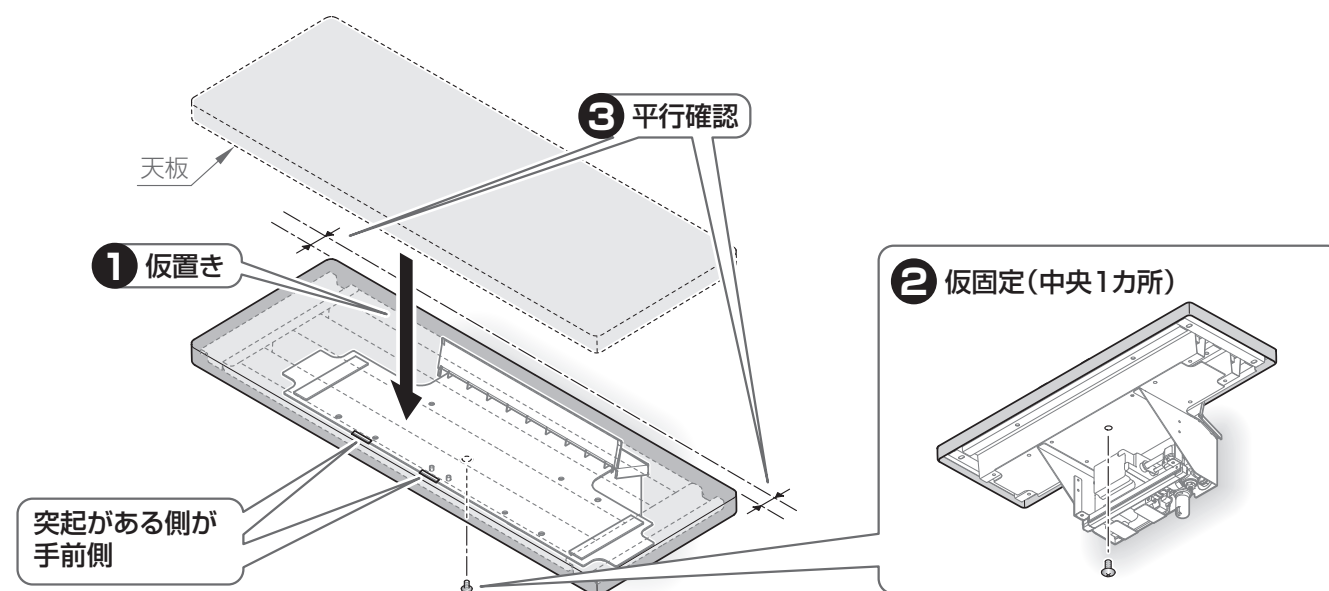
① 仮置き



② 固定



6 天板取付け

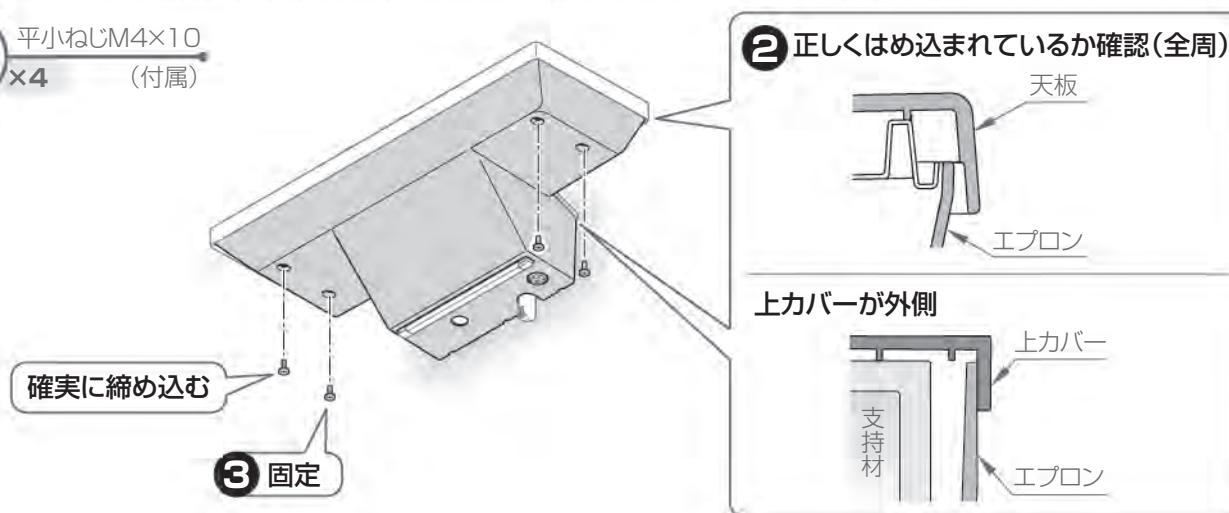
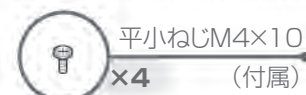
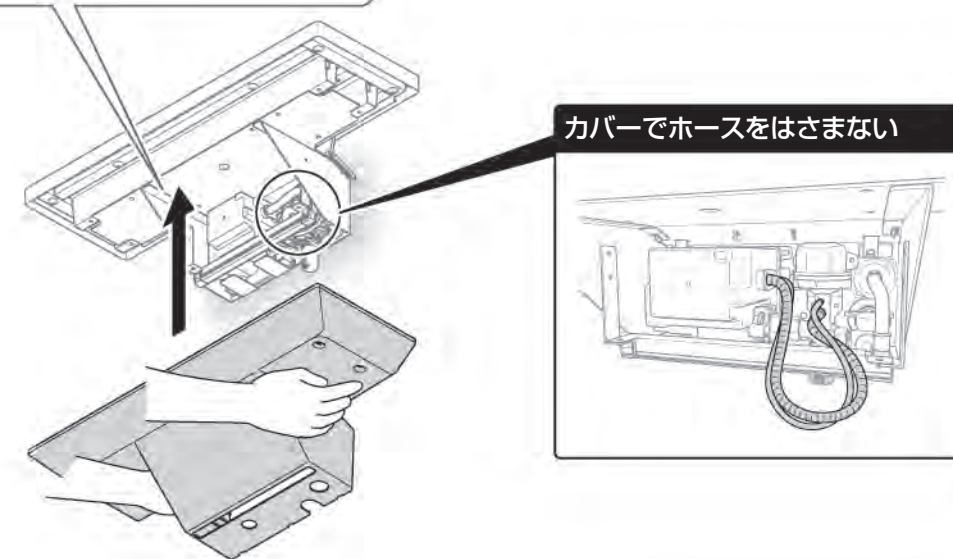


7 お掃除ラクラクカウンターエプロン取付け

※図は床ワイパー洗浄あり/照明ありの場合



① 天板と天板補強材のすき間に差し込む(全周)

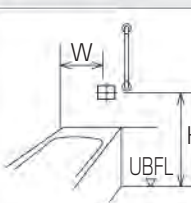
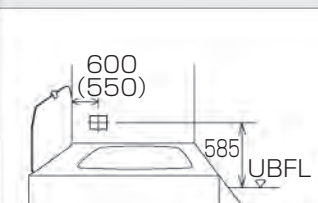


K. 器具

リモコン

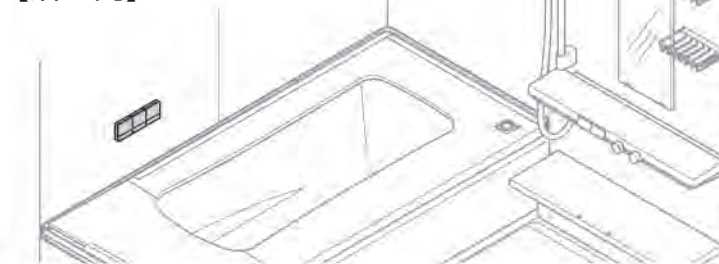
【給湯機リモコン参考位置】

※他の器具(手すり・窓・鏡など)と干渉する場合がありますので、十分確認したうえで位置を決定すること
正面側の参考位置に取り付けられない場合は、側面側を検討すること
正面側で参考位置以外に取り付ける場合は、壁裏配管と干渉しないように十分確認すること

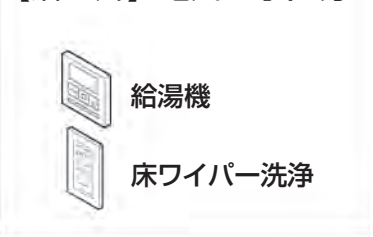
正面側				側面側	
	サイズ	タイプ	W	H	
	1624	G R D C	775	620	
		B		920	
	1624以外	G R D C	375	620	
		B		920	

()内は1317/1216サイズ
上記位置の場合はインテリアバー
(浴槽横)なしを選択してください。

【リモコン取付イメージ図】 【浴室内】



【浴室外】電気工事区分



ヒカルリモコン【浴室内設置】

浴室内設置 単独

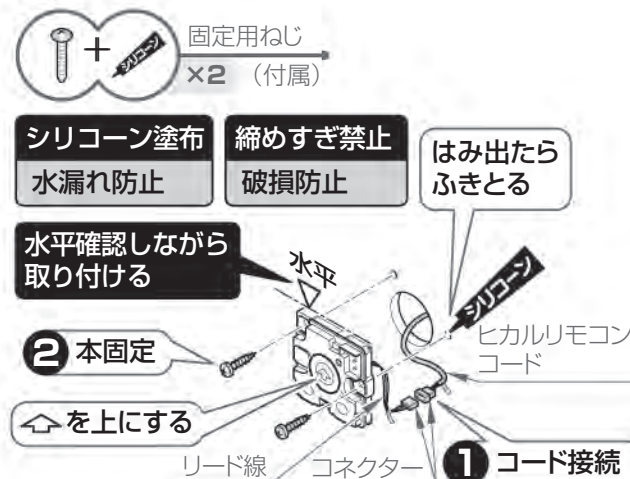
① ケガキ図にてケガく



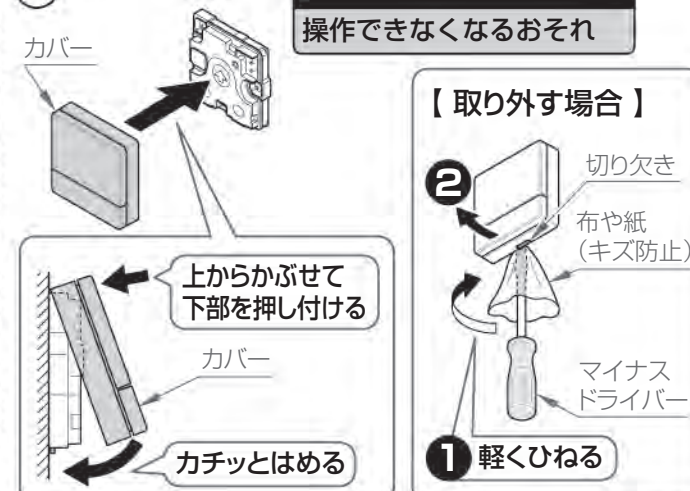
② ヒカルリモコン本体仮固定



③ ヒカルリモコン本体固定



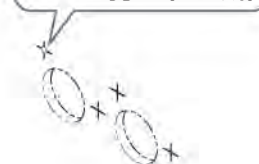
④ カバー取付け



2連

① 付属のヒカルリモコン用 ケガキシートにてケガく

ポンチ打ち(4カ所)



※φ32穴加工ありの場合は現物合せ

② ヒカルリモコン本体仮固定



仮固定



ヒカルリモコン
(メタル調)本体

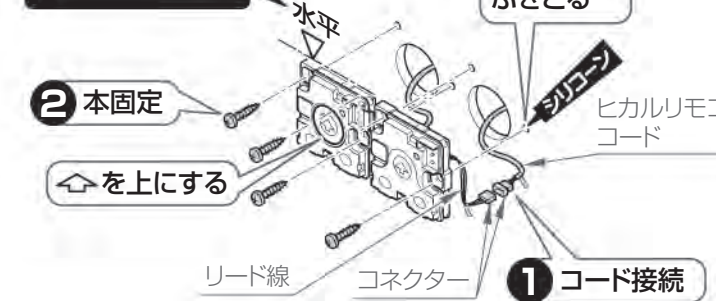
③ ヒカルリモコン本体固定



シリコン塗布
水漏れ防止

締めすぎ禁止
破損防止

水平確認しながら
取り付ける



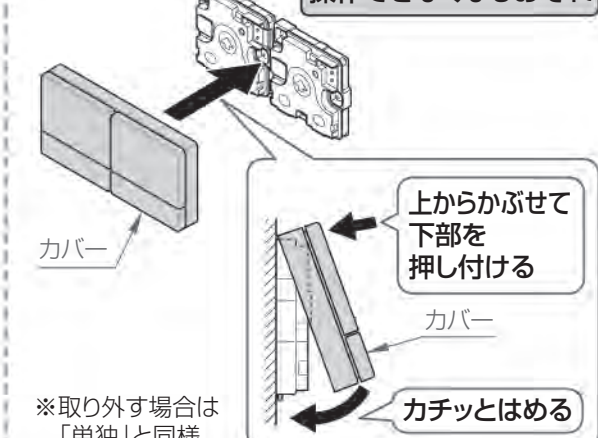
② 本固定

を上にする

① コード接続

④ カバー取付け

カバーは確実に
取り付ける
操作できなくなるおそれ

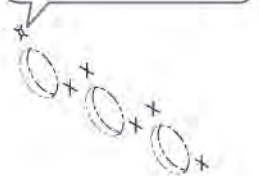


※取り外す場合は
「単独」と同様

3連

① 付属のヒカルリモコン用 ケガキシートにてケガく

ポンチ打ち(6カ所)



※φ32穴加工ありの場合は現物合せ

② ヒカルリモコン本体仮固定



仮固定



ヒカルリモコン
(メタル調)本体

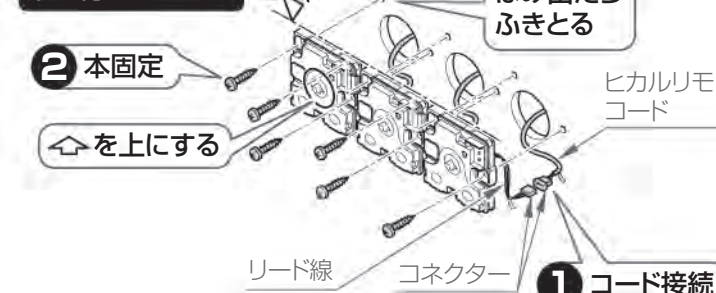
③ ヒカルリモコン本体固定



シリコン塗布
水漏れ防止

締めすぎ禁止
破損防止

水平確認しながら
取り付ける



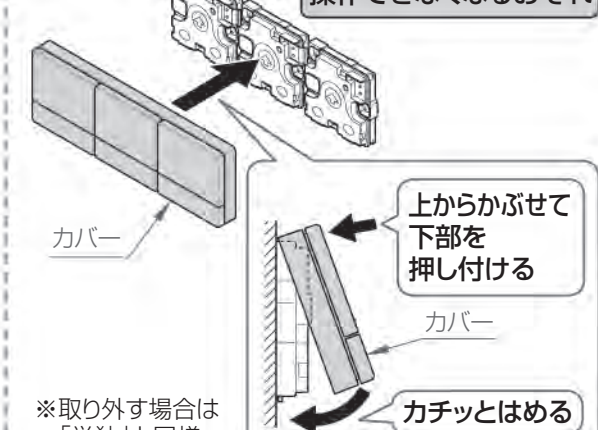
② 本固定

を上にする

① コード接続

④ カバー取付け

カバーは確実に
取り付ける
操作できなくなるおそれ



※取り外す場合は
「単独」と同様

床ワイパー洗浄用リモコン [浴室外設置] 電気工事

※リモコンコードはシステムバスルーム組立て時に脱衣所・台所等へ延ばしておくこと

浴室内部取付け禁止
故障防止

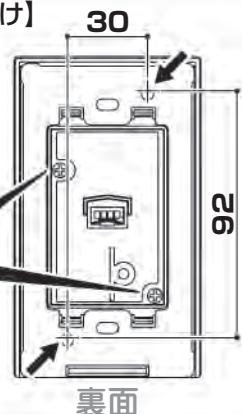
リモコンは確実に取り付ける
動作不良防止

スイッチボックス等に取り付ける場合は、ねじを締めすぎない
フレームが変形してリモコンがうまく入らなくなったり、
フレームと壁のすき間が大きくなる原因

【リモコン取付用穴の使い分け】

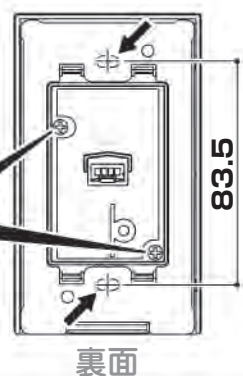
壁に直接取り付ける場合

このねじは
外さない



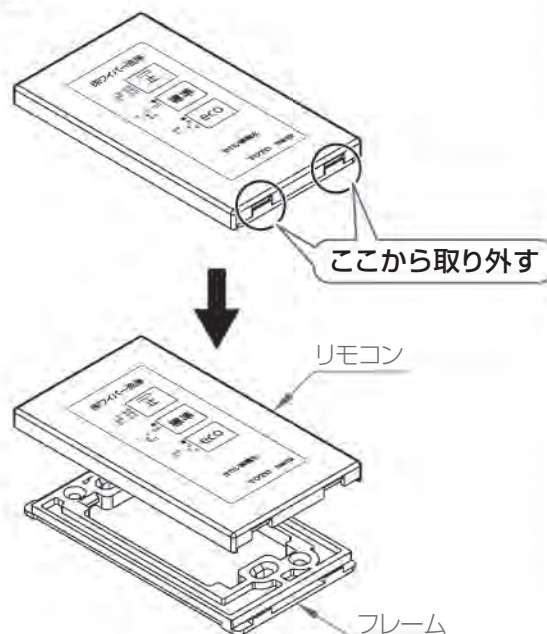
スイッチボックス
(材工別途)等使用の場合

このねじは
外さない



壁に直接取り付ける場合

① リモコンからのフレーム取外し

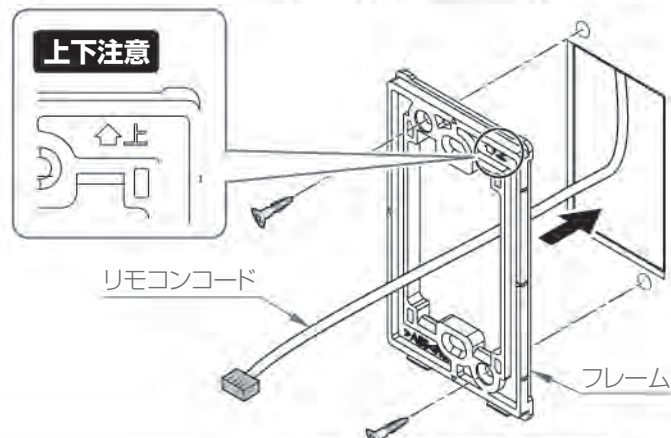


② フレーム壁固定

皿木ねじ4.1×16
×2 (付属)

手締め厳守
破損防止

上下注意



フレームと壁のすき間が大きくなり過ぎたときは、
締め付け量を調整する

③ リモコン固定

リモコンコード断線注意

① リモコンコード接続

コネクタ

クランプ
(リモコン付属)

リモコンコード

×1

(付属)

② 固定

フレーム

③ はめ込む

カチッ

リモコン

マルチリモコン
[浴室外設置]
電気工事

同梱 設置説明書
参照

※イラストは一例

L. ドア

※ドアの詳細は組立説明書参照

床ワイパー洗浄 ドアセンサーマグネットの取付け **新商品**

折戸、開き戸、引戸をまとめて記載 P.70参照

L1. ドア(折戸)

(浴室側から見て)
右吊元のみ

1 吊元交換

2 障子吊込み

3 引手取付け

床ワイパー洗浄
ドアセンサーあり

4 ドアセンサーマグネット取付け

5 ラッチ調整

L2. ドア(開き戸)

1 緩衝材取外し

2 ドアロック・ハンドル取付け

床ワイパー洗浄
ドアセンサーあり

3 ドアセンサーマグネット取付け

4 障子吊込み

5 調整

6 開閉確認

L3. ドア(3枚引戸)

1 取っ手・サムターン取付け

2 下枠レール取付け(一部)

3 障子取付け

4 調整

5 固定側障子施錠

L4. ドア(片／2枚引戸)

片引戸のみ

1 ブロック取付け

2 袖パネル取付け

3 取っ手・サムターン取付け

床ワイパー洗浄
ドアセンサーあり

4 ドアセンサーマグネット取付け

2枚引戸のみ

5 下枠レール・障子・下枠カバー取付け

片引戸のみ

6 障子取付け

7 調整

L5. ドア(フルスクリーン片引戸)

P.70参照

L6. ドア(FIX窓／共通)

FIX窓のみ

1 方立カバー取付け

2 後工事の方への引継ぎ

床ワイパー洗浄
ドアセンサーあり

ドアセンサーマグネット取付け

新商品

必ずドアにマグネットを取り付ける

取付け後は絶対に外したり動かしたりしない

破損防止

折戸

浴室側

開口穴にはめる

パチン!

ドアセンサーマグネット
(スナップフィット)

取付け後は
絶対に外さない

破損防止

開き戸

φ13穴に合わせて
はめ込む

ドアセンサーマグネット
(スナップフィット)

戸先側

片引戸/2枚引戸

① 穴あけ

戸先側

※ドアを横に倒す

① 治具を押し当てる

スライドさせる

ここに押し当てる

引戸障子用
加工治具
EKLO0160
(同梱)

ここに使用

※精度よく穴加工するため、必ず治具を使用すること

② 穴を開ける

φ10ドリル

※下穴不要

② ドアセンサー
マグネットの
取付け

開口穴にはめる

戸先側

ドアセンサーマグネット
(スナップフィット)

L5. ドア(フルスクリーン片引戸)

1 ハンドル取付け

なべ小ねじ
x2 (付属)

丸皿小ねじ
x4 (付属)

クッションシートを必ず入れる

ガラス割れ防止

洗面側

浴室側

クッションシート

コロ

スプリングワッシャ

洗面側ハンドル

浴室側ハンドル

クッションスペーサ

穴を合わせる

床ワイパー洗浄
ドアセンサーあり

2 ドアセンサーマグネット取付け

新商品

ドアセンサーマグネットは必ず障子側に取り付けること

戸先側

穴に合わせて
はめ込む

ドアセンサーマグネット
(スナップフィット)

取付け後は絶対に
外したり動かしたりしない

破損防止

✕

ドア枠のねじキャップ穴と
間違えないこと

一度はめると外せない

3 可動障子取付け

① 可動障子取付け

① 下枠傷付防止
テープをはがす

② 仮固定テープをはがす

③ 戸先側と戸尻側に寄せる

戸尻側

戸先側

ガイドローラー

上枠

④ 上枠の左右のガイドローラー間
に挿し込む

ガイドローラー

可動障子

障子上部戸先側のブレーキ受けを上枠に当てない

破損防止

浴室側

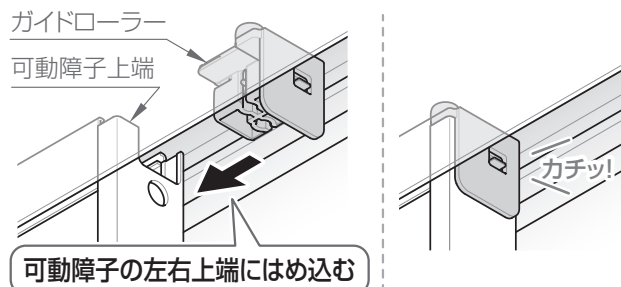
洗面所側

⑤ 戸車を下レールに載せ、
スムーズに開閉できる
ことを確認

障子下部

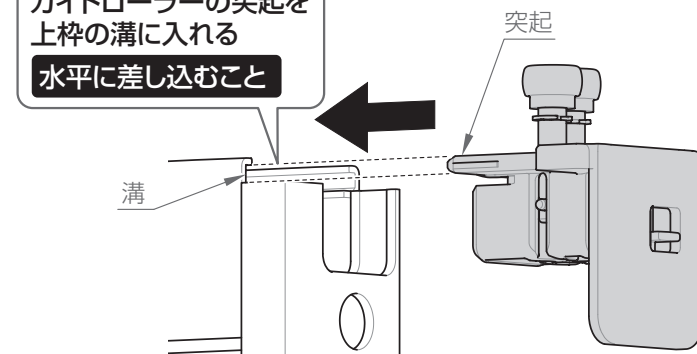
レールの上に
戸車ローラーが
載っているか確認

② ガイドローラー取付け

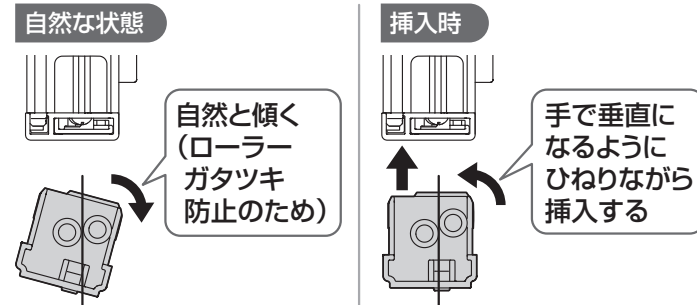
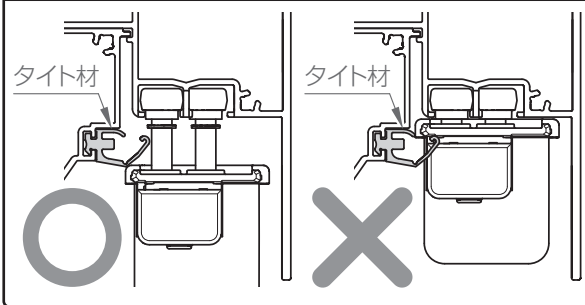


■ガイドローラー挿入時のコツ

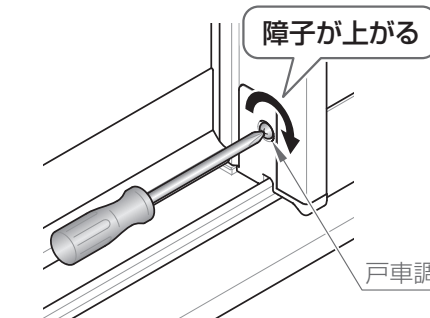
ガイドローラーの突起を上枠の溝に入れる
水平に差し込むこと



挿入時、ガイドローラーを上を持ち上げすぎない
タイト材かみこみによる水漏れ防止



4 戸車調整



■全長ですれている場合

戸先ストッパーのライナーを追加、または抜く

※カバーとライナーは枠に同梱

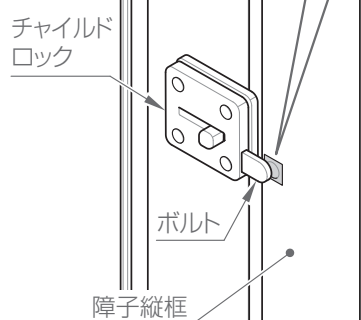
戸先ストッパー (上下2ヶ所)

カバー

ライナー: t=1.5mm
(初期設定1枚)

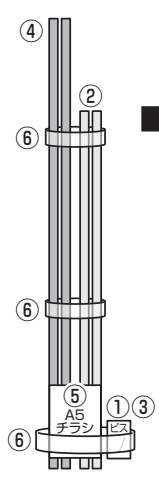
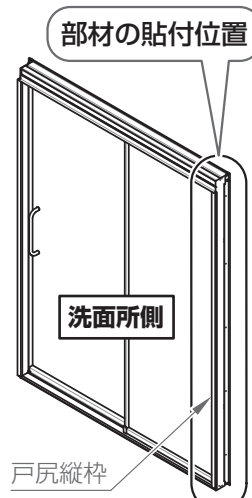
5 緩衝材取付け

チャイルドロックのボルトに合わせて取付け



6 後工事の方への引継ぎ

※組立終了後、付属の「額縁取付業者様への引渡し部材」を洗面所側の戸尻縦枠に貼り付けてください。



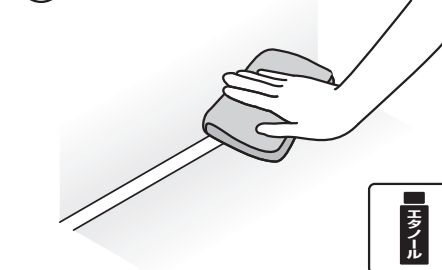
■額縁取付業者様引渡しユニット構成 (ドア枠に同梱)

- ①③ 額縁用ビス袋
- ② 上下枠アングルカバー ×2本
- ④ 縦枠アングルカバー ×2本
- ⑤ 額縁取付業者様向けお願いチラシ
- ⑥ ストレッチフィルム巻き

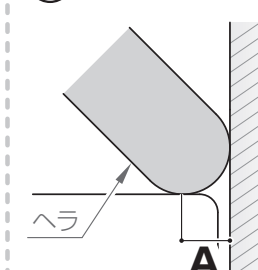
P. 仕上げ

1 シリコンコーキング(シリコンの打ちかた)

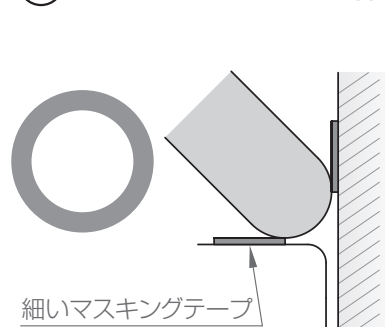
① 清掃・脱脂



② ヘラの選定



③ マスキングテープ貼り

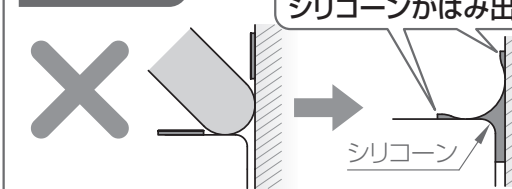


ヘラ幅に合わせて貼付け
はみ出し・はね防止

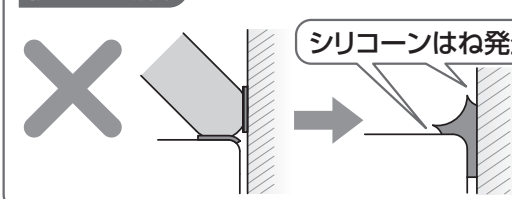


密着確認厳守
はみ出し・はね防止

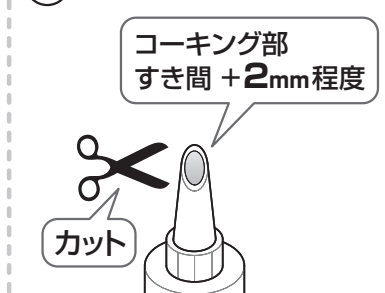
広すぎる場合



狭すぎる場合

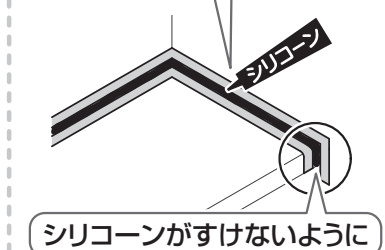
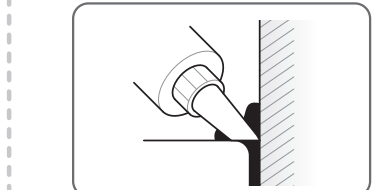


④ シリコンノズルカット



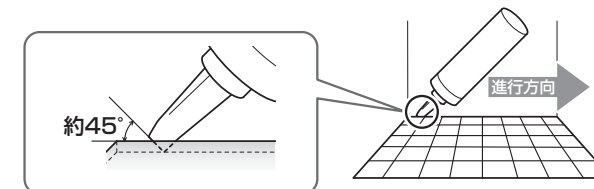
⑤ シリコン充てん

奥までたっぷり充てん
シリコン切れ防止



浴槽・洗い場床まわりは偏平ノズルを使用 シリコン切れ防止

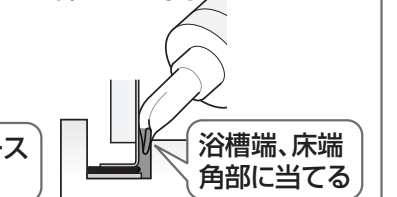
【偏平ノズルの使いかた】
ノズルを斜めに奥まで差し込む



ガイドピースあり



ガイドピースなし



⑥ 仕上げ

素早く寝かせる

床の場合

養生テープは床の隙まで貼り、床パターン形状に沿ってテープをなじませる。(溝部にシリコンを入り込ませないため)

部位ごとのシリコンコーキング

※カウンターまわりのシリコンコーキングなし

【浴槽まわり】

浴槽色	シリコン色	品番
ホワイト	ミルトホワイト	G967#MTW
アイボリー	ホワイト	G967C
ピンク	ホワイト	G967C
グレー	ライトグレー	G967LG
ブラウン	ブラック	G967K1
ブラック	ブラック	G967K1

小壁パネルの上側パッキンを押し込む

仕上げ用シリコン溝を確保するため

20mm

小壁

浴槽

パッキン

小壁

浴室内

1mmライナーで押し込む

3mm

浴室内

【洗い場床まわり】**新商品**

床色	シリコン色	品番
ライト・セレーナ柄	ミルトホワイト	G967#MTW
オンブレ柄	ミルトホワイト	G967#MTW
ホワイト	ミルトホワイト	G967#MTW
ホワイトグレー	ミルトホワイト	G967#MTW
グレー	ライトグレー	G967LG
ベージュ	ソフトベージュ	G967#AGV1
ベージュ	ソフトベージュ	G967#AGV1
ブラウン	アンバー	G967AM
ブラック	ミッドナイトグレー	G967MNG1
ブラック	ミッドナイトグレー	G967MNG1

ヘッドレスト部

【ドア上小壁】

ドア色	シリコン色	品番
ホワイト	ホワイト	G967C
プラチナステン	ソフトベージュ	G967#AGV1
ブラック	ブラック	G967K1
ブラック	ブラック	G967K1

ドア枠とドア上小壁との接合部

【天井四隅】

シリコン色	品番
ホワイト	G967C

窓まわりのシリコンコーキング

窓枠

窓枠色	シリコン色	品番
ホワイト	ホワイト	G967C
ベージュ	ソフトベージュ	G967#AGV1
ブラック	ブラック	G967K1

縦勝ち

窓枠

窓

エンドキャップまわりのすき間にも充てん

シリコン

横勝ち

窓枠

窓

窓・窓枠まわり全周

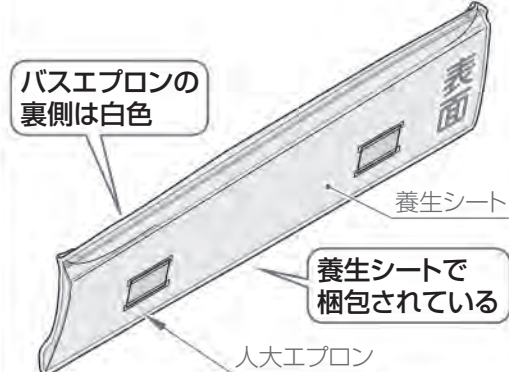
シリコン

MEMO

2 バスエプロン取付け

人大エプロン

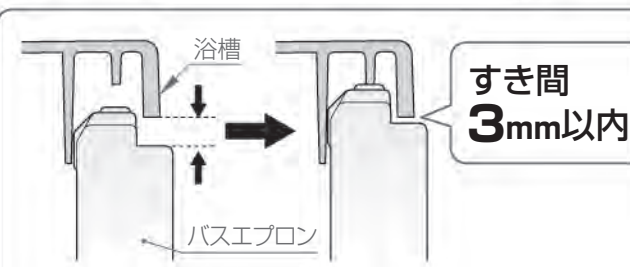
■人大エプロンについて



① 養生取外し



② 取付け 壁・カウンターキズ付け注意



手順厳守
破損防止



カウンターに当てない

① 左右均等にしっかり引き上げる

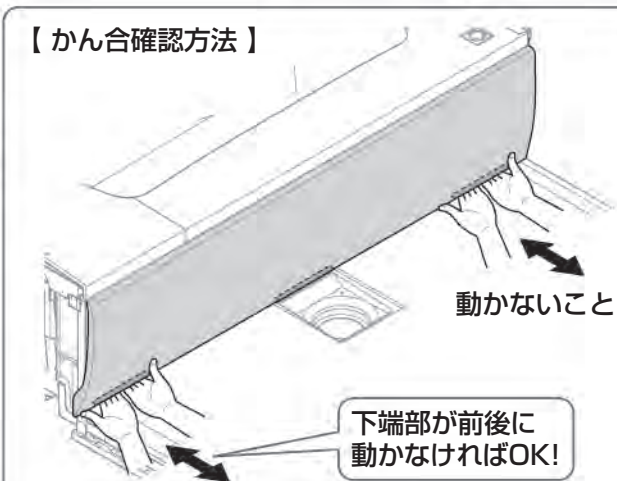
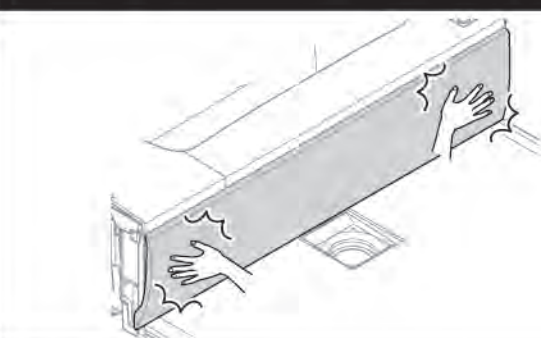
② 下部を浴槽に寄せる

追焚きの結束バンドはエプロン内に収める

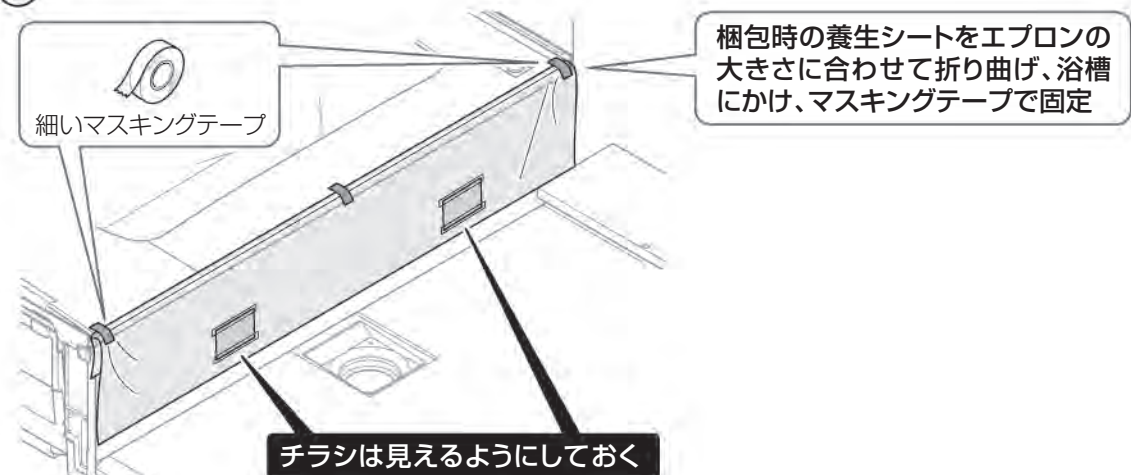
③ かん合



バスエプロンが入りにくい場合はバネ材付近を手でタキ込む

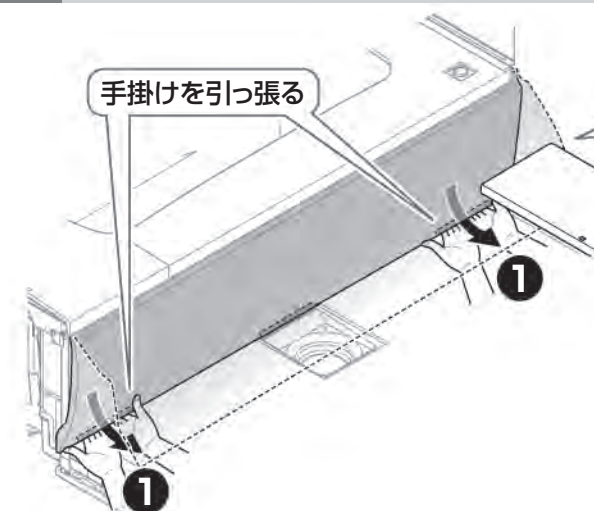


④ 養生



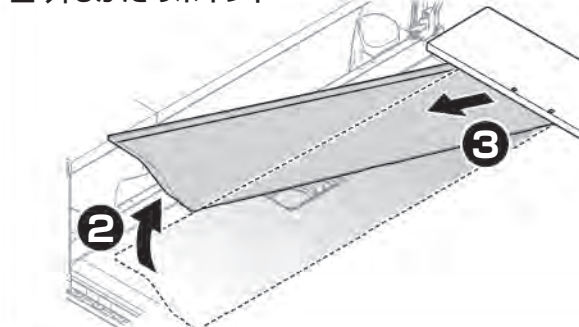
メンテナンス
要領

バスエプロンの取外しかた

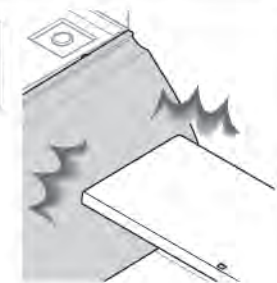


※外れにくい場合は、少し強めに引く

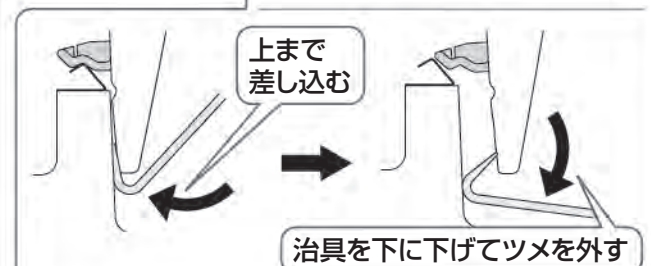
■ 外しかたのポイント



カウンターにぶつけないこと
キズ防止



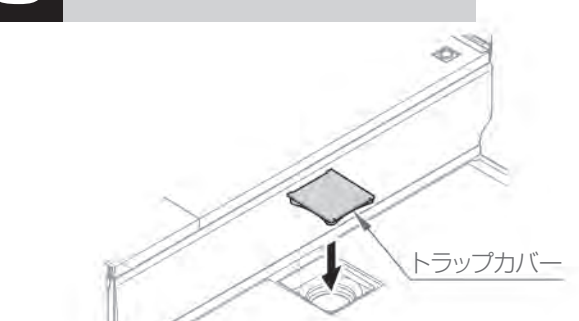
ワイド浴槽 治具を使用する場合



UB組立て完了後、設備業者がバスエプロンを外す場合



3 トラップカバーセット



床

浴槽

ジョイナー

壁

浴槽まわり

ドア枠

天井

中間
検査

水栓・カウンター

器具

ドア

仕上げ

機器類の
引継ぎ

床

浴槽

ジョイナー

壁

浴槽まわり

ドア枠

天井

中間
検査

水栓・カウンター

器具

ドア

仕上げ

機器類の
引継ぎ

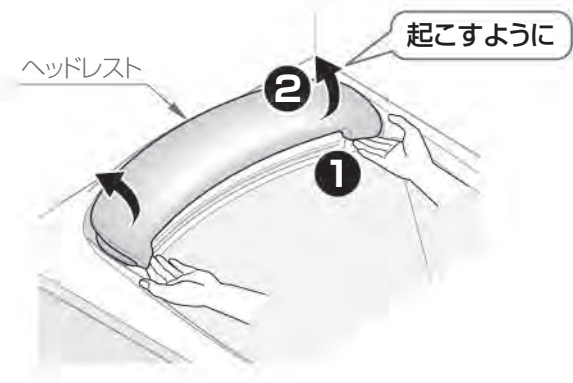
4 ヘッドレスト取付け

- 1 ヘッドレスト側の浴槽用養生を一旦外す
- 2 ヘッドレストを箱から出して、
必ずビニール包装をした状態のまま浴槽にセットする



メンテナンス 要領 ヘッドレストの取外しかた

- 1 ヘッドレスト手前両端に手を掛ける
- 2 奥側に起こすように持ち上げ、取り外す



ヘッドレストに無理な力を加えたり、
曲げない
シワが入るおそれ

ヘッドレストの吐水口開口部に指を
かけて持ち上げない
シワが入るおそれ

5 ラベル貼付け 図は代表例

☆印は裏面貼付位置参照
※印は養生を一旦はがし、ラベル貼付け後、再度養生する

ランドリーパイプ
注意ラベル ☆

照明警告ラベル ☆

シャワーヘッド注意・操作方法ラベル
シャワー取付部近くの壁面に貼付け

鏡ラベル

水栓金具使いかたラベル
水栓金具近くの壁面に貼付け

ほっかり床
お手入れラベル ☆
または
ヘアカラー注意ラベル ☆

※ ワンプッシュ排水栓
お手入れラベル ☆

ヘッドレスト
着脱方法ラベル ☆

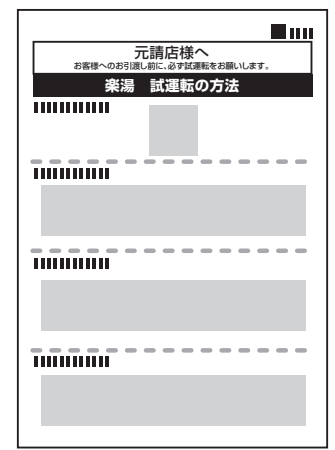
ストレート浴槽の場合
約120mm

ワイド／スーパーワイド浴槽の場合
約50mm

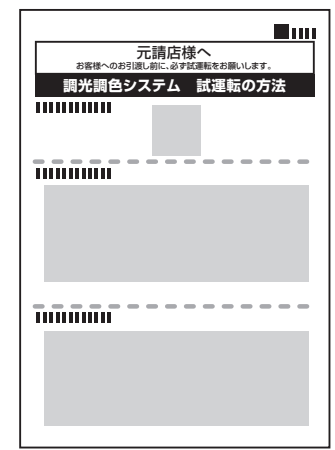
※ 浴槽エプロン・排水トラップ
注意ラベル ☆

機器類の引継ぎ

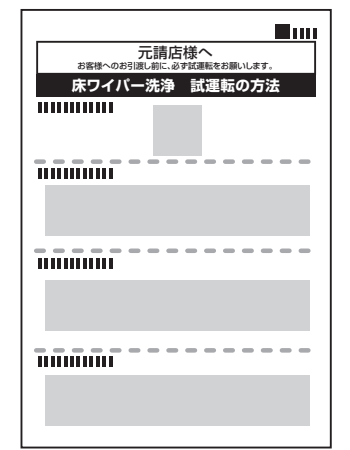
楽湯、調光調色システム、床ワイパー洗浄(きれい除菌水)には、
「試運転マニュアル」があります。



楽湯 試運転マニュアル
(EKL61365)



調光調色システム
試運転マニュアル
(EKL61366)



床ワイパー洗浄(きれい除菌水)
試運転マニュアル
(EKL61367N1)

これらを、必ず、元請店様へお渡しください。
手渡しできない場合は、カウンターの上など目に付きやすいところへ置いておいてください。

MEMO